

ジェンダー主流化プロジェクトフェーズ2 (PGM2)

プロジェクト事業完了報告書

平成27年9月
(2015年)

独立行政法人
国際協力機構 (JICA)

株式会社アルメックVPI
株式会社コーエイ総合研究所

基盤
JR
15-166

ジェンダー主流化プロジェクトフェーズ2 (PGM2)

プロジェクト事業完了報告書

平成27年9月
(2015年)

独立行政法人
国際協力機構 (JICA)

株式会社アルメックVPI
株式会社コーエイ総合研究所

外貨換算レート

通貨	レート
ドル (USD1=¥)	121.81
カンボジア リアル (KHR=¥)	0.030

(2015 年 9 月 JICA 外貨換算レート)

写 真



第 1 回 PGM2 ワークショップ
コンポンチャム州
(2011 年 1 月 31 日～2 月 1 日)



第 1 回合同調整委員会会議
プノンペン
(2011 年 2 月 2 日)



PGM2 ワークショップ 3
女性省
(2011 年 7 月 7 - 8 日)



JICA 副理事表敬
本邦研修
(2011 年 10 月 7 日)



GMAP アップデート ランチング
農村開発省
(2012 年 3 月 28 日)



農産加工品パイロットプロジェクト開始ワークショップ
トンロンコミュニティ、コンボンチャム州
(2012 年 6 月 27 日)



女性省大臣及び JICA カンボジア事務所次長
によるパイロットプロジェクトの現地視察
(2012 年 11 月 13 日)



第 7 回カンボジア輸出入・一州一品 展示会
(2012 年 12 月 15 - 18 日)



郡農業局職員を対象とした技術研修
コンポンチャム州
(2013 年 5 月 20 - 21 日)



農産加工パイロットプロジェクトで実施したチ
ャイルドケア
(児童保育) サービス
(2013 年 6 月 20 日)



政策提言ワークショップ
(2013 年 8 月 27 - 28 日)



第 7 回カンボジア輸出入・一州一品 展示会
(2013 年 12 月 15 - 18 日)



第5回合同調整委員会会議
プノンペン
(2014年1月9日)



ジェンダー予算に関するワークショップ
コンボンチャム州
(2014年2月6日)



情報共有・政策提言ワークショップ
プノンペン
(2014年6月10 - 11日)



第41回ジェンダー・テクニカルワーキンググループ
(TWG-G) 会議
(2014年8月15日)



JICA 運営指導調査団によるコンボンチャム州
パイロットプロジェクト対象者訪問
(2014年11月24 - 28日)



第6回合同調整委員会
プノンペン
(2015年2月17日)



第4回 TWG-G 女性の経済的
エンパワーメントサブグループ会議
(2015年3月26日)



ジェンダー主流化活動計画 完成式典
工業・手工芸省
(2015年7月9日)



PGM 手法ワークショップ
プノンペン
(2015年9月7日)



グループディスカッション
PGM 手法ワークショップ
(2015年9月7日)



PGM2 最終セミナー
プノンペン
(2015年9月8日)



PGM2 最終セミナー
プノンペン
(2015年9月8日)

ジェンダー主流化プロジェクトフェーズ 2(PGM2)
プロジェクト事業完了報告書
平成 27 年 9 月(2015 年)

目 次

写真

目次

略語一覧

1	プロジェクト概要	1
1.1	背景	1
1.2	上位目標、プロジェクト目標、成果、指標	3
1.3	プロジェクト対象地域	7
2	実施体制	8
2.1	カンボジア側	8
2.1.1	女性省(MOWA)	8
2.1.2	連携省庁	9
2.1.3	合同調整委員会(JCC)	9
2.2	日本側	11
2.2.1	投入	11
2.3	作業工程	11
2.3.1	第1年次	11
2.3.2	第2年次	14
2.3.3	第3年次	21
2.3.4	第4年次	29
2.3.5	第5年次	36
2.4	PDM の改訂	42
2.4.1	第1回改訂	42
2.4.2	2 回目の PDM の改訂	52
3	成果およびプロジェクト目標の達成度	60
3.1	成果 1	60
3.1.1	実施した活動	60
3.1.2	成果 1 の達成度	64
3.2	成果 2	65
3.2.1	実施した活動	65
3.2.2	成果 2 の達成度	66
3.3	成果 3	67
3.3.1	実施した活動	67
3.3.2	成果 3 の達成度	70
3.4	プロジェクト目標の達成度	71
3.5	終了時評価調査団からの提言内容についての進捗状況	72
3.6	その他	74
3.6.1	成果品	74
3.6.2	ワークショップ、セミナー、その他	75

4	プロジェクト全体の総括.....	78
4.1	プロジェクト実施運営管理に係る教訓・提言	78
4.1.1	女性省カウンターパートの構成.....	78
4.1.2	カンボジア関係者との協力・信頼関係の構築.....	78
4.1.3	実践による学びの効果	79
4.1.4	連携省庁 GMAG メンバーの選出.....	79
4.1.5	業務実施契約プロジェクトにおける援助協調業務.....	80
4.2	プロジェクト上位目標達成のための提言	80
4.2.1	上位目標の達成状況.....	80
4.2.2	上位目標達成のための提言	81

表一覧

表 2.1	合同調整会議の日程と議事次第	10
表 2.2	活動と進捗状況	12
表 2.3	活動と進捗状況	17
表 2.4	活動と進捗状況	25
表 2.5	活動と進捗状況	33
表 2.6	活動と進捗状況	38
表 2.7	PDM0 と PDM1 の比較表	42
表 2.8	PDM1 と PDM2 の比較表	52
表 3.1	成果1を達成するために実施した活動	60
表 3.2	成果 1 の指標とその達成状況	64
表 3.3	成果 2 を達成するために実施した活動.....	65
表 3.4	成果 2 の指標とその達成状況	66
表 3.5	成果 2 を達成するために実施した活動.....	67
表 3.6	成果 3 の指標とその達成状況	70
表 3.7	プロジェクト目標の指標とその達成状況	71
表 3.8	終了時評価調査提言の対応状況	72
表 3.9	成果品	74
表 4.1	上位目標と指標	80

図一覧

図 1.1	PGM2 の概要.....	4
図 1.2	PGM2 の全体プロセス.....	5
図 2.1	女性省の組織図 (2015 年 9 月現在).....	8
図 2.2	第 1 年次作業工程	12
図 2.3	第 2 年次作業工程	17
図 2.4	第 3 年次作業工程	24
図 2.5	第 4 年次作業工程	32
図 2.6	第 5 年次作業工程	38

添付一覧

- JCC 議事録
- 詳細活動計画と実績 (Plan of Operation)
- PDM (最終版)
- 本邦研修参加者リスト

略語一覧

CDC	Council for Development of Cambodia	カンボジア開発評議会
CMDGs	Cambodia Millennium Development Goals	カンボジアミレニアム開発目標
C/P	Counterpart	カウンターパート
C/R	Completion Report	業務実施報告書
F/R	Final Report	プロジェクト事業完了報告書
GBV	Gender-based Violence	ジェンダーに基づく暴力
GFP	Gender Focal Point	ジェンダーフォーカルポイント
GMAG	Gender Mainstreaming Action Group	ジェンダー主流化活動グループ
GMAP	Gender Mainstreaming Action Plan	ジェンダー主流化活動計画
I/P 5	The Fifth Year Project Implementation Plan	第5年次業務実施計画書
JCC	Joint Coordinating Committee	合同調整委員会
JICA	Japan International Cooperation Agency	国際協力機構
JMIs	Joint Monitoring Indicators	合同モニタリング指標
KPC	Kampong Cham Province	コンボンチャム州
MAF	Millennium Development Goals Acceleration Framework	ミレニアム開発目標加速フレームワーク
NGO	Non-Governmental Organization	非政府組織
NR IV	Neary Rattanak IV	ニエリ・ラッタナー IV
NSDP	National Development Strategic Plan	国家開発戦略計画
OS-WEE	Operational Strategy on Women's Economic Empowerment	女性の経済的エンパワーメントのための運用戦略
PBA	Program-based Approach	プログラム・ベースド・アプローチ
PDM	Project Design Matrix	プロジェクトデザインマトリックス
PGM2	Project on Gender Mainstreaming Phase 2	ジェンダー主流化プロジェクトフェーズ2
PPCC	Pilot Project Coordinating Committee	パイロットプロジェクト調整員会
P/R 5	Project Progress Report (5)	プロジェクト事業進捗報告書(第5号)
TWG	Technical Working Group	テクニカル・ワーキング・グループ
TWG-G	Technical Working Group on Gender	ジェンダー・テクニカル・ワーキング・グループ
UNDP	United Nations Development Programme	国連開発計画
UN Women	United Nations Entity for Gender Equality and the Empowerment of Women	ジェンダー平等と女性エンパワーメントのための国際機関
WCCC	Women's and Children's Consultative Committee	女性子ども委員会
WEE	Women's Economic Empowerment	女性の経済的エンパワーメント

1 プロジェクト概要

1.1 背景

カンボジアは近年高い成長率を享受しており、天然資源や外国投資、国際貿易活動からの収入増加とともに、平和と安全の向上によって将来の成長も期待されている。貧困削減はカンボジア国の大きな関心であり、貧困率は2007年の47.8%から2011年の19.8%へと削減している¹。

国連が出しているジェンダー不平等指数では、カンボジアは187カ国105位、人間開発指数は187か国中136位である²。カンボジアでは、全人口の半数以上が女性(51.5%³)であり、国の発展に重要な役割を担っている。女性の労働力への参加は高く、15歳から64歳年齢の77.8%を閉めている。しかし、65.1%の女性は自営業もしくは無給家族従事者であり、主に小規模農家もしくは家族経営会社である。46.1%の男性が雇用されているのに比べ、女性は34.9%が賃金労働者である⁴。

2014年のカンボジア国中間年経済調査によれば、513,759の企業がカンボジア国内に存在する。内61%は女性が代表である。しかし、彼女らの事業規模は小さく、78%は1人から2人の会社である。彼女たちのビジネスは主に卸売・小売業、自動車やバイクの修理、宿泊施設や食品サービス活動に集中している。女性のビジネスの80%がこれらに属している。

カンボジアの女性は一般的に経済的、社会的に国の発展に貢献してきたが、彼らの社会的、経済的な立場はいまだに男性と比較して低い。その理由は、女性は受動的であるべきという伝統的かつ文化的な規範があるためである。

1993年に可決されたカンボジア憲法の35条では、男女の平等な権利が保障されている。さらに、45条には女性に対するいかなる形での差別が禁止されている。

残念ながら、ジェンダー不平等と女性に対する差別はカンボジア社会においていまだに存在している。ジェンダー平等を達成するため、ジェンダー視点が社会の全ての面において取り込まれる必要がある。そうでなければ、女性は資産への平等なアクセスや管理ができないかもしれず、結果、男性に従属し続けることになるであろう。

ジェンダー格差をなくし、ジェンダー平等と女性のエンパワーメントを達成するために、カンボジア国は、国家政策とプログラムに従って様々なプログラムやプロジェクトを実施している。国の戦略には、四辺形戦略や国家戦略的開発計画(NSDP)、女性省のジェンダー平等と女性のエンパワーメントのための5ヵ年戦略計画(Neary Rattanak)がある。

2013年に出された第5期目の政府公約では、女性の経済的エンパワーメント(WEE)、女性と女子教育の向上、女性と女子の法的保護の向上、女性と女子の健康促進、女性が意思決定をする立場になることの促進、政府の政策やプログラムへのジェンダー主流化、女性差別への社会的態度の変容、国

¹ The Royal Government of Cambodia (2014). *National Strategic Development Plan 2014-2018*. Phnom Penh, Cambodia.

² United Nations Development Programme (2014). *UN Human Development Report 2014*. New York.

³ National Institute of Statistics, Ministry of Planning (2013). *Cambodia Inter-Censal Population Survey*. Phnom Penh, Cambodia.

⁴ National Institute of Statistics, Ministry of Planning (2013). *Cambodian Socio-Economic Survey*. Phnom Penh, Cambodia.

家建設における活発で平等な参加のための女性の権利の保障の実施に重点を置くことで、カンボジア女性の役割と社会的立場の向上に優先順位をおいている。

成長と雇用、平等と効率のための四辺形戦略フェーズ 3 (The Rectangular Strategy for Growth, Employment, Equity and Efficiency Phase III (2014-2018)) では、国としてジェンダー平等の向上にコミットし、国の経済と社会の背骨として女性を言及している。

NSDP (2014-2018)では、ジェンダーを計画実施のための横断的課題のひとつとして認識している。また、女性、特に障害を持った女性とマイノリティーの女性、の貧困と脆弱性を削減するため、政府は、全ての開発プログラムと分野においてジェンダーを主流化することを通して、さらに WEE、ジェンダーと気候変動、グリーン成長、公共と政治分野での女性の意思決定、女性と女子の法的保護、女性の健康、女性と女子の教育に重点を置くことで、継続的にジェンダー平等政策を実施するとしている。

Neary Rattanak IV (2014-2018)は、経済、教育と態度の変容、保健、HIV、栄養、法的保護、公共における意思決定と政治、気候変動分野で、ジェンダー平等と女性のエンパワーメントを促進し続けるため、四辺形戦略フェーズ 3 に従い作成された。

加えて、ミレニアム開発目標 (Millennium Development Goal (MDG)) 達成を加速化する枠組み (Acceleration Framework (MAF) (2012-2015)) は、女性省のファシリテーションと調整を通して、カンボジアの MDG の目標 3「女性の経済的エンパワーメント」の達成を加速するために作成された。

カンボジアでは、ジェンダー分野でのテクニカルワーキンググループ(TWG-G)やジェンダー主流化活動グループ(GMAGs)などを含む、ジェンダー主流化を促進するためのメカニズムが存在する⁵。

TWG-G は 2004 年に設立され、女性省が議長をし、メンバーは 31 の政府機関、14 の開発パートナー、15 の市民社会団体からなっている⁶。

TWG-G は、ジェンダー平等と女性のエンパワーメントに関するハイレベルな政策を協議するための場である。また、課題ごとの特定のジェンダー課題やプログラムベースアプローチ(PBA)を協議するため、ジェンダーに基づく暴力(GBV)と WEE の 2 つのサブ・グループが TWG-G の基に設立された。国際協力機構(JICA)は、国連開発計画(UNDP)とともに共同議長として、その設立時から女性省内に設置された TWG-G 事務局を支援している。

女性省は 2013 年に、政府機関、開発パートナー、市民社会団体、民間企業をメンバーとした TWG-G 女性の経済的エンパワーメントサブグループを設立した。その設立時から、WEE サブ・グループは、PBA の枠組みの元、MAF、Neary Rattanak IV、その他の経済的エンパワーメント活動の調整、ファシリテーション、支援を行ってきた。JICA と UNDP は、その設立時から共同議長として WEE サブ・グループの事務局を支援している。

GMAGs は、カンボジア国全 28 省庁と政府機関に、2005 年に設立された。一般的に、GMAGs は次官、もしくは次官補が議長、総局長もしくは副総局長が副議長、関係省庁の全ての関係局がメンバーとなっている。そのうち、24 省庁と政府機関では、ジェンダー主流化活動計画(GMAPs)を作成し、23 省庁では、その実施のために、人材育成と省内で重要と考えられるジェンダーに関するイベント

⁵ その他のメカニズムは 2014 年に女性省で紹介された *Gender: Gender Mainstreaming-Institutional, Partnership and Policy Context- Cambodia Gender Assessment* に記載されている。

⁶ *ibid.*

に関する政府予算を受けている。州レベルでは、いくつかの省庁と政府機関が州局にジェンダーワーキンググループを設立し、ジェンダー研修を実施している⁷。

1.2 上位目標、プロジェクト目標、成果、指標

カンボジアの女性の状況を向上させるため、カンボジア国は 1992 年に女性差別撤廃条約 (Convention on the Elimination of All Forms of Discrimination Against Women (CEDAW)) に批准した。1993 年に可決されたカンボジア憲法では、女性の権利を含む、クメール人の基本的権利の保護をうたっている。女性省は、それに従い、1996 年に現在の形で設立された。カンボジア国家女性委員会 (Cambodian National Council for Women (CNCW)) は、ジェンダー平等を促進するための省庁間連携のための国家メカニズムとして 2001 年に設立された。

1990 年初頭からの女性省と JICA との長期的な協力に基づき、カンボジア国は女性省のジェンダー主流化に関する情報収集と分析、調査と政策策定に関する技術協力を日本政府に要望した。それを受け、ジェンダー政策立案支援計画プロジェクト (PGM1) が 2003 年から 2008 年の 5 年間に実施された⁸。

2007 年に実施された PGM1 の終了時評価では、ジェンダー主流化を促進する女性省の組織的な能力は向上し、ジェンダー主流化のための効果的なメカニズムはできたが、女性省のジェンダー主流化をファシリテートし、モニタリングする能力と関係省庁のジェンダー視点に基づいて活用できるリソースを動員する能力をさらに高める必要があることがわかった。結果、評価では女性省の上記の能力を向上させるため、さらには中央と州レベルでの関係省庁のジェンダー主流化を促進するための効果的なメカニズム構築のための技術協力の必要性が高いことが提言された⁹。

それに従い、カンボジア国はジェンダー主流化プロジェクトフェーズ 2 (PGM2) への技術協力を日本政府に要請した。PGM2 は 2010 年 9 月から 5 年間実施された。PGM2 の目標は、PGM1 で作成されたジェンダー主流化メカニズムを機能させることであった。さらに、州レベルでのパイロットプロジェクトの実施と TWG-G の WEE に関するサブ・グループの設立、その活動を通して、WEE を促進するための効果的なシステムを構築することを目指していた¹⁰。

図 1.1 に PGM2 の概要を示す。PGM2 では、女性省はカウンターパートとし、ジェンダー主流化のファシリテーターとコーディネータの役割を担い、6 つの連携省庁がパートナーとして WEE の活動を促進・実施した。

⁷ ibid.

⁸ Japan International Cooperation Agency (2008). Terminal Evaluation Report for the Project on Gender Mainstreaming and Policy Development through Upgrading Information and Research Capacity. Phnom Penh, Cambodia.

⁹ The Joint Terminal Evaluation Team (2015). Joint Terminal Evaluation Report for the Japanese Technical Cooperation for the Project on Gender Mainstreaming (Phase 2). Phnom Penh, Cambodia. This is the attached document to the Minutes of Meetings between the JICA Terminal Evaluation Team and the Authorities Concerned of the Royal Government of Cambodia on the Japanese Technical Cooperation for the Project on Gender Mainstreaming (Phase 2).

¹⁰ The Joint Terminal Evaluation Team (2015). Joint Terminal Evaluation Report for the Japanese Technical Cooperation for the Project on Gender Mainstreaming (Phase 2). Phnom Penh, Cambodia.

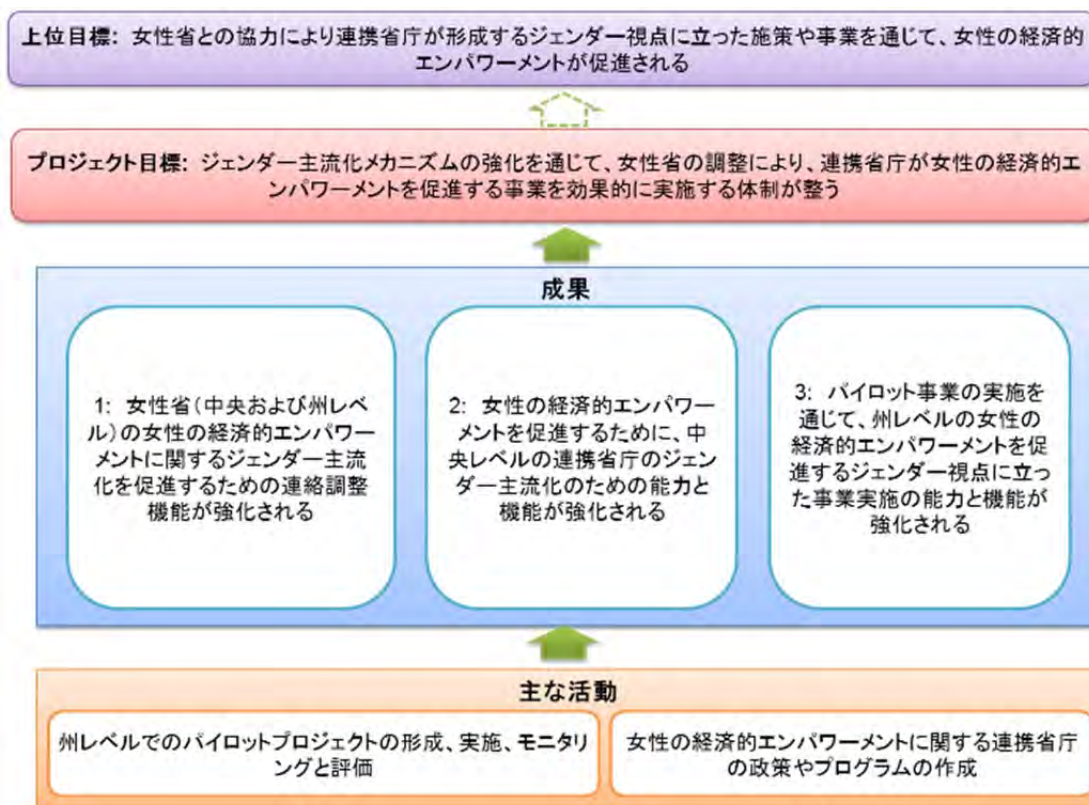


図 1.1 PGM2 の概要

PGM2 の開始時から、女性省と中央と州レベルの連携省庁が一連の活動を実施してきた。主な活動はコンポンチャム州での WEE のためのパイロットプロジェクトの計画、実施、モニタリングと評価、それらの経験や教訓に基づく政策提言であった。図 1.2 に PGM2 全体のプロセスを示す。

ットを調査することでパイロットプロジェクトの対象とする加工品、(ii) バリューチェーンの中で女性の主な役割、(iii) パイロットプロジェクトでの支援の可能性を確認するために行った。

PGM2 は、パイロットプロジェクト調整委員会(PPCC)を設立し、副州知事を議長、州女性局長を事務局、6つの関連州局の局長をメンバーとした。主な機能は、パイロットプロジェクト活動の全体的な管理と調整、進捗モニタリング、問題解決、意思決定である。パイロットプロジェクトの計画策定段階では、女性局が PPCC 会議開催を呼びかけ、PGM メソッドワークショップ、ベースライン調査、マーケット調査の結果を元に、パイロットプロジェクトの詳細の計画を協議した。その結果、農業と農産加工の2つのパイロットプロジェクトをコンボンチャム州で実施することが決まった。

農業パイロットプロジェクトは、養鶏が選ばれた。主な理由は、女性が直面するリスクが少ない、利益が得られる、他の活動と比べて難易度が低いということであった。

農産加工パイロットプロジェクトは、大根の甘漬けが選ばれた。他の地域に拡大や他の作物への応用、マーケットの拡大の可能性がある、材料が地元で入手可能、労働負荷が少ないことが理由であった。農産加工パイロットプロジェクトは、対象者の選択肢を広げ、大根の時期以外にも年間を通して何かしら生産できるようにするため、後になって他の製品を加えた。追加した製品は、(i)揚げドーナッツ、(ii)ドライジンジャー、(iii)生姜の漬物、(iv)生姜シロップであった。

ジェンダー予算(GRB)は、ジェンダー主流化のツールのひとつであり、政府が女性に関する予算を分けて配分することではなく、ジェンダー視点を国家予算に反映させるものである。持続可能なやり方で、さらにカンボジアのジェンダー平等を達成するための活動を活発にするため、限られた国家予算を効果的に利用することが不可欠である。GRB の過程は、(i)男女に関する国家予算の正と負の影響を評価するためのジェンダー予算分析、(ii)ジェンダー平等を促進するための国家予算への変更が含まれる。

PGM2 は GRB をパイロットプロジェクト計画段階で含んではいないが、行政職員が GRB についての理解を深めるためにコンボンチャム州とプノンペン で GRB ワークショップを開催した。

<パイロットプロジェクト実施、モニタリング、評価段階>

PGM2 は、WEE プログラムのパイロットプロジェクトとして考えられ、州女性局をジェンダー主流化の調整とファシリテーターとして位置づけ、関連州局が共同で実施する手法をとった。州計画局が技術モニタリングの調整とファシリテートを担い、他の関連5州局が女性と男性を対象とした技術研修を実施した。女性局は、関連州局間の調整を行ったり、パイロットプロジェクトの活動のモニタリング、問題解決についての協議をするための月例の PPCC 会議を開催した。

農業パイロットプロジェクトでは、州農業局、州商業局、州農村開発局、州労働職業訓練局、州女性局と州計画局が共同で、WEE を目標とした養鶏活動を行った。

農産加工パイロットプロジェクトでは、州工業手工芸局、州商業局、州労働職業訓練局、州女性局と州計画局が共同で、農産加工を通しての WEE を目標とした。

加えて、PPCC による進捗モニタリング、州計画局が主体となった技術モニタリング、パイロットプロジェクトの対象者である男女の社会経済的变化を図るために女性省の支援を得て州女性局と州計画局が実施したジェンダーモニタリング・評価が実施された。

<フィードバック段階>

WEE のパイロットプロジェクトは、対象女性とその家族に社会経済的利益をもたらすのみならず、中央と州レベルの女性省と関連省庁の行政職員に、国と州レベルの WEE を促進するための政策提言を準備するための価値のある経験、発見、教訓をもたらした。

女性省と州女性局はコンポンチャム州で関連 6 省庁と州局を対象とした政策提言ワークショップを開催し、パイロットプロジェクトの結果や教訓を協議した。これらのワークショップは、関連省庁や州政府の政策提言を作成するのにも役立った。

カンボジアでは、全 28 省庁と政府機関にジェンダー主流化を促進するための GMAGs がある。内、24 省庁と政府機関では、それぞれの分野のジェンダー主流化活動計画(GMAPs)を作成した¹³。GMAPs は 5 年ごとに改定することとなっている。PGM2 は、商業省、農村開発省、工業手工芸省、計 3 関連省庁の GMAPs の改定と作成を支援した。工業手工芸省では、パイロットプロジェクトの経験から得た政策提言をいくつか、新しい GMAP に反映させた。

PGM2 は女性省を支援して、WEE 分野のジェンダー主流化を深く協議するための TWG-G 女性の経済的エンパワーメントサブグループの設立を支援した。PGM2 パイロットプロジェクトの実施過程や結果は、WEE における PBA の事例として TWG-G 女性の経済的エンパワーメントサブグループで共有された。

<その他の活動>

PGM2 は、日本の政策やジェンダー平等への尽力、農村における日本人女性の経済的エンパワーメントの経験や成功事例を理解してもらうために、中央と州レベルの女性省や関連省庁の行政職員を対象とした本邦研修を実施した。

また、日本の農村女性の経済的エンパワーメントの経験を、本邦研修に参加できなかった中央と州レベルの女性省と関連省庁の職員に広く共有するために、プノンペンで生活改善ワークショップを開催した¹⁴。

コンポンチャム州の関係者は上記 2 つの研修での学びをパイロットプロジェクト活動の実施に活用した。

1.3 プロジェクト対象地域

事業対象地は、プノンペンとパイロットプロジェクトの対象地となったコンポンチャム州であった。

パイロットプロジェクトは最初コンポンチャム州で実施された。3 年次に新たな州でのパイロットプロジェクト実施の必要性があったが、コンポンチャム州でのパイロットプロジェクトの進捗に基づいて協議した結果、事業実施はコンポンチャム州に注力をして、他州への展開は PGM メソッドワークショップでの計画策定段階までにとどめることとなった。

¹³ Ministry of Women's Affairs (2014). Gender: Gender Mainstreaming-Institutional, Partnership and Policy Context-Cambodia Gender Assessment. Phnom Penh, Cambodia.

¹⁴ 日本は第 2 次世界大戦後食糧難に苦しんだ。この問題を解決するため、日本政府は農業改革を実施した。そのひとつとして農村の生活改善プログラムがある。このプログラムでは、女性の生活改善普及員が生活向上を図るために、農家、特に女性を支援した。プログラムは家庭内での社会的、経済的な女性のエンパワーメントに大きく貢献した。

2 実施体制

2.1 カンボジア側

2.1.1 女性省(MOWA)

(1) 女性省(MOWA)

図 2.1 は女性省の組織図を示している。

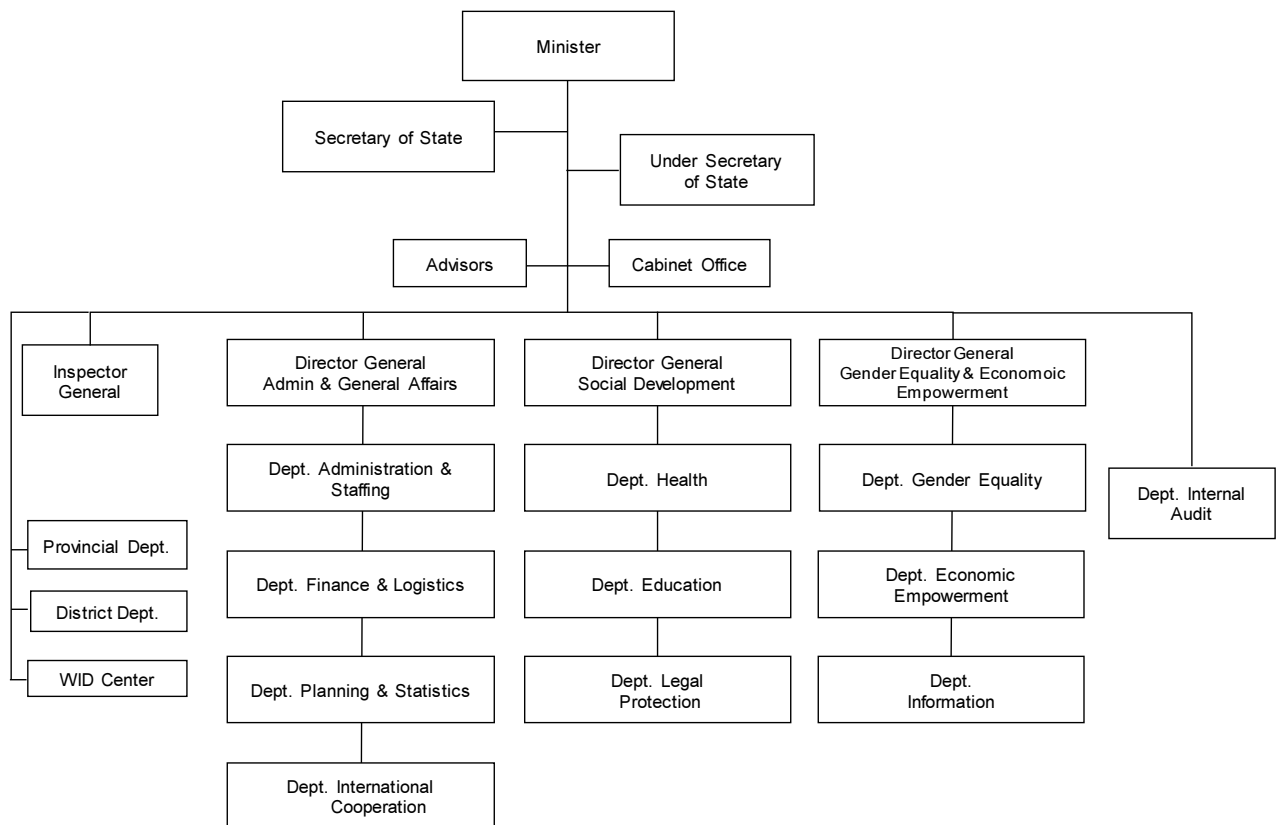


図 2.1 女性省の組織図 (2015 年 9 月現在)

下記の 3 つの局が女性主流化を促進するための担当局として選ばれた。

- 計画統計局（調整局）
- ジェンダー平等局
- 経済開発局

34 名が PGM2（プロジェクト）のカウンターパートとして任命された（23 名が中央政府レベル、11 名が地方レベル）。34 名は正規職員、管理職の臨時職員、技術、事務職を含んでいる。

(2) 州女性局 (PDWA)

コンボンチャム州の PDWA はパイロットプロジェクトを運営する州レベルの調整局として指名された。PDWA の組織は MOWA のそれを倣って設置されており、ジェンダー平等部、計画統計部、経済開発部がそれぞれ設置されている。

(3) その他

MOWA は事務所、事務所機材とプノンペン、コンボンチャム州の運営費を負担した。

2.1.2 連携省庁

連携省庁の詳細は下記のとおりである。

The partner line ministries are as follows:

- 農林水産省 (MAFF)
- 工業・手工芸省 (MIH)
- 労働職業訓練省 (MLVT)
- 商業省 (MOC)
- 農村開発省 (MRD)
- 計画省 (MOP)

6 つの連携州局は下記のとおりである。

- 農業局 (PDA)
- 工業・手工芸局 (PDIH)
- 労働職業訓練局 (PDLVT)
- 商業局 (PDOC)
- 農村開発局 (PDRD)
- 計画局 (PDOP)

2.1.3 合同調整委員会 (JCC)

議長 女性省大臣

副議長 女性省次官

委員：カンボジア側

次官、労働職業訓練省

政務次官、農林水産省

政務次官、商業省

政務次官、農村開発省

政務次官、工業・手工芸省

社会計画局局长、計画省

カンボジア開発評議会

経済・財務省（MEF）

コンポンチャム州副知事

計画統計局局长、女性省

委員：日本側

JICA カンボジア事務所

PGM2

合同調整委員会は最低年に1回、もしくは必要な時に開くこととし、その機能は下記のとおりである。

- (1) 協議議事録（R/D）の枠組みの範囲で、プロジェクトの作業工程にある各年の実施計画の承認
- (2) 年間の作業計画の結果と技術協力の計画についての評価
- (3) プロジェクトの実施にあたり、主要な課題等について意見交換を行う

表 2.1 合同調整会議の日程と議事次第

	日付	主要な議題
第1回	2010年2月2日	プロジェクトデザインマトリックス（PDM）の協議、インセプションレポートの協議と2011年4月以降の活動についての協議。 協議結果、JICAと女性省はPDM、インセプションレポート及び活動計画について合意した。
第2回	2011年9月8日	コンポンチャム州でのパイロットプロジェクトの枠組みの協議、 2011年9月までの活動報告、そして2012年3月までの活動計画についての協議。JCC会議の委員は全員一致でパイロットプロジェクトの枠組みについて合意し、2011年10月からパイロットプロジェクトを開始することが決まった。
第3回	2012年7月26日	2011年4月から2012年4月までの1年間の活動報告。2012年5月からの第3年次の活動計画について協議し、JCC会議の委員は活動計画を承認した。
第4回	2013年2月14日	女性省大臣 H.E. Dr. ING Kantha Phavi と JICA 中間評価団で実施した中間評価の結果の共有と後半の活動内容の方向性についての合意形成を行った。
第5回	2014年1月9日	2012年5月から2013年9月までの第3年次の活動内容について情報共有をするとともに、2013年10月からの第4年次の活動計画について承認した。
第6回	2015年2月17日	女性省と JICA の合同終了時評価の結果を共有した。

（添付：JCC 会議の議事録）

2.2 日本側

2.2.1 投入

(1) 日本人専門家の投入

総括、ジェンダー主流化、女性の経済エンパワーメント、組織開発、女性のビジネス開発、コミュニティ開発、農業、商品開発/マーケティング、援助協調調整員等、計 12 名の日本人専門家がプロジェクトに従事した。

(2) 本邦研修

19 名のカウンターパート（15 名は国、4 名は州レベル）が本邦研修を受けた。本邦研修は、パイロットプロジェクトの調整員会の議長を務めるコンボンチャム州の副知事 2 名も参加した。更に連携省庁の 6 省庁から合計 21 名（9 名は国、12 名は州レベル）が本邦研修に参加した。合計でプロジェクト関係者 45 名が何らかの形で日本において研修を受けた。

(3) 機材供与

2010 年 9 月のプロジェクト開始から 2015 年 9 月までの間にプロジェクトで購入した機材の金額は 284 万円（3.4 万ドル）で、プロジェクトオフィスの資機材（机、コンピュータ、コピー機）等が含まれている。

(4) 現地経費

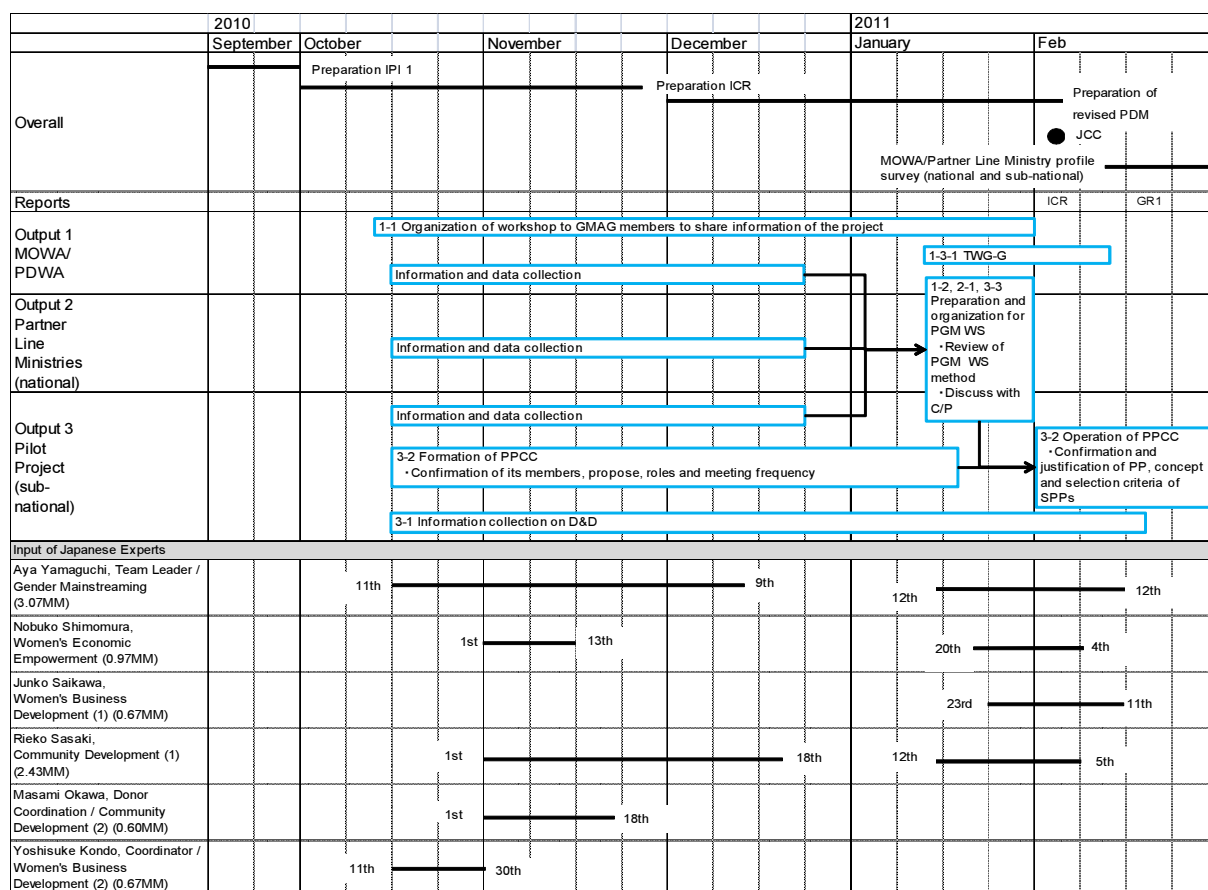
プロジェクト期間中の現地経費は約 1 億 3 千万円（145 万ドル）であった。現地経費には、パイロットプロジェクトの活動費、MOWA や連携省庁のために実施したワークショップ等の費用が含まれている。プロジェクトでは、プロジェクト期間をとおして 15 名のカンボジア人スタッフを雇用した。（5 名はプノンペン、10 名はコンボンチャム州）。

2.3 作業工程

2.3.1 第1年次

ジェンダー主流化プロジェクトフェーズ 2（PGM2）は 2010 年 9 月に始まり、図 2.2 が示す活動を実施した。2010 年 9 月から 2011 年 2 月までの主な活動は下記に示すとおりである。

- インセプションレポートの提出
- 2011 年 2 月、第 1 回合同調整委員会（以下、JCC）会議の開催
- プロジェクトデザインマトリックス（PDM）の改訂
- 国、地方レベルのカウンターパート、連携省庁・州局の組織図、政策、役割そしてパイロットプロジェクトを州レベルで実施するにあたり、情報収集を実施
- コンボンチャム州でのパイロットプロジェクト準備のための、第 1 回 PGM2 ワークショップを 1 月 31 日～2 月 1 日にかけて実施した。
- パイロットプロジェクト調整委員会（PPCC）を設立した。



備考： PIP 1 – The First year Project Implementation Plan, ICR – Inception Report, PDM – Project Design Matrix, JCC – Joint Coordinating Committee, MOWA – Ministry of Women’s Affairs, GR1 – First Year Annual Report, GMAG – Gender Mainstreaming Action Group, TWG-G – Technical Working Group on Gender, PGM – Project on Gender Mainstreaming, WS – Workshop, C/P – Counterparts, PPCC – Pilot Project Coordination committee, SPPs – Sub-Pilot Projects, D&D – Decentralization and Deconcentration
Source: JICA Project Team

図 2.2 第 1 年次作業工程

2010 年 10 月から約 5 カ月にわたる第 1 年次の活動状況は表 2.2 に示すとおりである。

表 2.2 活動と進捗状況

PDM における活動	実施済の活動	所見
成果 1：女性省（中央および州レベル）の女性の経済的エンパワメントに関するジェンダー主流化を促進するための連絡調整機能が強化される		
	<ul style="list-style-type: none"> 2011 年 1 月以降 3 回 C/P ミーティングを開催し、以下について議論した。 JCC 会議の準備 第 1 回プロジェクト計画ワークショップ開催の準備 ジェンダー統計作成と第 2 回ワークショップ開催の準備 女性省カウンターパート及び州女性局に関する情報が収集され 	<ul style="list-style-type: none"> 左記の点について C/P とミーティングを開催し、JCC 会議の準備等を行った。一方で、それぞれの担当業務で多忙であり、ミーティングを持つのが困難なこともあった。今後、プロジェクト目標のさらなる達成に向け各局の協力を促し、C/P のプロジェクトへのオーナーシップを高めるために、定期会議の開催が必要である。 女性省の 3 つの C/P 担当局のうち計

	た。	<p>画統計局以外の2局（ジェンダー平等局及び経済開発局）は新たに本プロジェクトに加わったため、プロジェクトに対する理解度が各局により異なる。しかしながら、ジェンダー平等局及び経済開発局の協力や理解は徐々に向上しており、よりよい関係性も構築されてきている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 女性省はプロジェクト活動に対して可能な範囲での参加を行なっていた。しかし、今後、フェーズ1に参加していなかった局も含め、女性省の各局のプロジェクトへのイニシアティブと積極的な参加を高めるためにより特別に注意を払う必要がある。
1-1 女性省・コンポンチャム州女性局は、連携省庁 GMAG メンバー（中央及び州レベル）対象にプロジェクト（パイロットプロジェクト含む）の目的・成果の共有のためのワークショップを開催する。	<ul style="list-style-type: none"> JICA のインセプションミッションが 2010 年 10 月 12 日～10 月 20 日の間来訪し、関係者への本プロジェクトの紹介が行われた。 連携省庁 GMAG メンバー（中央レベル）が JCC に参加（2011 年 2 月 11 日）し、本プロジェクトに関する情報共有が行われた。 JICA プロジェクトチームは女性省による JCC 会議のアジェンダ設定、開催、調整を支援した。 	<ul style="list-style-type: none"> 女性省計画統計局は JCC 準備および開催に貢献した。 プロジェクトの初期段階であるため、女性省、州女性局、連携省庁、州出先局がより一層プロジェクトを理解するには更なる時間が必要である。
1-2 女性省・州女性局は、連携省庁 GMAG メンバー（中央および州レベル）を対象にジェンダー視点に立った政策分析、調査、計画、実施、モニタリング・評価を支援するための、PGM メソッドを活用したワークショップ等を開催し、またパイロットプロジェクトに関するすべての活動の調整を行う。	<ul style="list-style-type: none"> コンポンチャム州において第1回 PGM ワークショップが開催された（2011 年 1 月 31 日・2 月 1 日）。 JICA プロジェクトチームは女性省と州女性局による PGM メソッドを活用したパイロットプロジェクトに関連するワークショップ、会議のアジェンダ設定、開催、記録の取り纏め支援を行った。また、パイロットプロジェクト関連活動の調整を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 第1回 PGM ワークショップの準備および開催に際し、女性省計画統計局職員による積極的な協力がみられた。 PGM メソッドに対する理解度は計画統計局のほうがより高い。他2つの C/P 局は新たに本プロジェクトに参加しているため、PGM メソッドの更なる理解を深めるために、2局に対する更なる説明と時間が必要である。
1-3-1 JICA、UNDP との連携のもと TWG- G(ジェンダー・テクニカル・ワーキンググループ)事務局により TWG- G が開催される。	<ul style="list-style-type: none"> TWG- G、および TWG- G 事務局としての女性省の機能についての情報が収集された。 TWG- G が開催された（2010 年 12 月 21 日）。 	<ul style="list-style-type: none"> 2010 年 12 月の TWG- G 開催に際し、TWG- G 事務局関係者の都合により日程調整がなかなかつかず、JICA 側からのインプットがままならなかった。一層の調整とそのための仕組みが必要である。
成果 2：女性の経済的エンパワーメントを促進するために、中央レベルの連携省庁のジェンダー主流化のための能力と機能が強化される		
2-1 連携省庁 GMAG メンバー（中央レベル）は、パイロットプロジェクトに関連する州レベルのすべての活動	<ul style="list-style-type: none"> 連携省庁に関し理解を深めるため、情報収集を行った。 コンポンチャム州において第1回 PGM ワークショップが開催さ 	<ul style="list-style-type: none"> 連携省庁は情報提供に協力的であった。しかし、各々の業務で非常に多忙である中で必要な情報を入手するには時間を要するという点も踏ま

への支援を行う。	れた（2011 年 1 月 31 日・2 月 1 日）。	え、一層の連携が求められる。 <ul style="list-style-type: none"> 第 1 回ワークショップでは女性省、州女性局、連携省庁、州出先局による積極的な議論への参加が見られた。
成果 3：パイロット事業の実施を通じて、州レベルの女性の経済的エンパワーメントを促進するジェンダー視点に立った事業実施の能力と機能が強化される		
3-1 女性省及び州女性局は、パイロットプロジェクト実施に関連する D&D の動向について情報収集を行い、また州評議会との協力やパイロットプロジェクトの改定の提案を必要に応じて行う。	<ul style="list-style-type: none"> JICA プロジェクトチームは女性省と共に、コンボンチャム州女性局および計画局を通じ、D&D の動向について情報収集を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 女性・子ども委員会の設立を含め、D&D におけるジェンダー主流化はいまだ遅れている。
3-2 女性局が州レベルでパイロットプロジェクト調整委員会（PPCC）の形成と実施を調整する。	<ul style="list-style-type: none"> コンボンチャム州で PPCC が設置される。 	<ul style="list-style-type: none"> PPCC メンバーは第 1 回 PGM ワークショップや第 1 回 JCC 会議に出席した。2 年次からは PPCC がより積極的に関与するよう調整する必要がある。また、定期会議や定期的にコミュニケーションをとる仕組みを作る必要がある。
3-3 連携省庁 GMAG メンバー（中央および州レベル）は、ジェンダー統計を用いて各省の政策の分析を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 連携省庁出先局に関する情報収集を行った。 コンボンチャム州において第 1 回 PGM ワークショップが開催された（2011 年 1 月 31 日・2 月 1 日）。 	<ul style="list-style-type: none"> 第 1 回ワークショップでは女性省、州女性局、連携省庁、州出先局による積極的な議論への参加が見られた。 パイロットプロジェクトの形成には、連携省庁州出先局との一層の連携と議論が必要である。

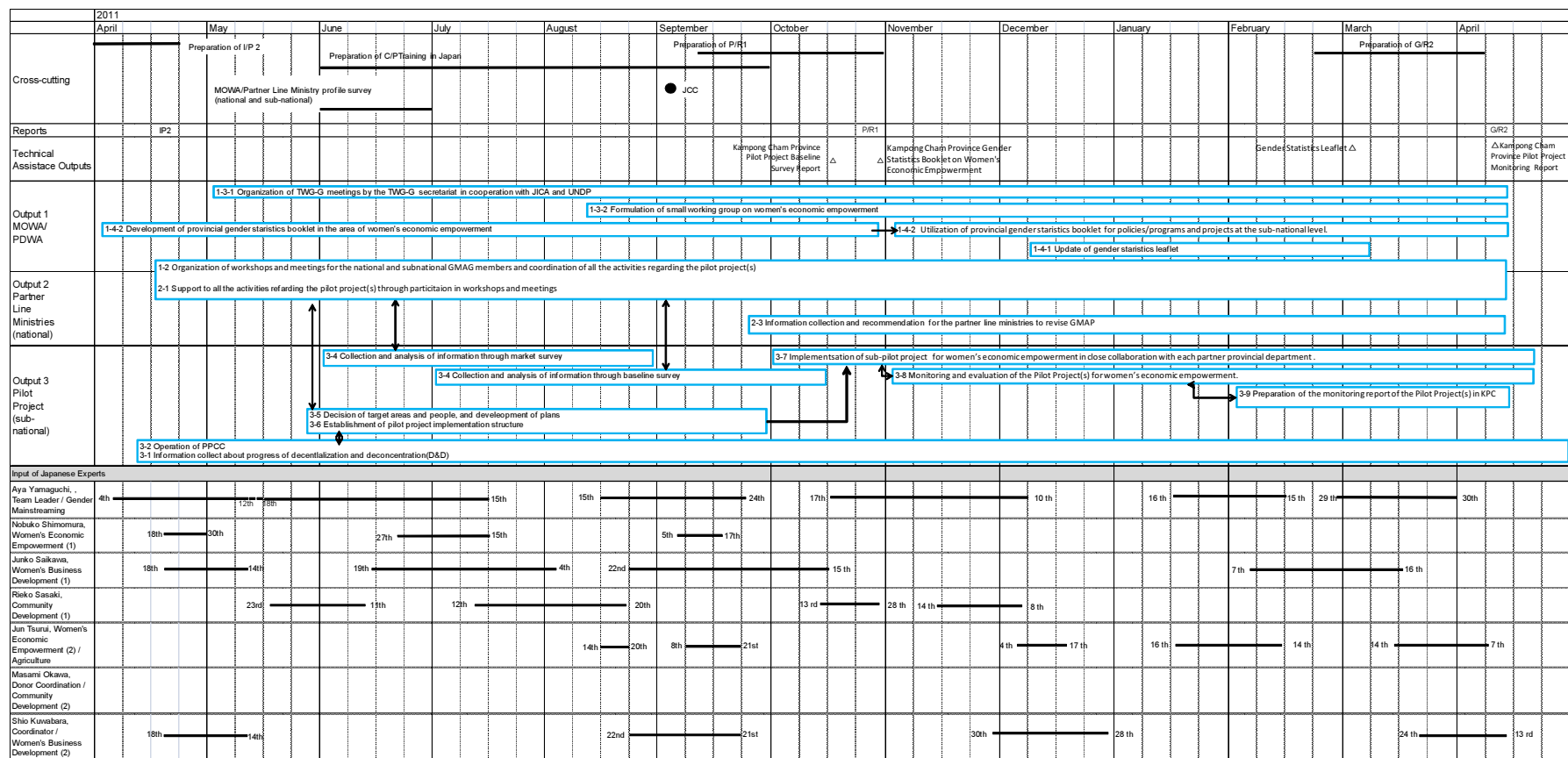
2.3.2 第 2 年次

第 2 年次の活動は 2011 年 4 月に開始した。図 2.3 は第 2 年次（2011 年 4 月から 2012 年 4 月）の作業工程を示している。

第 2 年次における主な活動および成果は以下のとおりである。

- 第 2 回合同調整委員会（JCC）会議の開催 2011 年 9 月 8 日、女性省、連携省庁、JICA、JICA プロジェクトチーム、コンボンチャム州パイロットプロジェクト調整委員会（PPCC）メンバーなどが参加する第 2 回 JCC 会議をプノンペンで開催した。JCC 会議では、コンボンチャム州（KPC）で 2011 年 10 月から開始するパイロットプロジェクトのフレームワークおよび 2012 年 3 月までのプロジェクト活動について議論が行われ、これらについて合意した。
- KPC でのパイロットプロジェクト計画立案のための PGM2 ワークショップの開催
- マーケット調査の実施（2011 年 6 月から 8 月）：以下の目的でマーケット調査を実施した。
 - PPCC メンバーにより提案された農業および農産加工の品目につき、既存および潜在的なマーケットにつき調査を行う。
 - 上記 1) の調査結果に基づき、品目と有益なアプローチを絞る。

- 3) 2)で絞った品目につき、バリューチェーンとそこでの女性の役割につき調査を行う。
 - 4) PGM2 のパイロットプロジェクトとしてどのような支援活動が適切か探る。
 - 5) PGM2 のパイロットプロジェクト活動に関して提案を行う。
- ベースライン調査：2011 年 7 月から 8 月にかけて以下の目的で調査を実施した。
 - 1) パイロットプロジェクトの対象として想定される女性および世帯に対して、その生活状況、社会活動、経済活動、公共サービス・支援へのアクセス状況、ニーズの確認を行う。
 - 2) パイロットプロジェクトの実施及びモニタリングの際のベースラインとなるデータの収集のための調査として。
 - プロファイル調査を 2011 年 6 月に以下の目的で実施した。
 - 1) PGM2 開始時の PGM2 関係者の能力について理解すること。
 - 2) PGM2 関係者の能力向上のニーズを知ること。
 - 3) プロジェクト目標達成のために PGM2 関係者が更に強化すべき分野やスキルを知ること。
 - 4) プロジェクト実施において PGM2 関係者の強みを生かすこと。
 - 5) プロジェクト終了時に PGM2 関係者の能力向上度を測ること。
 - コンボンチャム州女性の経済的エンパワーメントにかかるジェンダー統計冊子の作成
 - 2011 年 10 月 2-8 日、以下の目的で PGM2 C/P 国別研修を本邦にて実施した。
 - KPC における農業パイロットプロジェクトおよび農産加工パイロットプロジェクトの開始（2011 年 10 月）
 - 農村開発省および商業省 ジェンダー主流化活動計画（GMAP）の改訂支援
 - ジェンダー統計リーフレット（2012 年）の作成
 - 内閣府男女共同参画局短期専門家による「日本におけるワーク・ライフ・バランス」セミナーおよびワークショップの開催



備考：I/P 2 – The Second Year Project Implementation Plan, C/P – Counterparts, P/R1 – Project Progress Report (1), JCC – Joint Coordinating Committee, MOWA – Ministry of Women’s Affairs, TWG-G – Technical Working Group on Gender, GMAG – Gender Mainstreaming Action Group, GMAP – Gender Mainstreaming Action Plan, PPCC – Pilot Project Coordination committee

図 2.3 第 2 年次作業工程

表 2.3 は、2011 年 4 月に始まった第 2 年次の活動をまとめたものである。

表 2.3 活動と進捗状況

PDM における活動	実施した活動	所見など
成果 1：女性省（中央および州レベル）の女性の経済的エンパワーメントに関するジェンダー主流化を促進するための連絡調整機能が強化される		
General	<ul style="list-style-type: none"> 以下の目的で、今年度 8 回の C/P ミーティングを開催した。 - 今年度の PGM2 活動計画について情報共有 - PGM2 ワークショップの準備 - PPCC 会議の準備 - JCC 会議の準備 - パイロットプロジェクトに関する議論 - 内閣府男女共同参画局セミナーおよびワークショップ準備 	<ul style="list-style-type: none"> 左記の点について C/P とミーティングを開催し、PGM2 ワークショップの準備等を行なった。一方で、プロジェクト活動およびそれぞれの担当業務で多忙であり、今年度後半はミーティングを持つのが困難なこともあった。今後、プロジェクト目標の更なる達成に向け各局の協力を促し、C/P のプロジェクトへのオーナーシップを高めるために、定期ミーティングの開催が必要である。 女性省はプロジェクト活動に可能な限り参加した。特にパイロットプロジェクトへの参加は積極的であった。女性省の各 C/P 局のプロジェクト全体へのイニシアティブとより積極的な参加を高めるために、JICA プロジェクトチームは、女性省の役割を明確にし、ジェンダー視点に立った支援ができるよう指導していく必要がある。
1-2 MOWA and PDWA organize workshops and meetings for GMAG members (both at national and sub-national levels) of partner line ministries to support gender responsive policy analysis, research, planning, implementation, monitoring and evaluation by utilizing the PGM Methods, and coordinate all the activities regarding the Pilot Project(s).	<ul style="list-style-type: none"> 以下の日程で PGM2 ワークショップを開催した。 - 第 2 回 PGM2 ワークショップ: 2011 年 5 月 11-12 日 - 第 3 回 PGM2 ワークショップ: 2011 年 7 月 7-8 日 - 第 4 回 PGM2 ワークショップ: 2011 年 9 月 15-16 日 JICA プロジェクトチームは女性省によるワークショップやミーティングのアジェンダ設定や開催、パイロットプロジェクト活動に関する調整を支援した。 女性省および州女性局は KPC でのパイロットプロジェクト活動に参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> 女性省計画統計局の C/P は、PGM2 ワークショップの準備や開催、グループディスカッションのファシリテーション積極的に行った。 第 4 回 PGM2 ワークショップでは、女性省経済開発局長およびジェンダー平等局長がグループディスカッションのファシリテーションを行い、活発的な議論になるように導いた。 女性省 C/P はパイロットプロジェクト活動を支援し、女性の経済的エンパワーメントについて助言を行った。より良い活動のために、JICA プロジェクトチームは、パイロットプロジェクトにおける女性省の役割を明確にし、ジェンダー視点に立った助言ができるよう指導していく必要がある。 パイロットプロジェクト活動にお

PDM における活動	実施した活動	所見など
		<p>ける役割や責任に対する州女性局の理解が低く、今年度はあまり積極的な関与はなかった。JICA プロジェクトチームによる助言および支援が必要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> パイロットプロジェクト活動に対しジェンダー視点に立った助言ができるよう、州女性局の能力を強化する必要がある。JICA プロジェクトチームは技術的支援を行っている。
<p>1-3-1 TWG-G is organized by the TWG-G secretariat in cooperation with JICA and United Nations Development Program (UNDP)</p>	<ul style="list-style-type: none"> TWG-G 会議は、2011 年 5 月 3 日（第 33 回）、8 月 11 日（第 34 回）、12 月 19 日（第 35 回）、2012 年 1 月 10 日（特別会議）に開催された。次回第 36 回会議は 2012 年 4 月 19 日開催の予定。 JICA プロジェクトチームは、2011 年 8 月 17 日・31 日、9 月 5 日に開催された、共同モニタリング指標(JMIs)を議論する TWG-G 事務局会議、小グループ会議および特別会議に出席した。また、TWG-G の 2012 年活動計画を議論する小グループ会議にも出席した（2012 年 3 月 27 日）。 JICA プロジェクトチームは、第 5 回 TWG-G 事務局リトリートに出席し、2012 年活動計画および JMIs、PBA サブ・グループ TOR 案について議論を行った（2012 年 2 月 14 日）。 	<ul style="list-style-type: none"> PGM2 は、第 33 回 TWG-G 会議の開催支援を行った。この会議で、女性省計画統計局長兼 PGM2 プロジェクトマネージャーが PGM2 の概要を発表した。これにより、TWG-G メンバーと PGM2 についての情報共有を行うことができた。 TWG-G 会議の開催日程は大臣の予定のみで決定されており、日程の変更がたびたび起こる。また、長期的視野に立った議題設定ではなく、その時々トピックを議題に設定している。年間活動計画や JMIs 設定についての議論はタイムリーに行うことが求められる。TWG-G 会議をより充実させるための議題設定や、年間活動計画や JMIs の設定につき、事務局との一層の調整と議論が必要である。
<p>1-3-2. A small working group on women's economic empowerment is formed under the TWGG to share the information, experiences, findings and processes of projects for women's economic empowerment, including the Pilot Project(s).</p>	<ul style="list-style-type: none"> JICA プロジェクトチームは、第 5 回 TWG-G 事務局リトリートにおいて、女性の経済的エンパワーメントサブグループの設置に関する協議を開始した。 	<ul style="list-style-type: none"> 第 34 回 TWG-G 会議で、ニエリ・ラタナ III の 5 つの戦略的分野に関する TWG-G サブ・グループ設置について議論が行われた。 2012 年 2 月、ドイツ国際協力公社（GIZ）とジェンダー平等と女性のエンパワーメントのための国連機関（UN Women）を共同ファシリテーターとしたジェンダーに基づく暴力（GBV）サブ・グループが設置された。 現在、UNDP が中心となって PBA サブ・グループの設置準備が進んでいる。 女性の経済的エンパワーメントサブグループの設置について、TWG-G 事務局とのより緊密な調整や議論を行っている。
<p>1-4-1 MOWA updates the gender statistics leaflet in</p>	<ul style="list-style-type: none"> 2012 年 3 月 8 日の第 101 回国際女性の日に合わせ、女性省は JICA プロジェクトチームと協 	<ul style="list-style-type: none"> 女性省 C/P がイニシアティブをとった活動を行った。

PDM における活動	実施した活動	所見など
cooperation with MOP.	<p>力してジェンダー統計リーフレットを更新した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ジェンダー統計リーフレットは、PGM2 支援で作成した T-シャツとともに、カンボジア政府主催の第 101 回国際女性の日記念式典で参加者に配布されるとともに、省庁、大学、NGO などに幅広く配布された。 	
1-4-2 MOWA and MOP (both at the national and sub-national levels) develop provincial gender statistics booklet in the area of women's economic empowerment to be utilized for policies/programs and projects at the sub-national level	<ul style="list-style-type: none"> JICA プロジェクトチームは、女性省計画統計局および経済開発局の C/P と協力し、女性の経済的エンパワーメントに関する KPC ジェンダー統計冊子を取りまとめた。 冊子は、KPC 州政府および全省庁 KPC 州出先局に配布され、今後の政策や計画策定に活用されることが期待される。 	<ul style="list-style-type: none"> 本冊子のとりまとめでは女性省 C/P が積極的な役割を果たしたが、女性省内の本来業務や海外研修への参加などのため作業が停滞した。
成果 2 : 女性の経済的エンパワーメントを促進するために、中央レベルの連携省庁のジェンダー主流化のための能力と機能が強化される		
2-1 GMAG members of partner line ministries at the national level support to all the activities regarding the Pilot Project(s) in the sub-national level	<ul style="list-style-type: none"> 以下の日程で開催した PGM2 ワークショップに連携省庁 GMAG メンバーも参加した。 <ul style="list-style-type: none"> 第 2 回 PGM2 ワークショップ: 2011 年 5 月 11-12 日 第 3 回 PGM2 ワークショップ: 2011 年 7 月 7-8 日 第 4 回 PGM2 ワークショップ: 2011 年 9 月 15-16 日 2011 年 8 月 25-26 日に開催した第 4 回 PPCC 会議には、連携省庁 GMAG メンバーも参加した。 連携省庁 GMAG メンバーは KPC を訪問し、パイロットプロジェクト活動を視察するとともに助言を行った。 連携省庁 GMAG メンバーは、ベースライン調査および追加的ベースライン調査に調査員として参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> 連携省庁 GMAG メンバーは、PGM2 ワークショップや第 4 回 PPCC 会議に出席し、積極的に議論に参加した。また、パイロットプロジェクト活動やベースライン調査、追加的ベースライン調査にも積極的に参加した。
2-3 GMAG members of partner line ministries at the national level develop recommendations to revise GMAP/annual plans reflecting the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none"> PGM2 は、農村開発省および商業省の GMAP 改訂を支援した。 	<ul style="list-style-type: none"> 農村開発省、商業省および女性省からの強い要望により、PGM2 では今年度の活動計画になかった GMAP 改訂の支援を行った。この支援は、本来であれば KPC でのパイロットプロジェクトの経験を反映させて行うべきものである。 要望は強かったものの、商業省のイニシアティブは弱かった。
成果 3 : パイロット事業の実施を通じて、州レベルの女性の経済的エンパワーメントを促進するジェンダー視点に立った事業実施の能力と機能が強化される		

PDM における活動	実施した活動	所見など
<p>3-1. PDWA and PDOP collect information about progress of decentralization and deconcentration (D&D) reform, and propose cooperation with Provincial Council and revisions to the Pilot Project(s), if necessary.</p>	<ul style="list-style-type: none"> JICA プロジェクトチームは女性省と共に、コンポンチャム州女性局および計画局を通じ、D&D の動向について情報収集を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 女性・子ども委員会は、州・郡評議会の下部組織として設置された。同委員会は、評議会に対して、ジェンダー平等達成のための提案・提言を行う。州女性局およびその郡事務所はそれぞれのレベルでの女性・子ども委員会の恒久副議長を務めている。州レベルの委員会は州評議会議員が議長を務め、月 1 回会議を開催している。州女性局は予定表、予算書、その他文書の作成を行っている。 州計画局は、州知事が議長を務め州開発計画を策定する技術促進委員会（評議会の下部組織）のメンバーである。技術促進委員会のもとにはいくつかの分化委員会が設置されており、州計画局はそのうちの一つである計画分科委員会の恒久メンバーである。また、州計画局はこの計画分科委員会の下の計画支援グループの議長を務めている。 D&D の枠組みとパイロットプロジェクト活動との協調の可能性につき、女性・子ども委員会からの情報収集が必要である。
<p>3-2 PDWA facilitates the formation and operation of PPCC at the sub-national level.</p>	<ul style="list-style-type: none"> パイロットプロジェクトのフレームワークおよび活動に関する議論および合意形成のため、4 回の PPCC 会議を開催した。 2011 年 10 月のパイロットプロジェクト開始以降 2012 年 3 月末までの間、6 回の PPCC 会議を開催し、パイロットプロジェクト活動の進捗・計画を共有し、課題やその解決策について議論を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> PPCC 会議開催への州女性局のより積極的な貢献が期待される。 関係者でパイロットプロジェクト活動の進捗や計画を共有し、課題とその解決策を議論するために、定期的な PPCC 会議を継続することが重要である。 モニタリング活動の一環として、月例モニタリング報告書や技術報告書など、PPCC メンバーなどからの毎月の定期的なレポートの内容を充実させ、かつ提出を強化する必要がある。
<p>3-4 GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level collect and analyze information on needs for women's economic empowerment in the Pilot Project site(s) by utilizing the PGM Methods (market survey and baseline survey).</p>	<ul style="list-style-type: none"> マーケット調査実施に際し、女性省 C/P は再委託先との打ち合わせやオブザーバーとして調査に参加した。 女性省 C/P および連携省庁 GMAG メンバーは、調査員としてベースライン調査に参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> マーケット調査の際、女性 C/P は、再委託先によるローカルオーソリティへのインタビューの際の協力などを行った。また、調査への参加をとおして、マーケット調査の手法などを学ぶとともに、様々な品目の生産やバリューチェーンでの女性の役割について理解を深めた。 ベースライン調査には女性省 C/P および連携省庁 GMAG メンバーが調査員として参加し、村や農民の現況などについて理解を深めた。
<p>3-5. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the</p>	<ul style="list-style-type: none"> PPCC メンバーは、プレイチャール郡でパイロットプロジェクト 	<ul style="list-style-type: none"> 来年度の詳細活動計画につき、連携各局と更なる議論を行う必要があ

PDM における活動	実施した活動	所見など
sub-national level decide the target area and people of the Pilot Project(s), and develop plans consisting of a set of sub-pilot projects for women's economic empowerment.	<p>を実施することで合意した。</p> <ul style="list-style-type: none"> また、対象コミュニティや対象者についても以下のとおり合意した。 <ul style="list-style-type: none"> - 農業パイロットプロジェクト：トン・ロンおよびソー・センコミュニティの農民 - 農産加工パイロットプロジェクト：チュレイ・ビエンコミュニティの干し大根の漬物生産者（商業ベースでの生産および家庭消費用の生産双方対象） PPCC メンバーと PGM2 は、州局間の連携を考慮しパイロットプロジェクトのフレームワークおよび活動につき協議を行い合意した。 	る。
3-6. PPCC establishes pilot project implementation structure.	<ul style="list-style-type: none"> PPCC メンバーと PGM2 は、州局間の連携を考慮しパイロットプロジェクトのフレームワークおよび活動につき協議を行い合意した。 	<ul style="list-style-type: none"> 来年度の詳細活動計画につき、連携各局と更なる議論を行う必要がある。
3-7. Each partner provincial department implements sub-pilot project for women's economic empowerment in close collaboration with each other.	<ul style="list-style-type: none"> 農業パイロットプロジェクトおよび農産加工パイロットプロジェクトは、2011 年 10 月に開始した。詳細については、「コンポンチャム州パイロットプロジェクトモニタリング報告書」（2012 年 4 月）を参照のこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 来年度の詳細活動計画につき、連携各局と更なる議論を行う必要がある。
3-8. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level conduct monitoring and evaluation of the Pilot Project(s) for women's economic empowerment.	<ul style="list-style-type: none"> 農業パイロットプロジェクトは、現地モニタリング活動を開始した。詳細については、「コンポンチャム州パイロットプロジェクトモニタリング報告書」（2012 年 4 月）を参照のこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 農業パイロットプロジェクトについて、連携州局がチームとして一つのパイロットプロジェクトを行っているという意識を高め、活動スケジュールの重複を避けるためにも、現地モニタリングは研修など他の活動と調整の上、行う必要がある。 農産加工パイロットプロジェクトについて、モニタリング活動を実施するために、現地モニタリングのフレームワークを決める必要がある。

2.3.3 第 3 年次

第 3 年次は 2012 年 5 月に開始した。図 2.4 は第 3 年次の作業工程を示している。

第 3 年次における主な活動および成果は以下のとおりである。

【成果 1】

- 政策提言ワークショップの開催：2013 年 8 月 27-28 日、PGM2 では次の目的で政策提言ワークショップをプノンペンにて開催した。
 - パイロットプロジェクト活動を振り返り、成果について議論する。

- 2) 州および中央レベルへ向けた、女性の経済的エンパワーメントに関する政策提言のために、パイロットプロジェクトからどのような教訓が考えられるか議論する。
- 3) 州および中央レベルへ向けた、女性の経済的エンパワーメントに関する政策提言を行う。
ワークショップには、女性省およびコンボンチャム州（KPC）女性局のほかに、連携省庁ジェンダー主流化活動グループ（GMAG）メンバーと、KPC 連携州局パイロットプロジェクト調整委員会（PPCC）メンバーおよびフルタイムスタッフの計 37 名が参加した。
- ジェンダー・テクニカル・ワーキンググループ（TWG-G） 女性の経済的エンパワーメントに関するサブ・グループの設置支援：JICA プロジェクトチームは 2012 年 7 月以降、女性省を支援し、TWG-G の下部組織である女性の経済的エンパワーメントに関するサブ・グループの設置に関する活動を行った。
- PGM 手法を活用した、コンボンチュナン州（KCH）向けプロジェクト計画立案ワークショップの開催：PGM2 では、他州へのパイロットプロジェクト拡大は行わず、PGM 手法改訂も視野に入れ、コンボンチュナン州の連携州局職員に向けたプロジェクト計画立案ワークショップを行った。

【成果 2】

- 政策提言ワークショップの開催：2013 年 8 月 27-28 日、PGM2 では政策提言ワークショップをプノンペンにて開催し、連携省庁から GMAG メンバー 11 名が参加した。ワークショップでは、PGM フェーズ 1 プロジェクトでの政策提言までの具体的な過程の説明、農業パイロットプロジェクトおよび農産加工パイロットプロジェクトのこれまでの活動経緯・成果などについて説明が行われた。

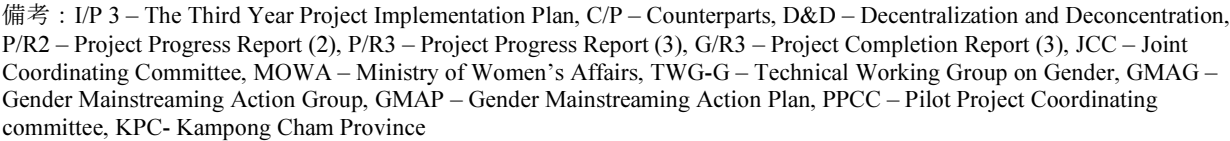
【成果 3】

- パイロットプロジェクト調整委員会会議の開催：パイロットプロジェクトのモニタリングを主な目的として、月に一度 PPCC 会議が開催され、議長である KPC 副知事、州女性局、連携州局、女性省 C/P、JICA プロジェクトチームが出席した。
- コンボンチャム州でパイロットプロジェクトを実施した。
- ジェンダーモニタリング・評価活動を 2012 年 11 月より開始した。
- 政策提言ワークショップを 2013 年 8 月 27 日から 28 日にプノンペンで開催し、コンボンチャム州からは副知事（PPCC 議長）をはじめ、女性局および連携州局から 17 名が参加した。

【横断的事項】

- 合同調整委員会（JCC）会議の開催：第 3 年次には 2 回の JCC 会議を開催した。JCC 会議では、PGM2 第 2 年次（2011 年 4 月から 2012 年 4 月）の活動結果が共有され、第 3 年次（2012 年 5 月から 2013 年 9 月）の活動計画について合意した。
- JICA 本部からの運営指導調査団受け入れ；2012 年 9 月 18 から 21 日、JICA 本部から運営指導調査団が PGM2 を訪問した。運営指導調査によりプロジェクトはスムーズに運営されていると評価され、中間評調査に向け JICA とプロジェクトで議論を重ねていくことを確認した。

- 中間評価調査団の受け入れ：2013 年 1 月 27 日から 2 月 14 日にかけて、カンボジア女性省および JICA との合同調査団による PGM2 の中間評価調査が行われた。調査の結果、PGM2 は成果を出しつつあり、貴重な教訓を残していることが確認された。また、今後の活動をより効果的に実施していくための 12 の提言が取り纏められた。
- 女性省大臣および JICA カンボジア事務所次長の KPC 訪問：2012 年 11 月 13 日、女性省大臣および JICA カンボジア事務所次長が初めて KPC パイロットプロジェクトを訪問し、パイロットプロジェクト対象者の活動状況を視察するとともに、対象者や KPC 州局との意見交換なども行った。この訪問により、パイロットプロジェクトの進捗状況や、対象者の社会的・経済的变化について理解を深めていただいた。
- カウンターパート国別研修の実施：国別研修を本邦にて 2 回実施した。第 3 年次 1 回目は、2012 年 8 月 20 から 29 日に行い、女性省、農林水産省、KPC 州女性局、鉱工業エネルギー局、農村開発局から、計 6 名が参加した。第 2 回目は、2013 年 5 月 26 日から 6 月 9 日に行い、女性省、商業省、農村開発省、労働職業訓練省、KPC 州計画局、州農業局、州商業局、州農村開発局、州労働職業訓練局、KCH 州女性局から計 11 名が参加した。
- 農村女性のための生活改善ワークショップの開催：元生活改良普及員の小井川敏子氏を招聘し、2013 年 8 月 20 から 21 日、「農村女性のための生活改善ワークショップ」を開催した。連携省庁、KPC 州女性局および連携州局、KCH 州女性局および関係州局などから、約 100 名が参加した。



24

第3年次における主な活動および成果は以下のとおりである。

表 2.4 活動と進捗状況

PDM における活動	実施した活動	所見など
成果 1：女性省（中央および州レベル）の女性の経済的エンパワーメントに関するジェンダー主流化を促進するための連絡調整機能が強化される		
General	<ul style="list-style-type: none"> 第3年次は、以下の目的で10回のC/Pミーティングを開催した。： <ul style="list-style-type: none"> PGM2活動やスケジュールの情報共有。 PGM2実施にける課題の共有およびそれに関する議論。 パイロットプロジェクトの進捗状況および課題の共有。 プノンペンプロジェクトスタッフもC/Pミーティングに参加し、情報共有を行った。 C/Pミーティングの他に、KPCでのプロジェクトスタッフミーティングも開催し、活動の情報共有や活動スケジュールの調整を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 第3年次開始当初から、定期的なC/Pおよびスタッフミーティングを開催するよう心がけた。これにより、PGM2のスムーズな活動実施および関係者との協力・連携促進につながった。
1-1-3. MOWA and PDWA organize workshops and meetings for GMAG members and gender focal points (at the sub-national level) of partner provincial departments in order to make recommendations for gender-responsive (national and sub-national) policies/programs and projects based on the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none"> 女性省とKPC州女性局は、JICAプロジェクトチームと協力し、2013年8月に政策提言に関するワークショップを開催した。ワークショップには、連携省庁GMAGメンバー、KPC連携州局PPCCメンバーおよびフルタイムスタッフが参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> 女性省C/PはJICAプロジェクトチームと協力し、アジェンダの設定、発表資料の作成などワークショップの準備を行い、また、グループワークのファシリテーションも積極的に務めた。
1-1-4. MOWA organizes workshops and meetings for GMAG members (at the national level) of partner line ministries to develop gender responsive policy/programs and recommendations to revise GMAP/annual plans by integrating statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.		
1-2-1. TWG-G meeting is organized by the TWG-G secretariat in cooperation with JICA and UNDP.	<ul style="list-style-type: none"> 第3年次において、TWG-G会議は3回開催された。うち2回の開催をPGM2が支援した。 TWG-Gの定期会議の他に、特別会議が1回、小規模グループ会議が3回開催された。 JICAプロジェクトチームは、合 	<ul style="list-style-type: none"> TWG-G会議の開催日程は多くの場合大臣の予定で決定されており、日程の変更がたびたび起こる。また、長期的視野に立った議題設定ではなく、その時々トピックを議題に設定している。TWG-G会議をより充実させるための議題設定などにつ

PDM における活動	実施した活動	所見など
	同モニタリング指標 (JMIs) を設定するための「TWG ネットワークリトリート」に参加した。	き、事務局との一層の調整と議論が必要である。
1-2-2. A small working group on women's economic empowerment is formed under the TWG-G to share the information, experiences, findings and processes of projects for women's economic empowerment, including the Pilot Project.	<ul style="list-style-type: none"> • JICA プロジェクトチームは、UNDP および JICA カンボジア事務所と協議・調整をしながら、TWG-G 女性の経済的エンパワーメントサブグループ設置に関し女性省を大いに支援した。 • サブ・グループの概要は、2013 年 6 月に開催された第 39 回 TWG-G 会議で共有された。 • 第 39 回 TWG-G 会議後、JICA プロジェクトチームによる支援のもと、女性省は関係省庁および主要開発パートナーを招聘し、サブ・グループ設置に関するコンサルテーション会合を開催した。 	<ul style="list-style-type: none"> • 女性省はサブ・グループ設置に関する協議に積極的に参加し、コンサルテーション会合の議長も務め参加者によるコメントや意見の取り纏めを適切に行った。PGM2 は引き続きサブ・グループに関する女性省への支援を行う。
1-3-2. MOWA and MOP (both at the national and sub-national levels) develop provincial gender statistics booklet in the area of women's economic empowerment to be utilized for policies/programs and projects at the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none"> • 「コンボンチュナン州における女性の経済的エンパワーメントに関するジェンダー統計」冊子が、KCH 向けの PGM 手法計画立案ワークショップに関連して作成された。 • 冊子は印刷・配布され、ジェンダー視点に立った政策課題の検討や女性の経済的エンパワーメントに向けたプロジェクト実施のために活用される。 	<ul style="list-style-type: none"> • 計画省および KCH と協力のもと、JICA プロジェクトチームも支援も受けながら、女性省は冊子作成のために必要な統計データの収集を行った。
1-4. MOWA revises the PGM Methods operational guidelines /manuals based on the experiences of the Pilot Project and distribute them to people concerned.	<ul style="list-style-type: none"> • 女性省は JICA プロジェクトチームと協力し、PGM 手法改訂のためのコンサルテーション会議や 3 回にわたり KCH 向け計画立案ワークショップを開催した。 	<ul style="list-style-type: none"> • 女性省 C/P は、グループワークのファシリテーションを行うなど、積極的にワークショップに参加した。
1-6-1. MOWA and PDWA develop materials for diffusion and scaling up the achievement of the Project.	<ul style="list-style-type: none"> • PGM2 は 2013 年 12 月に活動が終了する予定の農産加工パイロットプロジェクトを中心に映像撮影を開始した。 • 農業パイロットプロジェクトに関しては、農民向け養鶏マニュアルの第 4 版を作成中。 • 同第 3 版は、ADB プロジェクトおよび CEDAC に共有済み。また、KPC 州労働職業訓練局と作成した農家向け出納帳については、FAO プロジェクトに共有済み。 • 他ドナーなどが実施している類似案件との情報・意見交換や 	<ul style="list-style-type: none"> • 農民向け養鶏マニュアルの作成に際し、女性省および KPC 州女性局はマニュアルへジェンダー視点を組み入れることの重要性を理解し、対応を行った。

PDM における活動	実施した活動	所見など
	視察を実施。	
成果 2：女性の経済的エンパワーメントを促進するために、中央レベルの連携省庁のジェンダー主流化のための能力と機能が強化される		
2-1-1. GMAG members of partner line ministries at the national level support to all the activities regarding the Pilot Project(s) in the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none">連携省庁 GMAG メンバーは、KPC パイロットプロジェクト活動を視察し、助言を行った。	<ul style="list-style-type: none">PGM2 は GMAG メンバーの KPC 視察を通じ、活動内容・目的の理解と、活動への支援・助言の提供をさらに促進する。
2-2. GMAG members of partner line ministries at the national level participate in workshops and meetings organized by MOWA to develop recommendations to revise GMAP/annual plans reflecting the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none">連携省庁 GMAG メンバーは、2013 年 8 月に開催された政策提言に関するワークショップに参加した。	<ul style="list-style-type: none">パイロットプロジェクト活動、成果、教訓に関する GMAG メンバーの理解が深まった。GMAG メンバーはグループワークに積極的に参加した。PGM2 は、プロジェクト最終年度（第 5 年次）にも計画されている政策提言のための会議・ワークショップに向け、パイロットプロジェクト活動によってもたらされた成果や教訓についての GMAG メンバーの理解をさらに促進させる方法を考える必要がある。
2-3. GMAG members of partner line ministries at the national level participate in workshops and meetings organized by MOWA to develop gender responsive policies/programs and/or projects reflecting the statistics and needs for women's economic empowerment in the sub-national level based on the experiences of the Pilot Project.		
成果 3：パイロット事業の実施を通じて、州レベルの女性の経済的エンパワーメントを促進するジェンダー視点に立った事業実施の能力と機能が強化される		
3-2-2. PDWA facilitates the formation and operation of PPCC at the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none">第 3 年次には 13 回の PPCC 会議を月例で開催し、パイロットプロジェクトの進捗や活動計画の共有や、課題の解決策などについて議論を行った。2013 年 7 月、カンボジアでは第 5 回国民選挙が行われたため、PPCC 会議は開催せず、パイロットプロジェクトモニタリング会議を開催し、活動の進捗などについて情報共有や議論を行った。	<ul style="list-style-type: none">KPC 州女性局は議長不在の際には議長代理を務め会議を仕切ったり、各局のパイロットプロジェクト活動スケジュールを調整しそれを PPCC で発表する等など、積極的に PPCC 会議に出席した。パイロットプロジェクト活動のモニタリングのために、毎月 PPCC 会議を開始することは非常に重要である。また、同じ目的のために、PPCC メンバーに対して、月例モニタリング報告書や月例技術報告書などのモニタリング報告書作成・提出を引き続き働きかけていくことも重要である。
3-2-3. PPCC establishes pilot project implementation structure.	<ul style="list-style-type: none">PPCC メンバーは、2012 年 7 月に開催の第 11 回 PPCC 会議にて以	<ul style="list-style-type: none">KPC 州女性局は、役割や責務が明確になって以降、パイロットプロジェ

PDM における活動	実施した活動	所見など
	下の点につき合意した: - 関係州局の役割と責務。 - 各パイロットプロジェクトの活動計画。	クト実施に積極的に取り組むようになった。 • パイロットプロジェクト実施における連携州局間の協力や連携がスムーズに行われた。
3-2-4. Each partner provincial department implemented sub-pilot project for women's economic empowerment in close collaboration with each other.	• 農業および農産加工パイロットプロジェクトは、関係州局の連携のもとで実施されている。 • 農業パイロットプロジェクトは、2012 年 12 月に新対象地での活動を開始した。	• 関係州局の協力・連携のもと、パイロットプロジェクトは、概ねスムーズに実施されてきている。
3-2-5. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level conduct monitoring and evaluation of the Pilot Project for women's economic empowerment.	• モニタリングの枠組みが見直され、関係者に共有された。 • 農業パイロットプロジェクトではオーランオー郡において技術モニタリングおよびサイクル終了時技術評価を、プレイチョール郡においてフォローアップモニタリングを行った。 • 農産加工パイロットプロジェクトでは技術モニタリングを行った。 • KPC 州女性局、州計画局および女性省は、2012 年 11 月からジェンダーモニタリング・評価活動を開始した。	• ジェンダーモニタリング・評価活動はパイロットプロジェクトを通じた対象者の変化をはかり、教訓を得る上で非常に重要な活動である。そのため、KPC 州女性局、州計画局および女性省の更なる能力向上が求められる。
3-2-6. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level exchange information about sub-pilot projects and cooperate for the implementation of sub-pilot projects through PPCC.	• 第3年次には13回のPPCC会議を月例で開催し、パイロットプロジェクトの進捗や活動計画の共有や、課題の解決策などについて議論を行った。	• PPCC は、パイロットプロジェクト関係者が協力・連携するために非常に良い基盤となっている。 • 関係州局の協力・連携のもと、パイロットプロジェクトは、概ねスムーズに実施されてきている。
3-3. MOWA, PDWA and PDOP analyze the results of monitoring and evaluation of the Pilot Project for women's economic empowerment and extract the experiences and findings.	• KPC 州女性局、州計画局および女性省は、2012 年 11 月からジェンダーモニタリング・評価活動を開始した。 • それ以降、以下の活動が行われた: (農業パイロットプロジェクト) - インパクト調査。 - 第2サイクルトレーニング評価調査。 - 第3サイクルトレーニングベースライン調査。 - 第3・4サイクルトレーニングジェンダーモニタリング。 (農産加工パイロットプロジェクト)	• ジェンダーモニタリング・評価活動はパイロットプロジェクトを通じた対象者の変化をはかり、教訓を得る上で非常に重要な活動である。そのため、KPC 州女性局、州計画局および女性省の更なる能力向上が求められる。

PDM における活動	実施した活動	所見など
	ト) - インパクト調査。	
3-4. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level participate in workshops and meetings organized by MOWA and PDWA to make recommendations to revise provincial development plans to implement gender-responsive policies/programs and projects based on the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none"> 連携州局は、2013 年 8 月に開催された政策提言に関するワークショップに参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> 連携州局はグループワークに積極的に参加した。 PGM2 は、プロジェクト最終年度（第 5 年次）にも計画されている政策提言のための会議・ワークショップに向け、パイロットプロジェクト活動によってもたらされたより具体的な成果や教訓を引き出すために、関係者より緊密に活動を行っていく。
3-5. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level participate in workshops and meetings organized by MOWA and PDWA to make recommendations to GMAG at the national level for gender-responsive policies/programs and/or projects based on the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.		

2.3.4 第 4 年次

第 4 年次の活動は、2013 年 10 月に開始した。図 2.5 は第 4 年次（2013 年 10 月から 2014 年 9 月）の作業工程を示している。

【成果 1】

- ジェンダー・テクニカル・ワーキンググループ（TWG-G）女性の経済的エンパワーメントに関するサブ・グループの設置および会合開催支援：JICA プロジェクトチームは 2012 年 7 月以降、女性省を支援し、国連開発計画（UNDP）や JICA カンボジア事務所とも連携をとりながら、TWG-G の下部組織である女性の経済的エンパワーメントに関するサブ・グループの設置に関する活動を行った。その結果、サブ・グループは 2013 年 12 月に正式に発足した。
- 情報共有・政策提言ワークショップの開催：2014 年 6 月 10 から 11 日、情報共有・政策提言ワークショップをプノンペンにて開催した。本ワークショップには、連携省庁から、PGM2 に関わっているジェンダー主流化活動グループ（GMAG）に加え、関わっていないメンバーも参加した。ワークショップの目的は以下のとおりである。
 - 1) 連携省庁 GMAG メンバーと、コンボンチャム州（KPC）パイロットプロジェクトの成果、経験、教訓を共有する。

- 2) 連携省庁 GMAG メンバーと、2013 年 8 月に PGM2 が開催した政策提言ワークショップで議論された、KPC パイロットプロジェクトの成果、経験、教訓に基づいた女性の経済的エンパワーメントに向けた政策提言を共有する。
- 3) 2) で議論された政策提言などに基づいて、連携 5 省庁のジェンダー主流化活動計画(GMAP)を改訂するための提言を議論する。

参加者は 5 つのグループに分かれ（計画省を除いた連携省庁 5 省毎のグループ）、女性省カウンターパートなどによるファシリテーションのもとで、各省の GMAP を改訂するための提言について活発な議論を行った。提言として、省庁間の協力・連携の強化、国と地方の協力・連携の強化、モニタリング・評価システムの強化、託児サービスの提供、スタディツアーの実施、などがまとめられた。

- TWG-G 事務局への支援：PGM2 第 4 年次中、2014 年 1 月および 8 月の 2 回、TWG-G 会議が開催された。1 月の会議では、2012 年 9 月から 2014 年 3 月までの共同モニタリング指標(JMIs)の進捗内容および 2014 年から 2018 年までの新たな JMIs について議論・合意を行った。このための TWG-G 事務局準備会合が 3 回開催された。JICA プロジェクトチームは準備会合にも出席し、会議内容について積極的に議論に参加した。
- PGM2 の普及戦略：2013 年 2 月の中間評価調査提言を受け、PGM2 では KPC パイロットプロジェクト経験・成果の普及に関する活動を実施した。

【成果 2】

- GMAG メンバーによる KPC 訪問：連携省庁 GMAG メンバーは、KPC で実施されているパイロットプロジェクト活動を視察し、活動へのアドバイスなどを行った。
- 情報共有・政策提言ワークショップの開催：2014 年 6 月 10 から 11 日、情報共有・政策提言ワークショップをプノンペンにて開催し、連携省庁から GMAG メンバー 17 名が参加した。

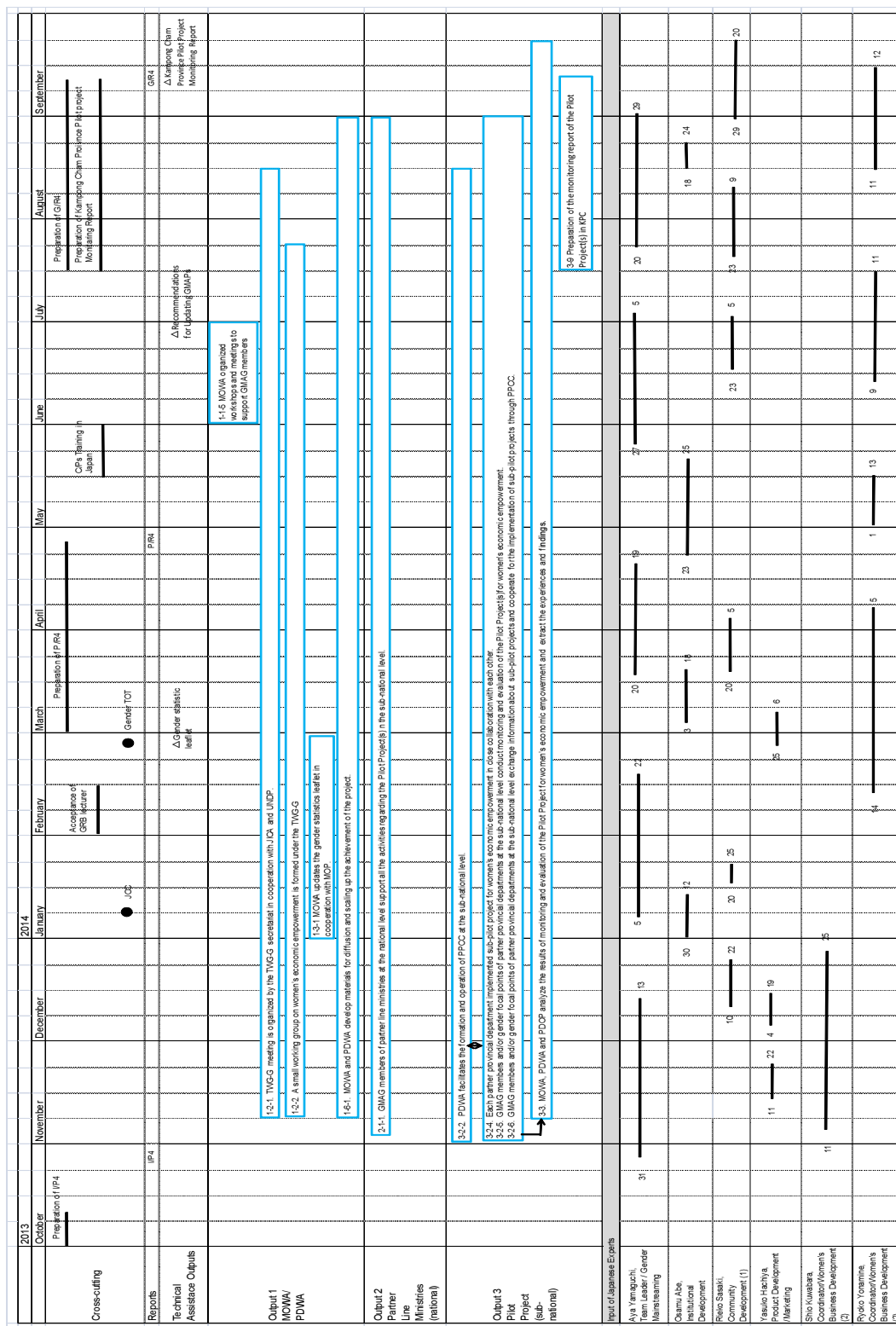
【成果 3】

- パイロットプロジェクト調整委員会（PPCC）会議の開催：パイロットプロジェクトのモニタリングを主な目的として、月に一度 PPCC 会議が開催され、KPC 副知事（PPCC 議長）、州女性局、連携州局、女性省 C/P、JICA プロジェクトチームが出席した。PPCC 会議では、活動の進捗、直面している課題・対策、活動予定などが発表・議論された。
- パイロットプロジェクトの実施：第 4 年次において、農業パイロットプロジェクトでは、チャムカールー郡での第 5・6 サイクルトレーニングを実施した。トレーニング期間中は同郡で技術モニタリングを行い、すでに活動を終えたプレイチョール郡およびオーランオー郡においては、フォローアップモニタリングを継続するなど、対象者に対する技術的なフォローアップを行った。
- ジェンダーモニタリング・評価：パイロットプロジェクトによって対象者がどのように変化がしたか、パイロットプロジェクトの目的を達成しているか、などを確認するために、2012 年 11 月よりジェンダーモニタリング・評価活動を開始した。

- 情報共有・政策提言ワークショップの開催：2014年6月10から11日、情報共有・政策提言ワークショップをプノンペンにて開催し、KPCからは評議会議員（前KPC副知事/前PPCC議長）や副知事（現PPCC議長）はじめ州女性局および連携州局から17名が参加した。

【横断的事項】

- 第5回合同調整委員会（JCC）会議の開催：2014年1月9日、女性省、連携省庁、JICAカンボジア事務所、JICAプロジェクトチーム、PPCCメンバーなどが参加する第5回JCC会議をプノンペンで開催した。JCC会議では、PGM2第3年次（2012年5月から2013年9月）の活動結果が共有され、第4年次（2013年10月から2014年9月）の活動計画について合意するとともに、プロジェクト終了までの活動計画についても合意された。
- ジェンダー予算ワークショップの開催：2013年2月の中間評価調査の提言を受け、PGM2では2014年2月にロイヤルメルボルン工科大学から市井礼奈講師を招聘し、ジェンダー予算に関する活動を行った。
- 州女性局ジェンダートレーナーへのジェンダー研修の実施：2013年2月の中間評価調査の提言を受け、PGM2では2014年2月26-28日に、KPC女性局によるジェンダー研修改善のための研修をKPCにて開催した。
- カウンターパート国別研修の実施：2014年5月19-31日、以下の目的でC/P国別研修を本邦にて実施し、女性省、計画省、商業省、工業・手工芸省、農村開発省、労働職業訓練省、KPC副知事（PPCC議長）、KPC女性局、KPC農業局およびKPC工業・手工芸局から計12名が参加した。
- 平成27年度政府開発援助要望調査への協力：JICAプロジェクトチームは、日本の政府開発援助による平成27年度開始予定の新規案件要望調査に際し、女性省に協力した。
- スミ（カンボジア）ワイヤリングアンドシステム（SCWS）訪問：SCWSが従業員の福利厚生にどのような配慮をしているか、労働環境を良くするためにどのような努力をしているか、女性従業員が工場でどのような作業をおこなっているか、などを視察し、女性省に協力の可能性を考慮してもらうため、2014年6月20日、JICAプロジェクトチームは、女性省経済開発局副局長およびJICAカンボジア事務所と共にプノンペン経済特区にあるSCWSを訪問した。
- JICAカンボジア事務所によるKPC訪問：2014年8月25日、JICAカンボジア事務所から次長などが初めてKPCパイロットプロジェクトを訪問し、パイロットプロジェクト対象者の養鶏活動および農産加工活動を視察した。



備考：P/R 4 – Project Progress Report (4), C/P – Counterpart, G/R4 – Project Completion Report (4), JCC – Joint Coordinating Committee, MOWA – Ministry of Women's Affairs, TWG-G – Technical Working Group on Gender, GMAG – Gender Mainstreaming Action Group, GMAP – Gender Mainstreaming Action Plan, PPCC – Pilot Project Coordinating committee, KPC – Kampong Cham Province, MOP – Ministry of Planning, PDOP – Provincial Department of Planning, GRB – Gender Responsive Budgeting, TOT – Training for Trainers

図 2.5 第4年次作業工程

第4年次における主な活動及び成果は、表 2.5 に示すとおりである。

表 2.5 活動と進捗状況

PDM における活動	実施した活動	所見など
成果 1：女性省（中央および州レベル）の女性の経済的エンパワーメントに関するジェンダー主流化を促進するための連絡調整機能が強化される		
General	<ul style="list-style-type: none"> 第4年次は、以下の目的で4回のC/P ミーティングを開催した。： <ul style="list-style-type: none"> PGM2 活動やスケジュールの情報共有。 PGM2 実施にける課題の共有およびそれに関する議論。 パイロットプロジェクトの進捗状況および課題の共有。 C/P ミーティングの他に、KPC でのプロジェクトスタッフミーティングも開催し、活動の情報共有やスケジュールの調整を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 第4年次開始当初から、定期的なC/P およびスタッフミーティングを開催するよう心がけた。これにより、PGM2 のスムーズな活動実施および関係者との協力・連携促進につながった。
1-1-5. MOWA organizes workshops and meetings to support GMAG members (at the national level) of partner line ministries to get acknowledgement by their ministries on developed gender responsive policy/programs and recommendations to revise GMAP/annual plans.	<ul style="list-style-type: none"> 女性省は、JICA プロジェクトチームと協力し、2014 年6月に情報共有・政策提言ワークショップを開催した。ワークショップには、連携省庁 GMAG メンバー、KPC 連携州局 PPCC メンバーおよびフルタイムスタッフなどが参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> 女性省 C/P は JICA プロジェクトチームと協力し、アジェンダの設定、発表資料の作成などワークショップの準備を行い、また、グループワークのファシリテーションも積極的に務めた。 グループワークのファシリテーションに関しては、JICA プロジェクトチームと女性省 C/P で、グループワークの目的や期待されるアウトプットを事前に共有したが、全員が共通の認識を持つ事が出来なかった。第5年次に同様のワークショップを計画しているため、グループワークについては十分な準備時間を設け、全員が共通認識を持つように留意する。
1-2-1. TWG-G meeting is organized by the TWG-G secretariat in cooperation with JICA and UNDP.	<ul style="list-style-type: none"> 第4年次において、TWG-G 会議は2回開催された。 TWG-G の定期会議の他に事務局会議が3回開催された。 	<ul style="list-style-type: none"> TWG-G 会議の開催日程は多くの場合大臣の予定で決定されており、日程の変更がたびたび起こる。また、長期的視野に立った議題設定ではなく、その時々トピックを議題に設定している。TWG-G 会議をより充実させるための議題設定などにつき、事務局との一層の調整と議論が必要である。
1-2-2. A small working group on women's economic empowerment is formed under the TWG-G to share the information, experiences, findings and processes of projects for women's economic empowerment, including the Pilot	<ul style="list-style-type: none"> JICA プロジェクトチームは、UNDP および JICA カンボジア事務所と協議・調整をしながら、TWG-G 女性の経済的エンパワーメントサブグループ設置に関し女性省を大いに支援した。 2013 年12月、サブ・グループ設 	<ul style="list-style-type: none"> 女性省はサブ・グループ設置に向けて積極的に取り組んだ。 PGM2 は引き続きサブ・グループに関する女性省への支援を行う。

PDM における活動	実施した活動	所見など
Project.	<p>置に関する決裁に女性省大臣の承認があり、サブ・グループが正式に発足した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 第 4 年次において、サブ・グループ会議は 2 回開催され、事務局会議は 3 回開催された。 	
1-3-1. MOWA updates the gender statistics leaflet in cooperation with MOP.	<ul style="list-style-type: none"> 女性省は 2014 年 1 月にジェンダー統計リーフレットを改訂した。 改訂されたリーフレットは、2014 年 3 月 8 日の第 103 回国際女性の日記念式典で参加者に配布された。 	<ul style="list-style-type: none"> 女性省 C/P は、フェーズ 1 からの JICA 支援により培った能力を活用し、リーフレット改訂を行い、女性省幹部からも評価を受けている。JICA プロジェクトチームは、女性省が作成した最終案に近い案についてコメントを提供するなど、最低限の支援を提供した。
1-6-2. MOWA and PDWA develop materials for diffusion and scaling up the achievement of the Project.	<ul style="list-style-type: none"> PGM2 はパイロットプロジェクト活動の映像撮影を継続した。 農業パイロットプロジェクトに関しては、農民向け養鶏マニュアルの第 4 版を作成し、チャムカールー郡農民に配布した。 同第 3 版は、ADB プロジェクトのウェブサイトに掲載された。 また、これまでの活動を振り返り、ガイドラインに含めるべき活動・書類をリストアップしどのような内容にすべきか議論を開始した。 農産加工パイロットプロジェクトに関しては、関係州局との議論のためにこれまでのすべての研修教材などを取り纏めを開始した。 	<ul style="list-style-type: none"> 農民向け養鶏マニュアルの作成に際し、女性省および KPC 女性局はマニュアルへジェンダー視点を組み入れることの重要性を理解した。そのため、女性と男性が養鶏活動を行っている写真を使用しているか確認し、養鶏活動によって女性（妻、寡婦）にどのような経済的・社会的変化が起きたかを紹介する事例を含めるなどの対応を行った。
成果 2：女性の経済的エンパワーメントを促進するために、中央レベルの連携省庁のジェンダー主流化のための能力と機能が強化される		
2-1-1. GMAG members of partner line ministries at the national level support to all the activities regarding the Pilot Project(s) in the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none"> 連携省庁 GMAG メンバーは、KPC パイロットプロジェクト活動を視察し、助言を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> PGM2 は GMAG メンバーの KPC 視察を通じ、活動内容・目的の理解と、活動への支援・助言の提供をさらに促進した。
成果 3：パイロット事業の実施を通じて、州レベルの女性の経済的エンパワーメントを促進するジェンダー視点に立った事業実施の能力と機能が強化される		
3-2-2. PDWA facilitates the formation and operation of PPCC at the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none"> 第 4 年次には 8 回の PPCC 会議を月例で開催し、パイロットプロジェクトの進捗や活動計画の共有や、課題の解決策などについて議論を行った。 2014 年 2 月および 5 月には PPCC 会議は開催されなかった。2 月は PPCC 議長と PGM2 とのスケジュールがあわず、5 月は本邦にて国 	<ul style="list-style-type: none"> KPC 女性局は各局のパイロットプロジェクト活動スケジュールを調整しそれを PPCC で発表するなど、積極的に PPCC 会議に出席した。 活動の進捗状況・課題を共有し、どのように課題を解決したらよいかアイデアを出し合うなど、パイロットプロジェクト活動のモニタリングのために、関係者が一堂に

PDM における活動	実施した活動	所見など
	別研修が実施されたためである。	<p>会し毎月 PPCC 会議を開催することは非常に有用であった。</p> <ul style="list-style-type: none"> パイロットプロジェクト実施における連携州局間の協力や連携がスムーズに行われた。
3-2-4. Each partner provincial department implemented sub-pilot project for women's economic empowerment in close collaboration with each other.	<ul style="list-style-type: none"> 農業パイロットプロジェクトは、2013 年 11 月から 2014 年 8 月までチャムカールー郡で第 5・6 サイクルトレーニングを実施した。 農産加工パイロットプロジェクトは、2013 年 12 月で活動を終了し、2014 年 8 月までフォローアップ活動を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 関係州局の協力・連携のもと、パイロットプロジェクトは、概ねスムーズに実施された。
3-2-5. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level conduct monitoring and evaluation of the Pilot Project for women's economic empowerment.	<ul style="list-style-type: none"> 農業パイロットプロジェクトではチャムカールー郡において技術モニタリングを、プレイチャールおよびオーランオー郡においてフォローアップモニタリングを行った。 第 4 年次は以下のジェンダーモニタリング・評価活動を行った： (農業パイロットプロジェクト) <ul style="list-style-type: none"> 第 5 サイクルトレーニングベースライン調査 第 1・2 サイクルトレーニングジェンダー評価調査 第 5・6 サイクルトレーニングジェンダーモニタリング調査 (農産加工パイロットプロジェクト) <ul style="list-style-type: none"> ジェンダー評価調査 	<ul style="list-style-type: none"> ジェンダーモニタリング・評価活動はパイロットプロジェクトを通じた対象者の変化をはかり、教訓を得る上で非常に重要な活動である。KPC 女性局、州計画局、女性省は、これまでの本活動を通じてインタビュー調査や FGD の手順や実施方法について理解をしてきた。しかし、質問票の作成やデータ入力、結果分析についてはまだ課題がある。そのため、KPC 女性局、州計画局および女性省の更なる能力向上が求められる。
3-2-6. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level exchange information about sub-pilot projects and cooperate for the implementation of sub-pilot projects through PPCC.	<ul style="list-style-type: none"> 第 4 年次には 8 回の PPCC 会議を月例で開催し、パイロットプロジェクトの進捗や活動計画の共有や、課題の解決策などについて議論を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> PPCC は、パイロットプロジェクト関係者が協力・連携するために非常に良い基盤となっている。 関係州局の協力・連携のもと、パイロットプロジェクトは、概ねスムーズに実施された。
3-3. MOWA, PDWA and PDOP analyze the results of monitoring and evaluation of the Pilot Project for women's economic empowerment and extract the experiences and findings.	<ul style="list-style-type: none"> 第 4 年次は以下のジェンダーモニタリング・評価活動を行った： (農業パイロットプロジェクト) <ul style="list-style-type: none"> 第 5 サイクルトレーニングベースライン調査 第 1・2 サイクルトレーニングジェンダー評価調査 第 5・6 サイクルトレーニングジェンダーモニタリング調査 (農産加工パイロットプロジェクト) 	<ul style="list-style-type: none"> ジェンダーモニタリング・評価活動を通じ、KPC 女性局、州計画局、女性省は少しずつ理解や能力に向上が見られた。 ジェンダーモニタリング・評価活動はパイロットプロジェクトを通じた対象者の変化をはかり、教訓を得る上で非常に重要な活動である。KPC 女性局、州計画局、女性省は、これまでの本活動を通じてインタビュー調査や FGD の手順や実施方法について理解をしてき

PDM における活動	実施した活動	所見など
	<ul style="list-style-type: none"> ジェンダー評価調査 	た。しかし、質問票の作成やデータ入力、結果分析についてはまだ課題がある。そのため、KPC 女性局、州計画局および女性省の更なる能力向上が求められる。

2.3.5 第 5 年次

第 5 年次の活動は、2014 年 11 月に開始した。図 2.6 は第 5 年次（2014 年 11 月から 2015 年 9 月）の作業工程を示している。

【成果 1】

- ジェンダー・テクニカル・ワーキング・グループ（TWG-G）については、第 42 回から第 44 回の 3 回の会議が、TWG-G 女性の経済的エンパワーメント(WEE)サブ・グループについては、第 3 回から第 5 回の 3 回の会議が開催された。TWG-G WEE サブ・グループ第 5 回会議では、プログラム・ベースド・アプローチ（PBA）の事例として、PGM2 の活動の成果を参加者に共有し、プロジェクトの実施過程、経験、教訓などを取り纏めた「カンボジアにおける農村女性の経済的エンパワーメントのための包括的ガイドライン」（以下、包括的ガイドライン）案を共有し、コメントを求めた。
- 女性省カウンターパート（C/P）は、2015 年 3 月 8 日の国際女性の日にあわせてジェンダー統計リーフレットを更新し、カンボジア国内に広く配布した。
- 包括的ガイドラインは女性省 C/P と協議のもとに作成され、2015 年 9 月 8 日に開催された PGM2 最終セミナーにて参加者に配布された。包括的ガイドラインの「ジェンダー統計」および「ジェンダー予算」については、C/P である計画統計局長およびジェンダー平等局長がそれぞれ執筆した。
- プロジェクトの普及・スケールアップのために、女性省および連携省庁（中央および州）と協議を行い、コンポンチャム州（KPC）で実施した農業および農産加工パイロットプロジェクトの技術マニュアル、技術 DVD およびガイドラインを作成した。これらは 2015 年 9 月 8 日に開催された PGM2 最終セミナーにて参加者に配布された。
- PGM 手法に関しては、KPC 農業パイロットプロジェクトのジェンダー評価調査のための研修（2014 年 12 月）や政策提言ワークショップ（KPC（2015 年 5 月）およびプノンペン（2015 年 6 月）を開催した。また、これまでのプロジェクト活動の経験を踏まえ、フェーズ 1 プロジェクトで作成した PGM 手法ガイドラインを改訂するとともに、改訂 PGM 手法ガイドラインと KPC での活用の経験を広めるためのワークショップを 2015 年 9 月 7 日に開催した。改訂 PGM 手法ガイドラインは、翌日 8 日に開催された PGM2 最終セミナーにて参加者に配布された。
- プロジェクトの取り纏めの活動として、2015 年 9 月 7 日に PGM 手法ワークショップ（参加者：女性省、全 24 州女性局、連携省庁ジェンダー主流化活動グループ（GMAG）メンバーなど）を、翌 8 日に PGM2 最終セミナー（参加者：女性省、全 24 州女性局、JCC メンバー、連携省

庁 GMAG メンバー、全 24 州連携州局、全 24 州評議会議員、開発パートナーなど）を開催した。

【成果 2】

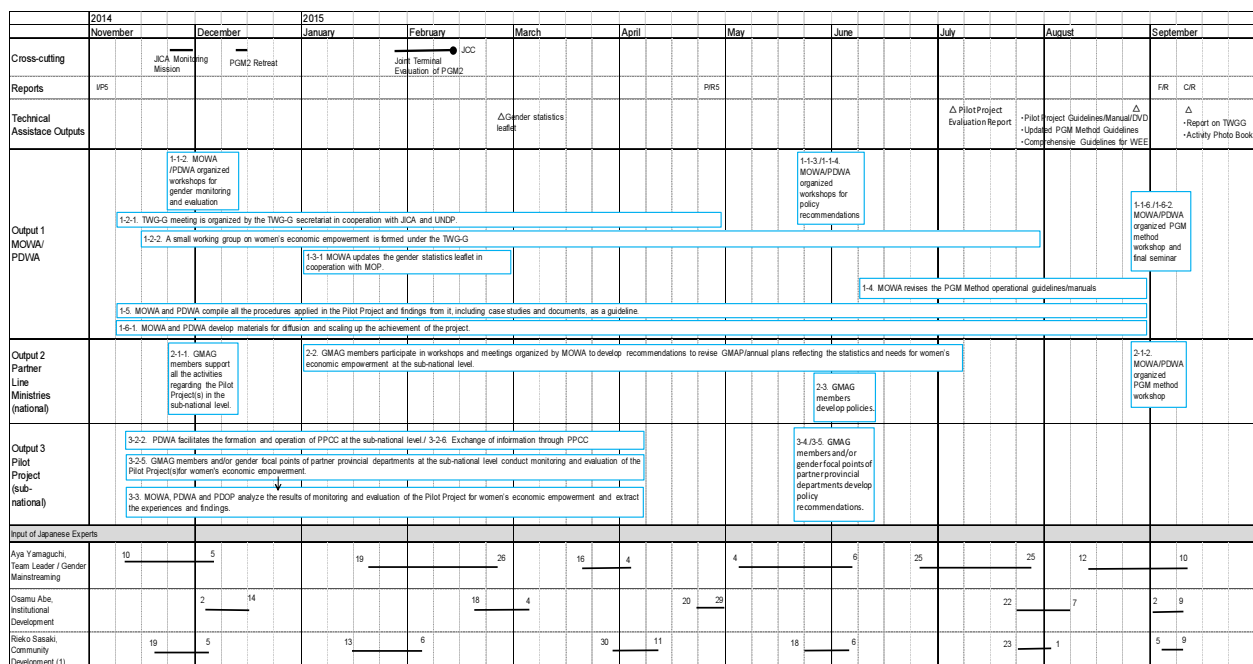
- 連携省庁 GMAG メンバーは、KPC 農業パイロットプロジェクトのジェンダー評価調査のための研修（2014 年 12 月）や政策提言ワークショップ（プノンペン（2015 年 6 月））に参加した。
- 工業・手工芸省は、女性省および PGM2 の支援を受け、ジェンダー主流化活動計画（GMAP）（2015－2018）を作成した。2015 年 5 月には、全 24 州局を含めた省全体が参加するワークショップなどで GMAP 案を協議し、同年 7 月に完成式典を行った。工業・手工芸省 GMAP には、KPC でのパイロットプロジェクトの結果から抽出された政策提言が反映された。

【成果 3】

- パイロットプロジェクト調整員会（PPCC）会議について、第 32 回から第 34 回の 3 回の会議が KPC で開催された。
- 2014 年 12 月、農業パイロットプロジェクトの第 3・4 サイクル研修（オーランオー郡）および第 5・6 サイクル研修（チャムカールー郡）のジェンダー評価調査を行った。また、農産加工パイロットプロジェクトに関しては、2015 年 4 月にジェンダー事後評価調査（プレイチョール郡）を行った。

【横断的事項】

- プロジェクトでは、国際協力機構（JICA）本部からの運営指導調査団（2014 年 11 月）および終了時評価調査団（2015 年 1 月－2 月）への対応を行った。
- 終了時評価調査の結果を関係者に共有し、調査結果内容について合意するために、2015 年 2 月 17 日にプノンペンにて第 6 回合 JCC 会議を開催した。
- プロジェクトでは 2014 年 12 月、PGM2 に参加することで C/P のどのような能力がどの程度向上しているか、PGM2 終了までにどのような能力を向上させたいか、を議論するためのリトリートを実施した。



備考：I/P5 – Fifth Year Project Implementation Plan, UNDP – United Nations Development Programme, MOP – Ministry of Planning, PDWA – Provincial Department of Women's Affairs, GMAG – Gender Mainstreaming Action Group, PDOP – Provincial Department of Planning

図 2.6 第 5 年次作業工程

表 2.6 は、2014 年 11 月に始まった PGM2 第 5 年次の活動をまとめたものである。

表 2.6 活動と進捗状況

PDM における活動	実施した活動	所見など
成果 1：女性省（中央および州レベル）の女性の経済的エンパワーメントに関するジェンダー主流化を促進するための連絡調整機能が強化される		
General	<ul style="list-style-type: none"> 第 4 年次は、以下の目的で 4 回の C/P ミーティングを開催した。： <ul style="list-style-type: none"> - PGM2 活動やスケジュールの情報共有。 - PGM2 実施にける課題の共有およびそれに関する議論。 - パイロットプロジェクトの進捗状況および課題の共有。 C/P ミーティングの他に、KPC でのプロジェクトスタッフミーティングも開催し、活動の情報共有やスケジュールの調整を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 第 4 年次開始当初から、定期的な C/P およびスタッフミーティングを開催するよう心がけた。これにより、PGM2 のスムーズな活動実施および関係者との協力・連携促進につながった。

PDM における活動	実施した活動	所見など
1-1-5. MOWA organizes workshops and meetings to support GMAG members (at the national level) of partner line ministries to get acknowledgement by their ministries on developed gender responsive policy/programs and recommendations to revise GMAP/annual plans.	<ul style="list-style-type: none"> 女性省は、JICA プロジェクトチームと協力し、2014 年 6 月に情報共有・政策提言ワークショップを開催した。ワークショップには、連携省庁 GMAG メンバー、KPC 連携州局 PPCC メンバーおよびフルタイムスタッフなどが参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> 女性省 C/P は JICA プロジェクトチームと協力し、アジェンダの設定、発表資料の作成などワークショップの準備を行い、また、グループワークのファシリテーションも積極的に務めた。 グループワークのファシリテーションに関しては、JICA プロジェクトチームと女性省 C/P で、グループワークの目的や期待されるアウトプットを事前に共有したが、全員が共通の認識を持つ事が出来なかった。第 5 年次に同様のワークショップを計画しているため、グループワークについては十分な準備時間を設け、全員が共通認識を持つように留意する。
1-2-1. TWG-G meeting is organized by the TWG-G secretariat in cooperation with JICA and UNDP.	<ul style="list-style-type: none"> 第 4 年次において、TWG-G 会議は 2 回開催された。 TWG-G の定期会議の他に事務局会議が 3 回開催された。 	<ul style="list-style-type: none"> TWG-G 会議の開催日程は多くの場合大臣の予定で決定されており、日程の変更がたびたび起こる。また、長期的視野に立った議題設定ではなく、その時々トピックを議題に設定している。TWG-G 会議をより充実させるための議題設定などにつき、事務局との一層の調整と議論が必要である。
1-2-2. A small working group on women's economic empowerment is formed under the TWG-G to share the information, experiences, findings and processes of projects for women's economic empowerment, including the Pilot Project.	<ul style="list-style-type: none"> JICA プロジェクトチームは、UNDP および JICA カンボジア事務所と協議・調整をしながら、TWG-G 女性の経済的エンパワメントサブグループ設置に関し女性省を大いに支援した。 2013 年 12 月、サブ・グループ設置に関する決裁に女性省大臣の承認があり、サブ・グループが正式に発足した。 第 4 年次において、サブ・グループ会議は 2 回開催され、事務局会議は 3 回開催された。 	<ul style="list-style-type: none"> 女性省はサブ・グループ設置に向けて積極的に取り組んだ。 PGM2 は引き続きサブ・グループに関する女性省への支援を行う。
1-3-1. MOWA updates the gender statistics leaflet in cooperation with MOP.	<ul style="list-style-type: none"> 女性省は 2014 年 1 月にジェンダー統計リーフレットを改訂した。 改訂されたリーフレットは、2014 年 3 月 8 日の第 103 回国際女性の日記念式典で参加者に配布された。 	<ul style="list-style-type: none"> 女性省 C/P は、フェーズ 1 からの JICA 支援により培った能力を活用し、リーフレット改訂を行い、女性省幹部からも評価を受けている。JICA プロジェクトチームは、女性省が作成した最終案に近い案についてコメントを提供するなど、最低限の支援を提供した。
1-6-2. MOWA and PDWA develop materials for diffusion and scaling up the achievement of the Project.	<ul style="list-style-type: none"> PGM2 はパイロットプロジェクト活動の映像撮影を継続した。 農業パイロットプロジェクトに関しては、農民向け養鶏マニュアル 	<ul style="list-style-type: none"> 農民向け養鶏マニュアルの作成に際し、女性省および KPC 女性局はマニュアルへジェンダー視点を組み入れることの重要性を理解し

PDM における活動	実施した活動	所見など
	<p>の第 4 版を作成し、チャムカールー郡農民に配布した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 同第 3 版は、ADB プロジェクトのウェブサイトに掲載された。 また、これまでの活動を振り返り、ガイドラインに含めるべき活動・書類をリストアップしどのような内容にすべきか議論を開始した。 農産加工パイロットプロジェクトに関しては、関係州局との議論のためにこれまでのすべての研修教材などの取り纏めを開始した。 	<p>た。そのため、女性と男性が養鶏活動を行っている写真を使用しているか確認し、養鶏活動によって女性（妻、寡婦）にどのような経済的・社会的変化が起きたかを紹介する事例を含めるなどの対応を行った。</p>
成果 2：女性の経済的エンパワーメントを促進するために、中央レベルの連携省庁のジェンダー主流化のための能力と機能が強化される		
2-1-1. GMAG members of partner line ministries at the national level support to all the activities regarding the Pilot Project(s) in the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none"> 連携省庁 GMAG メンバーは、KPC パイロットプロジェクト活動を視察し、助言を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> PGM2 は GMAG メンバーの KPC 視察を通じ、活動内容・目的の理解と、活動への支援・助言の提供をさらに促進した。
成果 3：パイロット事業の実施を通じて、州レベルの女性の経済的エンパワーメントを促進するジェンダー視点に立った事業実施の能力と機能が強化される		
3-2-2. PDWA facilitates the formation and operation of PPCC at the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none"> 第 4 年次には 8 回の PPCC 会議を月例で開催し、パイロットプロジェクトの進捗や活動計画の共有や、課題の解決策などについて議論を行った。 2014 年 2 月および 5 月には PPCC 会議は開催されなかった。2 月は PPCC 議長と PGM2 とのスケジュールがあわず、5 月は本邦にて国別研修が実施されたためである。 	<ul style="list-style-type: none"> KPC 女性局は各局のパイロットプロジェクト活動スケジュールを調整しそれを PPCC で発表するなど、積極的に PPCC 会議に出席した。 活動の進捗状況・課題を共有し、どのように課題を解決したらよいかアイデアを出し合うなど、パイロットプロジェクト活動のモニタリングのために、関係者が一堂に会し毎月 PPCC 会議を開催することは非常に有用であった。 パイロットプロジェクト実施における連携州局間の協力や連携がスムーズに行われた。
3-2-4. Each partner provincial department implemented sub-pilot project for women's economic empowerment in close collaboration with each other.	<ul style="list-style-type: none"> 農業パイロットプロジェクトは、2013 年 11 月から 2014 年 8 月までチャムカールー郡で第 5・6 サイクルトレーニングを実施した。 農産加工パイロットプロジェクトは、2013 年 12 月で活動を終了し、2014 年 8 月までフォローアップ活動を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 関係州局の協力・連携のもと、パイロットプロジェクトは、概ねスムーズに実施された。
3-2-5. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level conduct	<ul style="list-style-type: none"> 農業パイロットプロジェクトではチャムカールー郡において技術モニタリングを、プレイチョールおよびオーランオー郡におい 	<ul style="list-style-type: none"> ジェンダーモニタリング・評価活動はパイロットプロジェクトを通じた対象者の変化をはかり、教訓を得る上で非常に重要な活動である。

PDM における活動	実施した活動	所見など
<p>monitoring and evaluation of the Pilot Project for women's economic empowerment.</p>	<p>てフォローアップモニタリングを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 第4年次は以下のジェンダーモニタリング・評価活動を行った： <ul style="list-style-type: none"> (農業パイロットプロジェクト) <ul style="list-style-type: none"> 第5サイクルトレーニングベースライン調査 第1・2サイクルトレーニングジェンダー評価調査 第5・6サイクルトレーニングジェンダーモニタリング調査 (農産加工パイロットプロジェクト) <ul style="list-style-type: none"> ジェンダー評価調査 	<p>KPC 女性局、州計画局、女性省は、これまでの本活動を通じてインタビュー調査や FGD の手順や実施方法について理解をしてきた。しかし、質問票の作成やデータ入力、結果分析についてはまだ課題がある。そのため、KPC 女性局、州計画局および女性省の更なる能力向上が求められる。</p>
<p>3-2-6. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level exchange information about sub-pilot projects and cooperate for the implementation of sub-pilot projects through PPCC.</p>	<ul style="list-style-type: none"> 第4年次には8回のPPCC 会議を月例で開催し、パイロットプロジェクトの進捗や活動計画の共有や、課題の解決策などについて議論を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> PPCC は、パイロットプロジェクト関係者が協力・連携するために非常に良い基盤となっている。 関係州局の協力・連携のもと、パイロットプロジェクトは、概ねスムーズに実施された。
<p>3-3. MOWA, PDWA and PDOP analyze the results of monitoring and evaluation of the Pilot Project for women's economic empowerment and extract the experiences and findings.</p>	<ul style="list-style-type: none"> 第4年次は以下のジェンダーモニタリング・評価活動を行った： <ul style="list-style-type: none"> (農業パイロットプロジェクト) <ul style="list-style-type: none"> 第5サイクルトレーニングベースライン調査 第1・2サイクルトレーニングジェンダー評価調査 第5・6サイクルトレーニングジェンダーモニタリング調査 (農産加工パイロットプロジェクト) <ul style="list-style-type: none"> ジェンダー評価調査 	<ul style="list-style-type: none"> ジェンダーモニタリング・評価活動を通じ、KPC 女性局、州計画局、女性省は少しずつ理解や能力に向上が見られた。 ジェンダーモニタリング・評価活動はパイロットプロジェクトを通じた対象者の変化をはかり、教訓を得る上で非常に重要な活動である。KPC 女性局、州計画局、女性省は、これまでの本活動を通じてインタビュー調査や FGD の手順や実施方法について理解をしてきた。しかし、質問票の作成やデータ入力、結果分析についてはまだ課題がある。そのため、KPC 女性局、州計画局および女性省の更なる能力向上が求められる。

2.4 PDM の改訂

2.4.1 第1回改訂

1. PGM2

- 女性の経済的エンパワーメント
- 地方での現場経験やニーズを国レベルの政策・プログラムに反映
- プロジェクトの活動を通して関係者の能力向上

2. PDM の主要な改訂点

(1) 5つのアウトプット→3つのアウトプット

- アウトプット1に述べられているように、ジェンダー統計や TWGG は MOWA の機能を強化するためのツールである
- アウトプット4と5の活動は内容を変更してアウトプット1に組み入れる

(2) 活動の追加：MOP と協働してジェンダー統計リーフレットをアップデート

- JICA が MOWA に協力をして始めたジェンダー統計の継続

(3) 「TWGG のもと、女性の経済的エンパワーメントのサブ・グループを設置する」を「TWGG のもと女性の経済的エンパワーメントのワーキンググループを設置する」に変更

(4) 関係者の能力向上を評価するための指標の追加

(5) 成果やプロジェクトの実施に重要な仮定¹⁵や前提条件¹⁶の追加

表 2.7 PDM0 と PDM1 の比較表

Items	Original PDM (Version 0)	Revised PDM (Version 1)	Reason of Revision
Outputs	4. Gender statistics are utilized in the implementation of activities for women's economic empowerment at the sub-national level.	Deleted. *Activities for the Output 4 moved under the Output 1 with some modification.	Gender statistics and TWGG are tools to strengthen function of MOWA, which is mentioned in the Output 1.
	5. Function and role of the Technical Working Group on Gender (TWGG) are strengthened to enhance women's economic empowerment.	Deleted. *Activities for the Output 5 moved under the Output 1 with some modification.	
Activities for Output 1	1-2. MOWA and PDWA organize workshops and meetings for GMAG members (both at the national and sub-national levels) of partner line ministries to support gender-responsive policy analysis, planning, implementation, monitoring and evaluation by utilizing the PGM Methods.	Modified. 1-2. MOWA and PDWA organize workshops and meetings for GMAG members (both at the national and sub-national levels) of partner line ministries to support gender-responsive policy analysis, <u>research</u> , planning, implementation, monitoring and evaluation by utilizing the PGM Methods, <u>and</u>	To make MOWA's and PDWA's role clearer for the activities regarding the Pilot Project(s).

¹⁵ Conditions which are important for the success of the project, however, they cannot be controlled by the project.

¹⁶ Necessary conditions that must be fulfilled before a project begins. If these conditions are not met, project activities cannot start by merely supplying inputs.

Items	Original PDM (Version 0)	Revised PDM (Version 1)	Reason of Revision
		<u>coordinate all the activities regarding the Pilot Project(s).</u>	
	1-3. PDWA facilitate the formation and operation of Pilot Project Coordination Committee (PPCC) at the sub-national level.	Moved under the Output 3 as the activity <u>3-2</u> .	All the activities regarding the Pilot Project(s) being organized as activities for Output 3.
	1-4. MOWA organizes workshops and meetings for GMAG members (at the national level) of partner line ministries to develop gender responsive policy/programs and recommendations to revise GMAP/annual plans by integrating needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	Modified and changed the activity number. <u>1-7</u> . MOWA organizes workshops and meetings for GMAG members (at the national level) of partner line ministries to develop gender responsive policy/programs and recommendations to revise GMAP/annual plans by integrating <u>statistics and</u> needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none"> To utilize the gender statistics including the one to be developed under the activity 1-4-2 of the Revised PDM. To organize sequence of the activities.
	1-5. MOWA organizes workshops and meetings for GMAG members (at the national level) of partner line ministries and Ministry of Economy and Finance (MEF) to enhance resource mobilization to implement GMAP.	Deleted.	As the Project focuses on the Pilot Project at the sub-national level and how to feed back the experiences there to the national level, the activities also focus on this field.
	1-6. MOWA and PDWA organize workshops and meetings for GMAG members and gender focal points (at the sub-national level) of partner provincial departments in order to make recommendations for gender-responsive (national and sub-national) policies/programs and projects based on the needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	Modified. 1-6. MOWA and PDWA organize workshops and meetings for GMAG members and gender focal points (at the sub-national level) of partner provincial departments in order to make recommendations for gender-responsive (national and sub-national) policies/programs and projects based on the <u>statistics and</u> needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	To utilize the gender statistics including the one to be developed under the activity 1-4-2 of the Revised PDM.
	1-7. MOWA revises the PGM Methods operational guidelines /manuals based on the experiences of the Pilot Project(s).	Changed the activity number from 1-7 to <u>1-5</u> .	To organize sequence of the activities.
	1-8. MOWA/PDWA collects information about progress of decentralization and deconcentration (D&D) reform, and proposes revisions to the Pilot Project(s), if necessary.	Modified and moved under the Output 3 as follows: <u>3-1. PDWA and PDOP</u> collect information about progress of decentralization and deconcentration (D&D) reform, and propose <u>cooperation with Provincial Council</u> and revisions to the Pilot Project(s), if necessary.	All the activities regarding the Pilot Project(s) being organized as activities for Output 3.
	1-9. MOWA selects new Pilot Project site(s), according to the progress of the Pilot Project in Kampong Cham.	Moved under the Output 3 as the activity <u>3-9</u> .	All the activities regarding the Pilot Project(s) being organized as activities for Output 3.
	None	Added a new activity. 1-3-1. TWGG meeting is organized by the TWGG secretariat in cooperation with JICA and UNDP.	To clearly indicate that the Project supports the TWGG secretariat in organizing the TWGG meeting.

Items	Original PDM (Version 0)	Revised PDM (Version 1)	Reason of Revision
		Added a new activity. 1-4-1. MOWA updates the gender statistics leaflet in cooperation with MOP.	To continue a JICA initiated cooperation to MOWA in gender statistics.
		Added a new activity. 1-8. MOWA organizes workshops and meetings to support GMAG members (at the national level) of partner line ministries to get acknowledgement by their ministries on developed gender responsive policy/programs and recommendations to revise GMAP/annual plans.	It is important for the gender mainstreaming to bring the gender responsive policy/programs and recommendations to revise GMAP/annual plans developed under the activity 1-7 of the Revised PDM to the management level of the partner line ministries.
		Added a new activity. 1-9. MOWA and PDWA organize seminar to share the outputs, experiences, findings and processes gained through the Pilot Project(s) with all the provinces.	To expand the Project outputs.
		Added a new activity. 1-10. MOWA and PDWA organize seminar to spread the PGM Methods and its effects to PDWAs in all the provinces.	To expand the Project outputs.
Activities for Output 2	2-1. GMAG members of partner line ministries at the national level analyze the gender issues in their sectors and GMAP, respectively.	Modified and moved under the Output 3 as follows: <u>3-3. GMAG members of partner line ministries both at the national and sub-national levels analyze sector policy of respective ministries using gender statistics.</u>	All the activities regarding the Pilot Project(s) being organized as activities for Output 3.
	2-2. GMAG members of partner line ministries at the national level support to planning, implementation, monitoring and evaluation of the Pilot Project(s) in sub-national level.	Modified and changed the activity number. <u>2-1. GMAG members of partner line ministries at the national level support to all the activities regarding the Pilot Project(s) in sub-national level.</u>	<ul style="list-style-type: none"> To include any other activities than planning, implementation, monitoring and evaluation. To organize sequence of the activities.
	2-3. GMAG members of partner line ministries at the national level develop gender responsive policies/programs reflecting the needs for economic empowerment in the sub-national level based on the experiences of the Pilot Project(s).	Modified and added a missing word. 2-3. GMAG members of partner line ministries at the national level develop gender responsive policies/programs reflecting the <u>statistics and needs for women's</u> economic empowerment in the sub-national level based on the experiences of the Pilot Project(s).	To utilize the gender statistics including the one to be developed under the activity 1-4-2 of the Revised PDM.
	2-4. GMAG members of partner line ministries at the national level develop recommendations to revise GMAP/annual plans reflecting the needs for economic empowerment at the sub-national level.	Modified and added a missing word. 2-4. GMAG members of partner line ministries at the national level develop recommendations to revise GMAP/annual plans reflecting the <u>statistics and needs for women's</u> economic empowerment at the sub-national level.	To utilize the gender statistics including the one to be developed under the activity 1-4-2 of the Revised PDM.
	2-5. GMAG members of partner line ministries at the national level participate workshop for resource mobilization to implement GMAP.	Deleted.	Same reason as the activity 1-5 of the Original PDM

Items	Original PDM (Version 0)	Revised PDM (Version 1)	Reason of Revision
	None	Added a new activity. 2-2. MOWA and PDWA organize seminars to spread the PGM Methods and its effects to GMAG members who are not involved in the process of the Pilot Project(s).	To share the Project experience with the GMAG and create more impact.
Activities for Output 3	3. (Partner provincial departments at the sub-national level)	3. (<u>Pilot Project(s)</u>) at the sub-national level)	All the activities for Output 3 are for the Pilot Project(s) and to be implemented not only by the partner provincial departments, but also other stakeholders.
	3-1. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level collect and analyze information on needs for women's economic empowerment in the Pilot Project site(s) by utilizing the PGM Methods.	Modified and changed the activity number. 3-4. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level collect and analyze information on needs for women's economic empowerment in the Pilot Project site(s) by utilizing the PGM Methods. (<u>market survey and baseline survey</u>).	<ul style="list-style-type: none"> To make the activity clearer. To organize sequence of the activities.
	3-2. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level decide the target area and people of the Pilot Project(s), and develop plans consisting of a set of sub-pilot projects for women's economic empowerment.	Changed the activity number from 3-2 to <u>3-5</u> .	To organize sequence of the activities.
	3-3. Each partner provincial department implements sub-pilot project for women's economic empowerment in close collaboration with each other.	Changed the activity number from 3-3 to <u>3-7</u> .	To organize sequence of the activities.
	3-4. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level conduct monitoring and evaluation of the Pilot Project(s) for women's economic empowerment.	Changed the activity number from 3-4 to <u>3-8</u> .	To organize sequence of the activities.
	3-5. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level exchange information about sub-pilot projects and cooperate for the implementation of sub-pilot projects through (PPCC).	Changed the activity number from 3-5 to <u>3-10</u> .	To organize sequence of the activities.
	3-6. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level make recommendations to revise provincial development plans to implement gender-responsive policies/programs and projects based on the needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	Modified and changed the activity number. 3-11. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level make recommendations to revise provincial development plans to implement gender-responsive policies/programs and projects based on the <u>statistics and</u> needs for women's economic empowerment at	<ul style="list-style-type: none"> To utilize the gender statistics including the one to be developed under the activity 1-4-2 of the Revised PDM. To organize sequence of the activities.

Items	Original PDM (Version 0)	Revised PDM (Version 1)	Reason of Revision
		the sub-national level.	
	3-7. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level make recommendations to GMAG at the national level for gender-responsive policies/programs and projects based on the needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	Modified and changed the activity number. 3-12. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level make recommendations to GMAG at the national level for gender-responsive policies/programs and projects based on the <u>statistics</u> and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none"> To utilize the gender statistics including the one to be developed under the activity 1-4-2 of the Revised PDM. To organize sequence of the activities.
	None	Added a new activity. 3-6. PPCC establishes pilot project implementation structure.	To clearly show the step to implement the Pilot Project.
		Added a new activity. 3-13. Booklet of the cases of the Pilot Project(s) is developed to disseminate the experiences and lessons learned.	To compile the experiences and lessons learned of the Pilot Project(s).
Activities for Output 4	4-1. Staff of MOWA and partner line ministries (both at the national and sub-national levels) participate in training on the development of gender statistics.	Deleted.	Many gender statistics training programs have already been organized.
	4-2. Provincial gender statistics are developed in Kampong Cham by MOWA and MOP (both at the national and sub-national levels).	Combined the 2 activities, modified and moved under the Output 1 as follows: 1-4-2. MOWA and MOP (both at the national and sub-national levels) develop provincial gender statistics booklet <u>in the area of women's economic empowerment</u> to be utilized for policies/programs and projects at the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none"> To make the activity clearer. As the Project focuses on the area of women's economic empowerment, the activity also focuses on this area.
	4-3. The provincial gender statistics prepared are introduced and utilized for policies/programs and projects at the sub-national level.		
Activities for Output 5	5-1. A sub-group on women's economic empowerment is formed in TWGG to share the experiences and processes of Pilot Project(s).	Combined the 2 activities, modified and moved under the Output 1 as follows: 1-3-2. <u>A small working group</u> on women's economic empowerment is formed under the TWGG to share the information, experiences, findings and processes of <u>projects for women's economic empowerment, including the Pilot Project(s).</u>	To make the activity clearer.
	5-2. GMAG members of partner line ministries exchange information and findings from the Pilot Project activities at the sub-group of TWGG.		
	5-3. Workshops and seminars for sharing the experiences and processes of the Pilot Project(s) with the use of the PGM Methods are organized for the TWGG members.	Modified and moved under the Output 1 as follows: 1-3-3. MOWA and the partner line ministries share the experiences and processes of the Pilot Project(s) with the use of the PGM Methods with its members at the TWGG meeting.	To utilize TWGG meeting, an existing medium to share information and coordinate activities.
Objectively Verifiable Indicators for Output 1	1-2. Number (XXX times a year) of Pilot Project Coordination Committee (PPCC) of the Pilot Project(s) coordinated by MOWA and PDWA.	Moved under the Output 3 and combined with the indicator 3-3 of the Original PDM. 3-1. Number (XXX times a year) of Pilot Project Coordination Committee (PPCC) meetings of the Pilot Project(s) coordinated by	The activity 1-3 for this indicator in the Original PDM being moved under the Output 3.

Items	Original PDM (Version 0)	Revised PDM (Version 1)	Reason of Revision
		MOWA and PDWA <u>and participated by GMAG and Gender Focal Points (both at the national and sub-national level).</u>	
	1-3. Number (more than XXX from each partner ministry) of Gender responsive policy/programs and recommendations to revise GMAP are developed to integrate needs for women's economic empowerment at the sub-national level through facilitation of MOWA.	Modified and changed the indicator number. 1-9. Number (more than XXX from each partner ministry) of Gender responsive policy/programs and recommendations to revise GMAP are developed to integrate <u>statistics and</u> needs for women's economic empowerment at the sub-national level through facilitation of MOWA.	<ul style="list-style-type: none"> • Due to the modification of the activity 1-4 of the Original PDM. • According to sequence of the activities
	1-4. Number (more than once a year) of workshops and meetings facilitated by MOWA for resources mobilization to implement GMAP in the partner line ministries.	Deleted.	Due to deletion of the activity 1-5 from the Original PDM.
	1-5. Revised PGM Methods guidelines/manuals which include planning, monitoring and evaluation formats.	Changed the indicator number from 1-5 to <u>1-7</u> .	According to sequence of the activities
	None	Added a new indicator. 1-4. Updated gender statistics leaflet by MOWA in cooperation with MOP.	Due to addition of the activity 1-4-1 in the Revised PDM.
		Added a new indicator. 1-8. Number (more than XXX from each provincial department) of recommendations for gender-responsive (national and sub-national) policies/programs and projects based on the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level through facilitation of MOWA and PDWA.	There was no indicator set for the activity 1-6 in the Original PDM.
		Added a new indicator. 1-10. Capacity of MOWA and PDWA to coordinate and advice for promotion of gender mainstreaming is strengthened in the area of women's economic empowerment.	Necessary to set an indicator to measure capacity development.
Objectively Verifiable Indicators for Output 2	2-1. All the nine steps of PGM Methods are conducted by GMAG members of the partner line ministries at the national level through workshops and meetings	Changed wording. 2-1. All the nine steps of PGM Methods are <u>exercised</u> by GMAG members of the partner line ministries at the national level through workshops and meetings	
	2-2. Number (more than XXX in each partner line ministry) of gender responsive policies/ programs developed by GMAG members of the partner line ministries at the national level reflecting the needs for women's economic empowerment in the sub-national level based on the experiences of the Pilot Project(s).	Modified and changed the indicator number. 2-3. Number (more than XXX in each partner line ministry) of gender responsive policies/ programs developed by GMAG members of the partner line ministries at the national level reflecting the <u>statistics and</u> needs for women's economic empowerment in the sub-national	<ul style="list-style-type: none"> • Due to the modification of the activity 2-3 of the Original PDM. • According to sequence of the activities

Items	Original PDM (Version 0)	Revised PDM (Version 1)	Reason of Revision
		level based on the experiences of the Pilot Project(s).	
	2-3. Number (each six partner line ministry) of revised GMAP/annual plans of partner line ministries in the area of economic women's empowerment.	Corrected and changed the indicator number. 2-4. Number (each <u>five</u> partner line ministry) of revised GMAP/annual plans of partner line ministries in the area of economic women's empowerment.	<ul style="list-style-type: none"> Five partner line ministries except the Ministry of Planning. According to sequence of the activities
	2-4. Number (more than once a year) of workshops and meetings participated by GMAG members of the partner line ministries at the national level for resources mobilization to implement GMAP.	Deleted.	Due to deletion of the activity 2-5 from the Original PDM.
	None	Added a new indicator. Number (XXX) of GMAG members participated in the seminars organized by MOWA and PDWA for all the GMAG members to learn the PGM Methods.	Due to addition of the activity 2-2 in the Revised PDM.
		Added a new indicator. 2-5. Capacity of GMAG members at the national level is strengthened to understand needs in the sub-national level in the area of women's economic empowerment and reflect them to policies/programs	Necessary to set an indicator to measure capacity development.
Objectively Verifiable Indicators for Output 3	3-1. Number (XXX person) of the beneficiaries (men/women) of the Pilot Project(s) for women's economic empowerment.	Changed the indicator number from 3-1 to <u>3-2</u> .	According to sequence of the activities.
	3-2. Improved socio-economic situation of the beneficiaries (men/women) of the Pilot Project(s).	Deleted.	Due to addition of the new indicator 3-5 in the Revised PDM
	3-3. Number (XXX times a year) of PPCC meetings participated by GMAG and Gender Focal Points (both at the national and sub-national level).	Combined with the indicator 1-2 of the Original PDM and changed the indicator number. 3-1. Number (XXX times a year) of Pilot Project Coordination Committee (PPCC) meetings of the Pilot Project(s) <u>coordinated by MOWA and PDWA and</u> participated by GMAG and Gender Focal Points (both at the national and sub-national level).	<ul style="list-style-type: none"> The activity 1-3 for the indicator 1-2 in the Original PDM being moved under the Output 3. According to sequence of the activities
	3-4. Number (more than XXX in each partner provincial department) of developed/ revised provincial policies in the area of women's economic empowerment to reflect needs at the sub-national level.	Modified and changed the indicator number. 3-6. Number (more than XXX in each partner provincial department) of developed/ revised provincial policies in the area of women's economic empowerment to reflect <u>statistics and</u> needs at the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none"> Due to the modification of the activity 3-6 of the Original PDM. According to sequence of the activities
	3-5. Number (more than XXX in each partner provincial department) of recommendations developed for gender-responsive policies/programs	Modified and changed the indicator number. 3-7. Number (more than XXX in each partner provincial department)	<ul style="list-style-type: none"> Due to the modification of the activity 3-7 of the Original PDM. According to sequence of

Items	Original PDM (Version 0)	Revised PDM (Version 1)	Reason of Revision
	and projects to national level based on the needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	of recommendations developed for gender-responsive policies/programs and projects to national level based on the <u>statistics and</u> needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	the activities
	None	Added a new indicator. 3-3. Established pilot project implementation structure.	Due to addition of the activity 3-6 in the Revised PDM.
		Added a new indicator. 3-4. Established gender-responsive indicators for monitoring and evaluation of the Pilot Project(s)	There was no indicator set for the activity 3-4 in the Original PDM.
		Added a new indicator. 3-5. Monitoring and evaluation of the Pilot Project(s) conducted.	There was no indicator set in the Original PDM for the activity 3-4.
		Added a new indicator. 3-8. Developed booklet of cases of the Pilot Project(s)	Due to addition of the activity 3-13 in the Revised PDM.
		Added a new indicator. 3-9. Capacity of GMAG members and/or gender focal points at the sub-national level is strengthened to implement activities reflecting needs at the field level in the area of women's economic empowerment and feedback them to policies/programs both at the national and sub-national levels.	Necessary to set an indicator to measure capacity development.
Objectively Verifiable Indicators for Output 4	4-1. A developed provincial gender statistics booklet in the area of economic women's empowerment in Kampong Cham by MOWA, PDWA, MOP and PDOP.	Modified and moved under the Output 1 as follows: 1-5. Developed provincial gender statistics booklets in the area of <u>women's economic</u> empowerment in <u>the Pilot Project provinces</u> by MOWA, PDWA, MOP and PDOP	<ul style="list-style-type: none"> The Pilot Project(s) will be implemented in not only Kampong Cham, but also another province. The activity 4-2 for this indicator in the Original PDM being moved under the Output 1.
	4-2. Number (more than XXX in each partner provincial department) of Developed / revised provincial policies and plans utilizing the provincial gender statistics in Kampong Cham.	Modified and moved under the Output 1 as follows: 1-6. Number (more than XXX in each partner provincial department) of developed / revised provincial policies and plans utilizing the provincial gender statistics <u>in the area of economic women's empowerment.</u>	<ul style="list-style-type: none"> To make the indicator clear, The activity 4-3 for this indicator in the Original PDM being moved under the Output 1.
Objectively Verifiable Indicators for Output 5	5-1. Number (XXX) of sub-group meetings of TWGG to discuss issues on women's economic empowerment identified through the Pilot Project(s)	Modified and moved under the Output 1 as follows: 1-2. Number (XXX times a year) of <u>small working group</u> meetings of TWGG to discuss issues on women's economic empowerment identified through the Pilot Project(s)	The activities 5-1 and 5-2 for this indicator in the Original PDM being modified and moved under the Output 1.
	5-2. Number (more than once a year) of workshops and seminars to TWGG members to share the experiences of the Pilot Project(s) with the use of PGM Methods.	Modified and moved under the Output 1 as follows: 1-3. Number (at least once a year) of <u>TWGG meetings</u> to share the experiences of the Pilot Project(s) with the use of PGM Methods.	The activity 5-3 for this indicator in the Original PDM being modified and moved under the Output 1.

Items	Original PDM (Version 0)	Revised PDM (Version 1)	Reason of Revision
Means of Verification for Output 1	♦ Reports of Long-Term and short Term Experts	1-1-1. Project reports	
	♦ Reports of workshops and meetings of MOWA	1-1-2. Workshop and meeting reports of MOWA	
	♦ Reports or minutes of PPCC	1-1-3. Reports or minutes of PPCC	
	♦ Gender responsive policy /programs and recommendations developed	1-9-1. Gender responsive policy /programs and recommendations develop	
	♦ Workshop and meeting reports of MOWA	Deleted.	Due to deletion of the indicator 1-4 from the Original PDM.
	♦ Revised PGM Methods guidelines/manuals	1-7-1. Revised PGM Methods guidelines/manuals	
	None	1-4-1. Updated gender statistics leaflet	
		1-8-1. Recommendations for gender-responsive (national and sub-national) policies/programs and projects made	
		1-10-1. Result of profile survey	
Means of Verification for Output 2	♦ Reports of Long-Term and short Term Experts	2-1-1. Project reports	
	♦ Reports of workshops and meetings of MOWA	2-1-2. Workshop and meeting reports of MOWA	
	♦ Reports or minutes of PPCC	Deleted.	Not appropriate
	♦ Developed gender responsive policies/ programs	2-3-1. Developed gender responsive policies/ programs	
	♦ Revised GMAP/annual plans	2-4-1. Revised GMAP/annual plans	
	♦ Workshop and meeting reports of MOWA	Deleted.	Due to deletion of the indicator 2-4 from the Original PDM.
	None	2-2-1. Workshop and meeting reports of MOWA	
		2-2-2. Project reports	
		2-5-1. Result of profile survey	
Means of Verification for Output 3	♦ Reports of Long-Term and short Term Experts	Deleted.	Not appropriate
	♦ Plan(s) and reports on monitoring and evaluation of the Pilot Project(s)	3-2-1. Plan(s) and reports on monitoring and evaluation of the Pilot Project(s)	
	♦ Socio-economic assessment implemented by the Project	Deleted.	Due to deletion of the indicator 3-2 from the Original PDM.
	♦ Reports or minutes of PPCC	3-1-1. Reports or minutes of PPCC	
	♦ Developed/revised provincial policies of partner departments	3-6-1. Developed/revised provincial policies of partner departments	
	♦ Recommendations developed for gender-responsive policies /programs and projects at the national level	3-7-1. Recommendations developed for gender -responsive policies /programs and projects at the national level	

Items	Original PDM (Version 0)	Revised PDM (Version 1)	Reason of Revision
	None	3-3-1. Pilot project implementation guidelines	
		3-3-2. Manual for communication and coordination	
		3-4-1. Workshop and meeting reports of MOWA	
		3-4-2. Project reports	
		3-5-1. Reports on monitoring and evaluation of the Pilot Project(s)	
		3-8-1. Booklet of cases of the Pilot Project(s)	
		3-9-1. Result of profile survey	
Means of Verification for Output 4	♦ A Developed provincial gender statistics booklet of Kampong Cham province developed in the course of the Project	1-5-1. Developed provincial gender statistics booklets developed in the course of the Project	
	♦ Provincial policies developed/revised	1-6-1. Project report	
Means of Verification for Output 5	♦ Reports of Long-Term Experts	1-2-1. Project reports	
	♦ TWGG annual report	Deleted.	Not appropriate
	♦ Reports of workshops and seminars of TWGG	1-3-1. TWGG annual reports	
Important Assumption for Output 1	None	Added the following 2 points: ♦ Staff of MOWA and PDWA work with the Project as counterpart members. ♦ Counterpart members of MOWA and PDWA are not changed.	These are essential for creating the output.
Important Assumption for Output 2	None	Added the following 2 points: ♦ GMAG members at the national level cooperate and participate in the Project activities. ♦ GMAG members at the national level are not changed.	These are essential for creating the output.
Important Assumption for Output 3	None	Added the following 2 points: ♦ GMAG members and/or gender focal points at the sub-national level cooperate and participate in the Pilot Project activities. ♦ GMAG members and/or gender focal points at the sub-national level are not changed.	These are essential for creating the output.
Precondition	None	Added the following sentence: Partner line ministries (both at the national and sub-national level) cooperate and participate in the Project activities.	This is essential for the Project to implement the activities.
Input from Japanese Government	1. Long- term experts (4 persons)	Delete the number of experts: 1. Long- term experts	Not appropriate

2.4.2 2 回目の PDM の改訂

プロジェクトはプロジェクト前半で主にパイロットプロジェクトを実施した。概ね、パイロットプロジェクトの実施状況は良好であったが、プロジェクト目標を達成するために更なる努力をプロジェクトの残り期間ですることが提言された。

プロジェクト目標のより効果的な達成のため、PDM1 の目標を改訂することが提言された。

プロジェクトデザインマトリックス (PDM1) はプロジェクト目標をより効果的に達成すべき、中間評価調査団の提言により改訂された。プロジェクト実施計画も PDM に従い、アップデートされた。

表 2.8 PDM1 と PDM2 の比較表

Items	PDM (Version 1)	Revised PDM (Version 2)	Reasons of Revision
Whole PDM	Description of “Pilot Project(s)”	Deleted (s) and described as “Pilot Project”.	<ul style="list-style-type: none"> Pilot Project refers to the two projects, agricultural production and agro-processing, which have been implemented in Kampong Cham province.
		Changed Activity number.	<ul style="list-style-type: none"> Activity numbers have been changed in PDM2 in accordance with Indicator numbers in PDM2 and due to deletion and addition of some activities.
Project Area	Phnom Penh (Pilot Project area: Kampong Cham Province and selected province(s))	Phnom Penh and Pilot Project area (Kampong Cham Province)	<ul style="list-style-type: none"> “Selected province(s)” is deleted from the Project Area. In order to achieve the Project Purpose, the Project needs to create substantive results of women’s economic empowerment. Therefore, it is better to concentrate the Pilot Project activities only in Kampong Cham and expand the activities within the province. This change was approved by H.E. Minister of MOWA at the begging of the third year of the Project in 2012.
Objectively Verifiable Indicators for Overall Goal	Improved socio-economic situations of targeted women (such as, income, economic situation of household, employment rate, legal status, etc.).	Replaced by a new indicator. Gender-responsive policies/programs and plans are formulated and implemented at the national and sub-national levels with the effective system strengthened by the Project.	<ul style="list-style-type: none"> In order to measure the achievement of the Overall Goal, it is necessary to set an indicator in accordance with the indicators of the Project Purpose.
Objectively Verifiable Indicators for Project Purpose	<ul style="list-style-type: none"> Number (more than XXX in each line ministry) of the activities for women’s economic empowerment implemented by the line ministries Number (XXX) of the beneficiaries (women and men) targeted by the activities of the line ministries. 	<ul style="list-style-type: none"> Replaced by new indicators. The Guideline for Women’s Economic Empowerment in Rural Areas is endorsed by TWGG. Action Plan(s) of the TWGG Sub-group on women’s economic empowerment is formulated and/or updated reflecting the contents of the endorsed Guideline. 	<ul style="list-style-type: none"> The indicators to assess the activities for women’s economic empowerment implemented by the line ministries specified in the Project Purpose in PDM1 will be affected by the factors which are out of control of the Project, such as availability of financial resources to be mobilized by the line ministries to undertake the activities. Therefore, they are not appropriate to measure the achievement of the Project Purpose. A Guideline is necessary to explain what effective system is for implementing women’s economic empowerment activities by partner line ministries. In order to make the system

Items	PDM (Version 1)	Revised PDM (Version 2)	Reasons of Revision
			operational, the Guideline must be officially endorsed by TWGG. ♦ In order to operationalize the system, TWGG Sub-group on women's economic empowerment is considered as a useful mechanism and its action plan must be developed reflecting the contents of the Guideline.
Objectively Verifiable Indicators for Output 1	1-1. Gender responsive project cycle, including nine steps of PGM Methods ¹⁷ , is facilitated by MOWA through workshops and meetings.	Modified. 1-1. MOWA both at the national and sub-national levels acquire full knowledge of PGM Method to facilitate workshops and meetings to discuss for women's economic empowerment	♦ Indicator 1-1 (PDM1) just reflects accomplishment of Activity 1-2 (PDM1) and does not reflect the achievement of Output1 through the Activity. In order to measure the achievement of Output1, capacity developed through the Activity is appropriate as an indicator.
	1-2. Number (XXX times a year) of small working group meetings of TWGG to discuss issues on women's economic empowerment identified through the Pilot Project(s)	Combined and modified. 1-2. TWGG Sub-group on women's economic empowerment is established and becomes operational as information sharing and coordinating system among partner line ministries.	♦ TWGG Sub-group on women's economic empowerment is considered as an effective system to functionalize gender mainstreaming mechanism. Its establishment needs to be ensured. ♦ Focusing on the function of TWGG Sub-group on women's economic empowerment is considered as more appropriate indicator than TWGG itself to measure the achievement of the Output 1.
	1-3. Number (at least once a year) of TWGG meetings to share the experiences of the Pilot Project(s) with the use of PGM Methods.		
	1-4. Updated gender statistics leaflet by MOWA in cooperation with MOP.	1-3. Gender statistics materials are published at the national and sub-national levels.	♦ Indicators related to gender statistics are combined.
	1-5. Developed provincial gender statistics booklets in the area of women's economic empowerment in the Pilot Project provinces by MOWA, PDWA, MOP and PDOP		
	1-6. Number (more than XXX in each partner provincial department) of developed / revised provincial policies and plans utilizing the provincial gender statistics in the area of economic women's empowerment	Deleted.	♦ This achievement is measured in Indicator 3-6 (PDM 1) and Indicator 3-4 (PDM2).
	1-7. Revised PGM Methods guidelines/manuals which include planning, monitoring and evaluation formats.	Modified and changed the indicator number. 1-4. PGM Method guideline are revised and published.	♦ Description of Indicator 1-7 (PDM1) is made more explicit.
	1-8. Number (more than XXX from each provincial department) of recommendations for gender-responsive (national and sub-national) policies/programs and	Deleted.	♦ This achievement is measured in Indicator 3-7 (PDM1) and Indicator 3-5 (PDM2).

¹⁷ PGM Methods are composed of nine steps, 1) selection of policy related to gender issues, 2) collection of information/data, 3) gender responsive planning, 4) gender responsive gender analysis of existing policies, 5) gender responsive project planning, 6) project implementation, 7) gender responsive monitoring, 8) gender responsive project evaluation, 9) development of responsive policy/programs.

Items	PDM (Version 1)	Revised PDM (Version 2)	Reasons of Revision
	projects based on the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level through facilitation of MOWA and PDWA.		
	1-9. Number (more than XXX from each partner ministry) of Gender responsive policy/programs and recommendations to revise GMAP are developed to integrate statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level through facilitation of MOWA.	Deleted.	♦ This achievement is measured in Indicators 2-3 and 2-4 (PDM1) and Indicator 2-2 and 2-3 (PDM2).
	1-10. Capacity of MOWA and PDWA to coordinate and advice for promotion of gender mainstreaming is strengthened in the area of women's economic empowerment.	Deleted.	♦ Achievement of this indicator is covered by other indicators for Output 1 in PDM2.
	None	Added new indicator as 1-5. 1-5. The Guideline for Women's Economic Empowerment in Rural Areas is developed based on the experiences and findings of the Pilot Project.	♦ In order to achieve the Project Purpose, the experiences and findings from the Pilot Project need to be incorporated into the Guideline for Women's Economic Empowerment in Rural Areas.
	None	Added new indicator as 1-6. 1-6. Diffusion and scaling up methodologies are developed.	♦ In order to achieve the Project Purpose, it is necessary to apply the lessons learned from the Pilot Project activities.
Objectively Verifiable Indicators for Output 2	2-1. All the nine steps of PGM Methods are exercised by GMAG members of the partner line ministries at the national level through workshops and meetings	Combined and modified. 2-1. GMAG members of partner line ministries acquire full knowledge of PGM Method.	♦ Indicator 2-1 and 2-2 (PDM1) just reflect accomplishment of Activity 2-1 and 2-2 (PDM1) and do not reflect the achievement of Output 2 through the Activity. In order to measure the achievement of Output 2, capacity developed through the Activity is appropriate as an indicator.
	2-2. Number (XXX) of GMAG members participated in the seminars organized by MOWA and PDWA for all the GMAG members to learn the PGM Methods.		
	2-3. Number (each five partner line ministry) of revised GMAP/annual plans of partner line ministries in the area of economic women's empowerment in 2012 and 2014.	Modified and changed the indicator number. 2-2. GMAP of all the six partner line ministries in the area of women's economic empowerment are revised and published (in 2012 and/or 2014).	♦ Description of Indicator 2-3 (PDM1) is made more explicit.
	2-4. Number (more than XXX in	Modified and changed the	♦ Description of Indicator 2-4 (PDM1) is

Items	PDM (Version 1)	Revised PDM (Version 2)	Reasons of Revision
	each partner line ministry) of gender responsive policies/ programs developed by GMAG members of the partner line ministries at the national level reflecting the statistics and needs for women's economic empowerment in the sub-national level based on the experiences of the Pilot Project(s).	indicator number. 2-3. Policies/programs and/or projects for women's economic empowerment are formulated by GMAG members reflecting the experiences and findings of the Pilot Project.	made more explicit.
	2-5. Capacity of GMAG members at the national level is strengthened to understand needs in the sub-national level in the area of women's economic empowerment and reflect them to policies/programs	Deleted.	<ul style="list-style-type: none"> Achievement of this indicator is covered by other indicators for Output 2 in PDM2.
Objectively Verifiable Indicators for Output 3	None	Added a new indicator. 3-1. GMAG members and/or gender focal points at the sub-national level acquire full knowledge of PGM Method.	<ul style="list-style-type: none"> In order to measure the achievement of Output 3, capacity developed of GMAG members and/or gender focal points at the sub-national level is appropriate as an indicator.
	3-1. Number (XXX times a year) of Pilot Project Coordination Committee (PPCC) meetings of the Pilot Project(s) coordinated by MOWA and PDWA and participated by GMAG and Gender Focal Points (both at the national and sub-national level).	Modified and changed the indicator number. 3-2. Gender-responsive and joint implementation and management structure of Pilot Project is established.	<ul style="list-style-type: none"> In order to measure the achievement of Output 3, Indicator 3-1 (PDM1), Indicator 3-3 (PDM1), Indicator 3-4 (PDM1) and Indicator 3-5 (PDM1) are merged into this indicator.
	3-3. Established pilot project implementation structure.		
	3-4. Established gender-responsive indicators for monitoring and evaluation of the Pilot Project(s)		
	3-5. Monitoring and evaluation of the Pilot Project(s) conducted		
	3-2. Number (XXX person) of the beneficiaries (men/women) of the Pilot Project(s) for women's economic empowerment.	Replaced by a new indicator. 3-3. Socio-economic situation of the participants of the Pilot Project is improved.	<ul style="list-style-type: none"> Only the number of beneficiaries does not fully reflect the achievement of the Activities for Output 3. Qualitative data is considered as more appropriate to measure the achievement of Output 3.
	3-6. Number (more than XXX in each partner provincial department) of developed/ revised provincial policies in the area of women's economic empowerment to reflect statistics and needs at the sub-national level.	Modified and changed the indicator number. 3-4. Provincial policies/plans for women's economic empowerment are developed/revised by partner provincial departments.	<ul style="list-style-type: none"> Indicator 3-6 (PDM1) just reflects accomplishment of Activity 3-11 (PDM1) and does not reflect the achievement of Output 3 through the Activity. In order to measure the achievement of Output 3, provincial policies/plans developed/revised are more appropriate as an indicator. Description of Indicator 3-6 (PDM1) is made more explicit.

Items	PDM (Version 1)	Revised PDM (Version 2)	Reasons of Revision
	3-7. Number (more than XXX in each partner provincial department) of recommendations developed for gender-responsive policies/programs and projects to national level based on the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	Modified and changed the activity number. 3-5. Recommendations for policies/programs and/or projects for women's economic empowerment are made by partner provincial departments to their line ministries at the national level.	<ul style="list-style-type: none"> Indicator 3-7 (PDM1) just reflects accomplishment of Activity 3-12 (PDM1) and does not reflect the achievement of Output 3 through the Activity. In order to measure the achievement of Output 3, recommendations for policies/programs and projects made are more appropriate as an indicator. Description of Indicator 3-7 (PDM1) is made more explicit.
	3-8. Developed booklet of cases of the Pilot Project.	Deleted.	<ul style="list-style-type: none"> Achievement of this indicator is measured by Indicator 1-5 (PDM2). Cases of the Pilot Project will be included in the Guideline for Women's Economic Empowerment in Rural Area.
	3-9. Capacity of GMAG members and/or gender focal points at the sub-national level is strengthened to implement activities reflecting needs at the field level in the area of women's economic empowerment and feedback them to policies/programs both at the national and sub-national levels.	Deleted.	<ul style="list-style-type: none"> Achievement of this indicator is covered by other indicators for Output 3 in PDM2.
Means of Verification for Overall Goal	Cambodia Gender Assessment	Replaced. Developed gender-responsive policies/programs and plans	<ul style="list-style-type: none"> Due to change of Overall Goal indicators in PDM2.
Means of Verification for Project Purpose	Report of partner line ministries	Replaced. <ul style="list-style-type: none"> Endorsed Guideline Developed Action Plan(s) 	<ul style="list-style-type: none"> Due to change of Project Purpose indicators in PDM2.
Means of Verification for Output 1	1-1-1. Project reports 1-1-2. Workshop and meeting reports of MOWA 1-1-3. Reports or minutes of PPCC 1-2-1. Project reports 1-3-1. TWGG annual reports 1-4-1. Updated gender statistics leaflet 1-5-1. Developed provincial gender statistics booklets developed in the course of the Project 1-6-1. Project reports 1-7-1. Revised PGM Methods guidelines/manuals 1-8-1. Recommendations for gender-responsive (national and sub-national) policies/programs and projects made. 1-9-1. Gender responsive policy /programs and recommendations developed 1-10-1. Result of profile survey	Replaced. 1-1-1. Workshop and meeting reports 1-1-2. Result of profile survey to measure capacity development 1-1-3. Evaluation sheet of the workshop participants 1-2-1. MOWA's Decision on establishment of TWGG Sub-group 1-2-2. Meeting materials and minutes of TWGG Sub-group 1-3-1. Updated gender statistics leaflet 1-3-2. Developed provincial gender statistics booklets 1-4-1. Revised PGM Method guideline 1-5-1. Developed Guideline 1-6-1. Developed materials	<ul style="list-style-type: none"> Due to change of Output 1 indicators in PDM2.

Items	PDM (Version 1)	Revised PDM (Version 2)	Reasons of Revision
		(DVD and Training Manuals) 1-6-2. Workshop and/or seminar reports	
Means of Verification for Output 2	2-1-1. Project reports 2-1-2. Workshop and meeting reports of MOWA 2-2-1. Workshop and meeting reports of MOWA 2-2-2. Project reports 2-3-1. Revised GMAP/annual plans 2-4-1. Developed gender responsive policies/programs 2-5-1. Result of profile survey	Replaced. 2-1-1. Result of profile survey to measure capacity development 2-1-2. Evaluation sheet of the workshop participants 2-2-1. Revised GMAP 2-3-1. Developed policies/programs and/or projects	♦ Due to change of Output 2 indicators PDM2.
Means of Verification for Output 3	3-1-1. Reports or minutes of PPCC 3-2-1. Plan(s) and reports on monitoring and evaluation of the Pilot Project(s) 3-3-1. Pilot project implementation guidelines 3-3-2. Manual for communication and coordination 3-4-1. Workshop and meeting reports of MOWA 3-4-2. Project reports 3-5-1. Reports on monitoring and evaluation of the Pilot Project(s) 3-6-1. Developed/revised provincial policies of partner departments 3-7-1. Recommendations developed for gender-responsive policies /programs and projects at the national level 3-8-1. Booklet of cases of the Pilot Project(s) 3-9-1. Result of profile survey	Replaced. 3-1-1. Result of profile survey to measure capacity development 3-1-2. Evaluation sheet of the workshop participants 3-2-1. Minutes of PPCC meeting 3-2-2. Monitoring and evaluation report of the Pilot Project 3-3-1. Results of monitoring and evaluation of the Pilot Project 3-4-1. Developed/revised provincial development plan or action plan of provincial departments 3-5-1. Proposed recommendations	♦ Due to change of Output 3 indicators in PDM2.
Important Assumption for Project Purpose	Function and responsibility of line ministries are maintained after decentralization and deconcentration D&D reform.	Deleted	♦ The Project is going on along with the progress of D&D.
Important Assumption for Output 1	♦ Staff of MOWA and PDWA work with the Project as counterpart members.	Deleted.	♦ MOWA is referred as a counterpart in R/D of the Project signed on 12 May 2012. PDWA can be included as a counterpart since it is a provincial department under MOWA.
Activities for Output 1	None	Added an activity to replace Activity 3-13 (PDM1). 1-5. MOWA and PDWA compile all the procedures applied in the Pilot Project and findings from it, including case studies and documents, as a guideline.	♦ In order to achieve Output 1, all the procedures applied in the Pilot Project and findings from it need to be compiled into a Guideline, not a simple booklet of cases.
	None	Added an activity. 1-6-1. MOWA and PDWA develop materials for	♦ In order to achieve Output 1, materials for diffusion and scaling up are necessary to be developed.

Items	PDM (Version 1)	Revised PDM (Version 2)	Reasons of Revision
		diffusion and scaling up the achievement of the Project	
Activities for Output 2	2-2. GMAG members of partner line ministries at the national level develop recommendations to revise GMAP/annual plans reflecting the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	Modified. 2-3. GMAG members of partner line ministries at the national level participate in workshops and meetings organized by MOWA to develop recommendations to revise GMAP/annual plans reflecting the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none"> ♦ In order to make difference between Activity and Output Indicator clearer, description of the Activity has been changed.
	2-3. GMAG members of partner line ministries at the national level develop gender responsive policies/programs reflecting the statistics and needs for women's economic empowerment in the sub-national level based on the experiences of the Pilot Project(s).	Modified. 2-4. GMAG members of partner line ministries at the national level participate in workshops and meetings organized by MOWA to develop gender responsive policies/programs and /or projects reflecting the statistics and needs for women's economic empowerment in the sub-national level based on the experiences of the Pilot Project.	<ul style="list-style-type: none"> ♦ In order to make difference between Activity and Output Indicator clearer, description of the Activity has been changed. ♦ Description of Activity 2-4 (PDM1) is made more explicit.
Activities for Output 3	3-2. GMAG members of partner line ministries both at the national and sub-national levels analyze sector policy of respective ministries using gender statistics.	Deleted.	<ul style="list-style-type: none"> ♦ PGM workshop participants (MOWA/PDWA, partner line ministries and their provincial departments in Kampong Cham) did not exercise policy analysis. Instead, they did problem analysis focusing on the issue "women's economic empowerment", considering formulation of Pilot Project to be implemented in Kampong Cham to realize women's economic empowerment, with collaboration of partner provincial departments.
	None	Added a new activity. 3-3. MOWA, PDWA and PDOP analyze the results of monitoring and evaluation of the Pilot Project for women's economic empowerment and extract the experiences and findings.	<ul style="list-style-type: none"> ♦ This activity is necessary to measure the achievement of Indicator 3-3 (PDM2).
	3-9. MOWA proposes new Pilot Project site(s), according to the progress of the Pilot Project in Kampong Cham.	Deleted.	<ul style="list-style-type: none"> ♦ In order to achieve the Project Purpose, the Project needs to create substantive results of women's economic empowerment. Therefore, it is better to concentrate the Pilot Project activities only in Kampong Cham and expand the activities within the province.

Items	PDM (Version 1)	Revised PDM (Version 2)	Reasons of Revision
	3-11. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level make recommendations to revise provincial development plans to implement gender-responsive policies/programs and projects based on the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	Modified and changed activity number. 3-4. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level participate in workshops and meetings organized by MOWA and PDWA to make recommendations to revise provincial development plans to implement gender-responsive policies/programs and projects based on the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	♦ In order to make difference between Activity and Output Indicator clearer, description of the Activity has been changed.
	3-12. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level make recommendations to GMAG at the national level for gender-responsive policies/programs and projects based on the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	Modified and changed activity number. 3-5. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level participate in workshops and meetings organized by MOWA and PDWA to make recommendations to GMAG at the national level for gender-responsive policies/programs and/or projects based on the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	♦ In order to make difference between Activity and Output Indicator clearer, description of the Activity has been changed.
	3-13. Booklet of the cases of the Pilot Project(s) is developed to disseminate the experiences and lessons learned.	Deleted and replaced as Activity 1-5.	♦ Cases of the Pilot Project are reflected in a Guideline to be developed by the Activity 1-5 (PDM2).

3 成果およびプロジェクト目標の達成度

3.1 成果 1

3.1.1 実施した活動

表 3.1 は PDM に従い、成果 1 を達成するための活動をまとめたものである。

表 3.1 成果1を達成するために実施した活動

Activity in PDM	Activity Conducted
Output 1: Strengthen Function of MOWA (both at the national and sub-national levels) to coordinate line ministries for women's economic empowerment	
1st Year	
General	<ul style="list-style-type: none"> C/P meetings were conducted three times from January 2011: <ul style="list-style-type: none"> - Preparation for JCC meeting. - Preparation for the first Project Planning Workshop. - Preparation for the statistics, the second workshop. General information on MOWA C/Ps and PDWA was collected
1-1 MOWA and PDWA organize workshops to GMAG members (both at national and sub-national levels) of partner line ministries to share main purposes and approaches of the Project, including Pilot Project	<ul style="list-style-type: none"> JICA Inception mission was organized between October 12 and 20, 2010 to introduce the Project to officials and stakeholders concerned. GMAG members of the partner line ministries joined the JCC to share information of the Project on February 2, 2011 for the national level GMAG members. The JICA Project Team provided support to MOWA in agenda setting, organization, and coordination of JCC.
1-2 MOWA and PDWA organize workshops and meetings for GMAG members (both at national and sub-national levels) of partner line ministries to support gender responsive policy analysis, research, planning, implementation, monitoring and evaluation by utilizing the PGM Methods, and coordinate all the activities regarding the Pilot Project(s).	<ul style="list-style-type: none"> The first PGM workshop was conducted on January 31 and February 1, 2011 at KPC. The JICA Project Team provided support to MOWA in agenda setting, organization and keeping record of the workshops and meetings utilizing the PGM Method, and coordination of all the activities regarding the Pilot Project(s).
1-3-2 TWG-G is organized by the TWG-G secretariat in cooperation with JICA and United Nations Development Program (UNDP)	<ul style="list-style-type: none"> Progress and basic information on TWG-G and functions of MOWA as the TWG-G secretariat was collected. TWG-G meeting was held on December 21, 2010.
2nd Year	
General	<ul style="list-style-type: none"> C/P meetings were conducted eight times in this period : <ul style="list-style-type: none"> - To share information on PGM2 activities and schedule; - To prepare for PGM2 workshops; - To prepare for PPCC meetings; - To prepare for JCC meeting; - To discuss pilot projects; and - To prepare for the seminar and workshop with Gender Equality Bureau, Cabinet Office of Japan <p>(See Appendix 1 for the minutes of the C/P meeting, which was not attached to the “First Project Progress Report (The Second Year) - April to September, 2011-”.)</p>
1-2 MOWA and PDWA organize workshops and meetings for GMAG members (both at national and sub-national levels) of partner line ministries to support gender responsive policy analysis,	<ul style="list-style-type: none"> The PGM2 workshops were conducted as follows: <ul style="list-style-type: none"> - PGM2 workshop2: May11-12, 2011 - PGM2 workshop3: July 7-8, 2011 - PGM2 workshop4: September 15-16, 2011

Activity in PDM	Activity Conducted
research, planning, implementation, monitoring and evaluation by utilizing the PGM Methods, and coordinate all the activities regarding the Pilot Project(s).	<ul style="list-style-type: none"> The JICA Project Team provided support to MOWA in agenda setting, organization and keeping record of the workshops and meetings utilizing the PGM Method, and coordination of all the activities regarding the Pilot Project(s). MOWA and PDWA participated in the pilot project activities in KPC.
1-3-2 TWG-G is organized by the TWG-G secretariat in cooperation with JICA and United Nations Development Program (UNDP)	<ul style="list-style-type: none"> TWG-G meetings were held on May 3, August 11, and December 19, 2011, and January 10, 2012. The JICA Project Team participated in meetings on JMIs. The JICA Project Team participated in the 5th Retreat of the TWG-G Secretariat.
1-3-2. A small working group on women's economic empowerment is formed under the TWGG to share the information, experiences, findings and processes of projects for women's economic empowerment, including the Pilot Project(s).	<ul style="list-style-type: none"> The JICA Project Team started discussion with the TWG-G secretariat for establishment of a sub-group on women's economic empowerment
1-4-1 MOWA updates the gender statistics leaflet in cooperation with MOP.	<ul style="list-style-type: none"> MOWA in cooperation with JICA Project Team updated the gender statistics leaflet in time for the 101th International Women's Day (March 8, 2012). Copies of the leaflet were distributed widely.
1-4-2 MOWA and MOP (both at the national and sub-national levels) develop provincial gender statistics booklet in the area of women's economic empowerment to be utilized for policies/programs and projects at the sub-national level	<ul style="list-style-type: none"> The JICA Project Team in cooperation with the C/P members of Planning and Statistics Department and Economic Development Department of MOWA worked on preparation of KPC gender statistics booklet in the area of women's economic empowerment. Copies of the booklet were distributed to people concerned in KPC.
3rd Year	
General	<ul style="list-style-type: none"> Counterparts (C/P) meeting was conducted 10 times in this period : <ul style="list-style-type: none"> - To share information on the project activities and schedule; - To share and discuss issues on the project implementation; and - To share progress of the pilot project implementation and discuss issues. <p>(See Appendix 1 for the minutes of the meetings which were held from April to August 2013. For the minutes of the meetings conducted from June 2012 to January 2013, see the "Second Progress Report (The Third Year) – May 2012 to September 2012 –" (October 2012) and "Third Progress Report (The Third Year) – October 2012 to March 2013 –" (April 2013))</p> <ul style="list-style-type: none"> PGM2 project staff in Phnom Penh also participated in the C/P meeting. In addition to the C/P meeting, PGM2 organized staff meeting in KPC for information sharing of the activities and coordination of activity schedule.
1-1-3. MOWA and PDWA organize workshops and meetings for GMAG members and gender focal points (at the sub-national level) of partner provincial departments in order to make recommendations for gender-responsive (national and sub-national) policies/programs and projects based on the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level	<ul style="list-style-type: none"> MOWA and PDWA in cooperation with the JICA Project Team organized the policy recommendation workshop in August 2013, inviting GMAG members of the partner line ministries, and PPCC members and full-time staff of the partner provincial departments in KPC.

Activity in PDM	Activity Conducted
1-1-4. MOWA organizes workshops and meetings for GMAG members (at the national level) of partner line ministries to develop gender responsive policy/programs and recommendations to revise GMAP/annual plans by integrating statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level	
1-2-1. TWG-G meeting is organized by the TWG-G secretariat in cooperation with JICA and UNDP.	<ul style="list-style-type: none"> • TWG-G meeting was held three times, among which two meetings were supported by PGM2. • Other than TWG-G regular meeting, one special meeting and three small group meetings were organized. • The JICA Project Team participated in the "TWG Network Retreat on JMI Preparation".
1-2-2. A small working group on women's economic empowerment is formed under the TWG-G to share the information, experiences, findings and processes of projects for women's economic empowerment, including the Pilot Project.	<ul style="list-style-type: none"> • The JICA Project Team fully supported MOWA in preparing for establishment of TWG-G sub-group of women's economic empowerment in consultation and coordination with UNDP and JICA Cambodia Office. • The outline of draft MOWA decision was shared by MOWA at the 39th TWG-G meeting in June 2013. • After the 39th TWG-G meeting, MOWA organized a consultation meeting on the draft MOWA decision with line ministries and DPs supported by the JICA Project Team. Based on the discussion in the meeting, the draft MOWA decision was modified.
1-3-2. MOWA and MOP (both at the national and sub-national levels) develop provincial gender statistics booklet in the area of women's economic empowerment to be utilized for policies/programs and projects at the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none"> • A booklet of "Gender Statistics on Women's Economic Empowerment in Kampong Chhnang Province" was prepared in conjunction with the project planning workshops with PGM Methods for KCH. • The booklet was published and distributed to people concerned for examining their gender-responsive policy issues as well as for realizing projects for women's economic empowerment.
1-4. MOWA revises the PGM Methods operational guidelines /manuals based on the experiences of the Pilot Project and distribute them to people concerned.	<ul style="list-style-type: none"> • MOWA in cooperation with the JICA Project Team organized a consultation meeting and three project planning workshops for KCH for updating PGM Methods.
1-6-3. MOWA and PDWA develop materials for diffusion and scaling up the achievement of the Project.	<ul style="list-style-type: none"> • PGM2 started video shooting of the pilot project activities with focus on those of the agro-processing pilot project since it will be terminated in December 2013. • The third version of "Technical Manual of Family Chicken Raising for Farmers" was prepared and the fourth version is under preparation (see 3.2.2. (6)). • The third version of "Technical Manual of Family Chicken Raising for Farmers" was shared with ADB TSTD and CEDAC. The "business record keeping book for chicken raising" developed by PGM2 was shared with FAO MALIS (see 3.2.2. (6)). • Information sharing and exchange visits have been conducted with similar projects conducted by other organizations (see 3.2.2. (6)).
4th Year	
General	<ul style="list-style-type: none"> • Counterpart (C/P) meetings were conducted four times in this period : <ul style="list-style-type: none"> - To share information on the project activities and schedule; - To share and discuss issues on the project implementation; - To share the progress of the pilot project implementation and discuss the issues. (See Appendix 1 for the minutes of the meetings) • In addition to the C/P meeting, PGM2 organized a staff

Activity in PDM	Activity Conducted
	meeting in KPC to share information on the activities and coordination of activity schedule.
1-1-5. MOWA organizes workshops and meetings to support GMAG members (at the national level) of partner line ministries to get acknowledgement by their ministries on developed gender responsive policy/programs and recommendations to revise GMAP/annual plans.	<ul style="list-style-type: none"> • MOWA in cooperation with the JICA Project Team organized the information sharing and policy recommendation workshop in June 2014, inviting GMAG members of the partner line ministries, PPCC members and full-time staff of the partner provincial departments in KPC.
1-2-1. TWG-G meeting is organized by the TWG-G secretariat in cooperation with JICA and UNDP.	<ul style="list-style-type: none"> • TWG-G meeting was held twice. • Other than TWG-G meeting, TWG-G secretariat meeting was organize three times.
1-2-2. A small working group on women's economic empowerment is formed under the TWG-G to share the information, experiences, findings and processes of projects for women's economic empowerment, including the Pilot Project.	<ul style="list-style-type: none"> • The JICA Project Team fully supported MOWA in preparing for the establishment of TWG-G sub-group on women's economic empowerment, in consultation and coordination with UNDP and JICA Cambodia Office. • Decision on establishment of the sub-group was approved by H.E. Minister of MOWA in December 2013. • The sub-group meeting was held twice. In addition, sub-group secretariat meeting was held three times.
1-3-1. MOWA updates the gender statistics leaflet in cooperation with MOP.	<ul style="list-style-type: none"> • MOWA successfully updated the gender statistics leaflet as of January 2014. • The leaflet was published and distributed in the occasion of the 103th International Women's Day celebration on March 8th, 2014.
1-6-1. MOWA and PDWA develop materials for diffusion and scaling up the achievement of the Project.	<ul style="list-style-type: none"> • PGM2 continued video shooting of the pilot project activities. • The third version of "Technical Manual of Family Chicken Raising for Farmers" was uploaded on the website of Tonle Sap Technology Demonstrations for Productivity Enhancement (TSTD) project. • Its fourth version was updated and distributed to farmers in the Chamkar Leu district. • Reviewing past activities, listing up activities and documents to be included in the guideline, and discussing what contents to be included in have been undertaken for the guideline of the agricultural production pilot project. • All the existing materials of the agro-processing pilot project were compiled to consult with the provincial departments concerned.

3.1.2 成果 1 の達成度

成果 1 の指標と達成状況は表 3.2 に示すとおりであり、成果 1 は達成されたと言える。

表 3.2 成果 1 の指標とその達成状況

指標	達成状況
1-1. 女性省（中央および地方）が PGM 手法の知識を十分に習得し、女性の経済的エンパワーメントについて議論するためのワークショップや会議を開催する。	<ul style="list-style-type: none"> ・女性省（中央および州）は、KPC パイロットプロジェクト計画立案、実施、モニタリング・評価、政策提言のための PGM 手法ワークショップを、連携省庁 GMAG メンバーおよび KPC 連携州局関係者に対して開催した。 ・また、コンボンチュナム州女性局および連携州局関係者に対して、女性省（中央および州）は、KPC パイロットプロジェクトの計画立案・実施の経験について共有するとともに、PGM 手法に基づいた関係者分析、問題分析、目的分析、ジェンダー統計に関するワークショップを開催し、参加者の WEE 分野での計画立案能力の強化をはかった。 ・女性省はワークショッププログラム内容の検討を含めた準備を行い、実施の際にはグループワークのファシリテーターを務め、ワークショップの成功に貢献した。 ・更に、女性省は、連携省庁 GMAG メンバーとの PGM 手法改訂のためのコンサルテーション会議を開催し、PGM 手法改訂に向けた準備を行った。 ・上記の通り、女性省（中央および州）は、ワークショップ準備、参加、ファシリテーションをとおして PGM 手法について実践的に学び、知識を取得した。
1-2. TWG-G WEE サブ・グループが設置され、連携省庁との情報共有や調整の場として機能する。	<ul style="list-style-type: none"> ・女性省は、プロジェクトを含めた関係者との協議を経て、2013 年 12 月に TWG-G WEE サブ・グループを設置した。 ・2015 年 8 月末までに、5 回の TWG-G サブ・グループ会議が開催され、メンバー（連携省庁を含む）は女性の経済的エンパワーメントに関する情報共有を行うとともに、NR IV の関連戦略や活動計画の実施についての調整を行った。 ・上記の通り、TWG-G WEE サブ・グループは、連携省庁との情報共有や調整の場として機能している。
1-3. 中央および地方のジェンダー統計集が出版される。	<ul style="list-style-type: none"> ・女性省は、2012 年、2014 年および 2015 年にジェンダー統計リーフレットを更新し、カンボジア国内に広く配布した。 ・PGM 手法のステップ実践の一環として、女性省は計画省、KPC およびコンボンチュナム州と協力し、これら 2 州の、女性の経済的エンパワーメントに関連したジェンダー統計冊子を作成し、2 州内に広く配布した。
1-4. PGM 手法ガイドラインが改訂され出版される。	<ul style="list-style-type: none"> ・女性省は、KPC パイロットプロジェクト計画立案、実施、モニタリング・評価および政策提言のための PGM 手法ワークショップ、コンボンチュナム州向けの、WEE 分野の計画立案能力強化のための PGM 手法ワークショップ、および連携省庁 GMAG メンバーとの PGM 手法改訂のためのコンサルテーション会議を経て、PGM1 で開発された PGM 手法を改訂し、ガイドラインを出版した。 ・改訂された PGM 手法ガイドラインは、2015 年 9 月 8 日の PGM2 最終セミナー参加者に配布された。
1-5. パイロットプロジェクトの経験や発見をもとに、農村における女性の経済的エンパワーメントのためのガイドラインが作成される。	<ul style="list-style-type: none"> ・女性省は、KPC パイロットプロジェクトを含めたプロジェクトすべての過程、経験、教訓などを取り纏め “Comprehensive Guidelines for Women’s Economic Empowerment in the Rural Areas in Cambodia”を作成した。 ・本ガイドラインは、2015 年 9 月 8 日の PGM2 最終セミナー参加者に配布された。
1-6. 普及・スケールアップのための手法が作成される。	<ul style="list-style-type: none"> ・女性省は、KPC パイロットプロジェクトの経験を広く普及するために、以下の普及・スケールアップのための資料を作成した。 (農業パイロットプロジェクト) ➤ “Implementation Guide for Women’s Economic Empowerment in

指標	達成状況
	<p>Agriculture”: 養鶏研修実施のためのガイドライン。中央・地方レベルの実務者向け。</p> <p>➤ “Technical Manual for Family Chicken Raising”: 養鶏技術マニュアル。農民および地方レベルの研修講師向け。</p> <p>➤ 上記技術マニュアルを補完するためのDVD（視聴覚資料）。</p> <p>(農産加工パイロットプロジェクト)</p> <p>➤ “Implementation Guide for Women's Economic Empowerment in Home-Based Agro-Processing Business”: 農産加工ビジネス研修実施のためのガイドライン。中央・地方レベルの実務者向け。</p> <p>➤ “Technical Manual for Home-based Agro-processing Business” : 農産加工ビジネス技術マニュアル。ビジネスを始めようとする女性および地方レベルの研修講師向け。</p> <p>➤ 上記技術マニュアルを補完するためのDVD（視聴覚資料）。</p>

3.2 成果 2

3.2.1 実施した活動

表 3.3 は PDM に従い、成果 2 を達成するために実施した活動をまとめたものである。

表 3.3 成果 2 を達成するために実施した活動

Activity in PDM	Activity Conducted
Output 2: Strengthened capacity and mechanism to promote women's economic empowerment in partner line ministries at the national level	
1st Year	
2-1. GMAG members of partner line ministries at the national level support to all the activities regarding the Pilot Project(s) in the sub-national level	<ul style="list-style-type: none"> General information of the partner line ministries was collected to understand them. The first PGM workshop was conducted on January 31 and February 1, 2011 at KPC.
2nd Year	
2-1. GMAG members of partner line ministries at the national level support to all the activities regarding the Pilot Project(s) in the sub-national level	<ul style="list-style-type: none"> The PGM2 workshops were conducted on these dates:: <ul style="list-style-type: none"> PGM2 workshop2: May11-12 PGM2 workshop3: July 7-8 PGM2 workshop 4:September 15-16 The fourth PPCC meeting was organized inviting the GMAG members of partner line ministries on August 25-26. Some GMAG members of partner line ministries visited KPC to advise on and observe the pilot project activities. Some GMAG members of partner line ministries actively participated in the additional baseline survey as field surveyors.
2-3. GMAG members of partner line ministries at the national level develop recommendations to revise GMAP/annual plans reflecting the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none"> The Project supported MOC and MRD to update their GMAPs.
3rd Year	
2-1-1. GMAG members of partner line ministries at the national level support to all the activities regarding the Pilot Project(s) in the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none"> GMAG members of the partner line ministries visited KPC to advise on and observe the pilot project activities.
2-4. GMAG members of partner line ministries at the national level participate in workshops and meetings organized by MOWA to develop recommendations to	<ul style="list-style-type: none"> GMAG members of the partner line ministries participated in the policy recommendation workshop in August 2013 organized by MOWA and PDWA in cooperation with the

Activity in PDM	Activity Conducted
revise GMAP/annual plans reflecting the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	JICA Project Team.
2-5. GMAG members of partner line ministries at the national level participate in workshops and meetings organized by MOWA to develop gender responsive policies/programs and/or projects reflecting the statistics and needs for women's economic empowerment in the sub-national level based on the experiences of the Pilot Project.	
4th Year	
2-1-1. GMAG members of partner line ministries at the national level support to all the activities regarding the Pilot Project(s) in the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none"> GMAG members of the partner line ministries visited KPC to advise on and observe the pilot project activities.

3.2.2 成果 2 の達成度

成果 2 の指標と達成状況は表 3.4 に示す通りであり、成果 2 は達成されたとと言える。

表 3.4 成果 2 の指標とその達成状況

指標	達成状況
2-1. 連携省庁 GMAG メンバーが PGM 手法の知識を十分に習得する。	<ul style="list-style-type: none"> ・連携省庁 GMAG メンバーは、女性省が開催した KPC パイロットプロジェクト計画立案、実施、モニタリング・評価、政策提言のための PGM 手法ワークショップに参加し、手法を実践した。 ・また、連携省庁 GMAG メンバーは、女性省が開催した PGM 手法改訂のためのコンサルテーション会議に参加し、改訂のための議論を行った。 ・上記の通り、女性省は PGM 手法に関するワークショップや会議を開催したが、連携省庁 GMAG メンバーの PGM 手法習得のレベルは、GMAG メンバーの参加回数によって異なる。
2-2. 女性の経済的エンパワーメントに関係する 6 つの連携省庁の GMAP が改訂され、出版される（2012 年および／または 2014 年）	<ul style="list-style-type: none"> ・農村開発省、商業省および鉱工業エネルギー省は 2012 年に GMAP を改訂した。プロジェクトではこのうち、農村開発省および商業省の GMAP 改訂を支援し、出版した。 ・労働職業訓練省および計画省は 2014 年に GMAP を改訂した。 ・鉱工業エネルギー省は 2013 年に工業・手工芸省と鉱業・エネルギー省の 2 省に分割した。プロジェクトでは 2015 年に工業・手工芸省の GMAP 改訂を支援し、出版した。
2-3. パイロットプロジェクトの経験や発見を元に、GMAG メンバーが女性の経済的エンパワーメントのための政策、プログラム、プロジェクトを作成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・連携省庁 GMAG メンバーは、女性省が開催した政策提言ワークショップに参加し、KPC パイロットプロジェクトの経験や教訓などから自身の省への政策提言を作成した。 ・いくつかの省では政策提言を取り入れた取り組みを行う予定である。 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 農林水産省： 農林水産省が実施する研修コースにおいて託児サービスの提供、省内に託児サービス委員会の設置、ジェンダー視点に立った養鶏研修の実施。 ➢ 農村開発省： 農村開発省が実施する研修の参加者への託児サービスの提供。 ➢ 労働職業訓練省： 女性の参加に考慮した、農村開発省（マイクロファイナンス）と農林水産省（農業生産）と協力した研修の実施。 ➢ 工業・手工芸省： 女性起業家への技術研修の実施、経済効果を高めるためコミュニティレベルでの女性グループ形成の促進、女性起業家のト

指標	達成状況
	レードフェア参加促進（GMAP（2015－2018）に反映）。

3.3 成果 3

3.3.1 実施した活動

表 3.5 は PDM に従い、成果 3 を達成するために実施した活動をまとめたものである。

表 3.5 成果 2 を達成するために実施した活動

Activity in PDM	Activity Conducted
Output 3: Strengthened capacity and mechanisms to implement gender responsive activities for enhancing women's economic empowerment at the sub-national level through implementation of the Pilot Project(s)	
1st Year	
3-1 MOWA/PDWA collects information about progress of D&D reform, and proposes cooperation with Provincial Council and revisions to the Pilot Project(s), if necessary	<ul style="list-style-type: none"> MOWA counterparts together with JICA Project Team collect information about the progress of D&D through PDWA and PDOP in KPC.
3-2 PDWA facilitates the formation and operation of Pilot Project Coordination Committee (PPCC) at the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none"> PPCC in KPC was established.
3-3 GMAG members of partner line ministries both at the national and sub-national levels analyze sector policy of respective ministries using gender statistics	<ul style="list-style-type: none"> General information on the provincial departments of the partner line ministries was collected. The first PGM workshop was conducted on January 31 and February 1, 2011 at KPC.
2nd Year	
3-2 PDWA and PDOP collect information about progress of decentralization and deconcentration (D&D) reform, and propose cooperation with Provincial Council and revisions to the Pilot Project(s), if necessary.	<ul style="list-style-type: none"> MOWA counterparts together with JICA Project Team collected information about the progress of D&D through PDWA and PDOP in KPC.
3-3 PDWA facilitates the formation and operation of PPCC at the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none"> PPCC meetings were organized four times before the implementation of the pilot project to discuss and make consensus on pilot project framework and activities. After the pilot project had started in October 2011, PPCC meetings were organized six times (as of the end of March 2012) to share the plan and progress of the pilot project activities and discuss countermeasures to raised issues and concerns.
3-4 GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level collect and analyze information on needs for women's economic empowerment in the Pilot Project site(s) by utilizing the PGM Methods (market survey and baseline survey).	<ul style="list-style-type: none"> The C/P members of MOWA participated in the market survey as observers and in the discussion with EMC. The C/P members of MOWA and GMAG members of the partner line ministries participated in the baseline survey as surveyors.
3-5 GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level decide the target area and people of the Pilot Project(s), and develop plans consisting of a set of sub-pilot projects for women's economic empowerment.	<ul style="list-style-type: none"> The PPCC members agreed to have Prey Chhor as the target district. Among communes in Prey Chhor district, they also agreed to target the following people and communes: <ul style="list-style-type: none"> Farmers in Tong Rong and Sour Saen communes for agricultural production pilot project; and Existing dry radish pickle producers (both for commercial and for home consumption) in Chrey Vien commune for agro-processing pilot project. The PPCC members and the Project discussed and

Activity in PDM	Activity Conducted
	formulated the pilot project frameworks and activities, considering linkages among the provincial departments concerned.
3-6 PPCC establishes pilot project implementation structure.	<ul style="list-style-type: none"> The PPCC members and the Project discussed and formulated the pilot project frameworks and activities, considering linkages among the provincial departments concerned.
3-7. Each partner provincial department implements sub-pilot project for women's economic empowerment in close collaboration with each other.	<ul style="list-style-type: none"> The agricultural production and agro-processing pilot projects were launched in October 2011 (for more detailed information, refer to the "Monitoring Report on Pilot Project in Kampong Cham Province" (April 2012)).
3-8. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level conduct monitoring and evaluation of the Pilot Project(s) for women's economic empowerment.	<ul style="list-style-type: none"> The agricultural production pilot project started field assessment activity (for more detailed information, refer to the "Monitoring Report on Pilot Project in Kampong Cham Province" (April 2012)).
3rd Year	
3-2-2. PDWA facilitates the formation and operation of PPCC at the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none"> PPCC meeting was organized 13 times on monthly basis to share the plan and progress of the pilot project activities and to discuss countermeasures to the identified issues and concerns. In July 2013, PPCC meeting was not held due to election campaign for the 5th mandate general election. Instead, pilot project monitoring meeting was organized for the same purpose with that of PPCC meeting.
3-2-3. PPCC establishes pilot project implementation structure.	<ul style="list-style-type: none"> PPCC members approved the following points at the 11th PPCC meeting held in July 2012: <ul style="list-style-type: none"> Roles and responsibilities of people and provincial departments concerned; and Future activity plan of each pilot project.
3-2-4 Each partner provincial department implemented sub-pilot project for women's economic empowerment in close collaboration with each other.	<ul style="list-style-type: none"> The agricultural production and agro-processing pilot projects continue their activities in close collaboration with the provincial departments concerned. The agricultural production pilot project started its activity in the new district in December 2012.
3-2-5 GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level conduct monitoring and evaluation of the Pilot Project(s) for women's economic empowerment.	<ul style="list-style-type: none"> Monitoring framework was reviewed and shared among the people concerned. Agricultural production pilot project conducted technical monitoring and end-of-cycle technical evaluation in Ou Reang Ov district, and follow-up monitoring in Prey Chhor district. Agro-processing pilot project conducted technical monitoring. PDWA, PDOP and MOWA started activities on gender monitoring and evaluation in November 2012.
3-2-6 GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level exchange information about sub-pilot projects and cooperate for the implementation of sub-pilot projects through PPCC.	<ul style="list-style-type: none"> PPCC meeting was organized 13 times, where GMAG members and/or gender focal points of the partner provincial departments shared the plan and progress of the pilot project activities and discussed countermeasures to raised issues and concerns.
3-3. MOWA, PDWA and PDOP analyze the results of monitoring and evaluation of the Pilot Project for women's economic empowerment and extract the experiences and findings.	<ul style="list-style-type: none"> PDWA, PDOP and MOWA started activities on gender monitoring and evaluation in November 2012. Since then, the following gender monitoring and evaluation activities were conducted: <ul style="list-style-type: none"> (Agricultural production pilot project) <ul style="list-style-type: none"> Impact assessment; Evaluation study for the second cycle training; Baseline survey for the third cycle training; and Monitoring for the third and fourth cycle training. (Agro-processing pilot project)

Activity in PDM	Activity Conducted
	<ul style="list-style-type: none"> - Impact assessment.
3-4. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level participate in workshops and meetings organized by MOWA and PDWA to make recommendations to revise provincial development plans to implement gender-responsive policies/programs and projects based on the statistics and needs for women’s economic empowerment at the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none"> • GMAG members and/or gender focal points of the partner provincial departments participated in the policy recommendation workshop in August 2013 organized by MOWA and PDWA in cooperation with the JICA Project Team.
3-5. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level participate in workshops and meetings organized by MOWA and PDWA to make recommendations to GMAG at the national level for gender-responsive policies/programs and/or projects based on the statistics and needs for women’s economic empowerment at the sub-national level.	
4th Year	
3-2-2. PDWA facilitates the formation and operation of PPCC at the sub-national level.	<ul style="list-style-type: none"> • PPCC meeting was organized eight times on a monthly basis to share the plan and progress of the pilot project activities and to discuss countermeasures to the identified issues and concerns. • In February and May 2014, PPCC meeting was not held due to scheduling conflict in February between PGM2 and PPCC chairperson, and counterpart training in Japan in May.
3-2-4. Each partner provincial department implemented sub-pilot project for women’s economic empowerment in close collaboration with each other.	<ul style="list-style-type: none"> • Agricultural production pilot project implemented its fifth and sixth cycle activities in the Chamkar Leu district from November 2013 to August 2014. • Agro-processing pilot project terminated its activity in December 2013. After the termination, follow-up activities were continued until August 2014.
3-2-5. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level conduct monitoring and evaluation of the Pilot Project for women’s economic empowerment.	<ul style="list-style-type: none"> • Agricultural production pilot project conducted technical monitoring in the Chamkar Leu district and follow-up monitoring in the Prey Chhor and Ou Reang Ov districts. • The following gender monitoring and evaluation studies were conducted in the fourth year: (Agricultural production pilot project) <ul style="list-style-type: none"> - Baseline survey for the fifth and sixth cycle training in the Chamkar Leu district; - Gender evaluation study for the first and second cycle training in the Prey Chhor district; and - Gender monitoring for the fifth and sixth cycle training in the Chamkar Leu district. (Agro-processing pilot project) <ul style="list-style-type: none"> - Gender evaluation study
3-2-6. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level exchange information about sub-pilot projects and cooperate for the implementation of sub-pilot projects through PPCC.	<ul style="list-style-type: none"> • PPCC meeting was organized eight times, where GMAG members and/or gender focal points of the partner provincial departments shared the plan and progress of the pilot project activities and discussed countermeasures to the raised issues and concerns.
3-3. MOWA, PDWA and PDOP analyze the results of monitoring and evaluation of the Pilot Project for women’s economic empowerment and extract the experiences and findings.	<ul style="list-style-type: none"> • The following gender monitoring and evaluation studies were conducted in the fourth year: (Agricultural production pilot project) <ul style="list-style-type: none"> - Baseline survey for the fifth and sixth cycle training in the Chamkar Leu district; - Gender evaluation study for the first and second cycle training in the Prey Chhor district; and - Gender monitoring for the fifth and sixth cycle training in the Chamkar Leu district.

Activity in PDM	Activity Conducted
	(Agro-processing pilot project) - Gender evaluation study

3.3.2 成果 3 の達成度

成果 3 の指標と達成状況は表 3.6 に示す通りであり、成果 3 は達成されたと言える。

表 3.6 成果 3 の指標とその達成状況

指標	達成状況
3-1. 地方レベルの GMAG メンバー／ジェンダー・フォーカル・ポイント (GFP) が PGM 手法の知識を十分に習得する。	<ul style="list-style-type: none"> ・州局 GMAG メンバー／GFP は、女性省が開催した KPC パイロットプロジェクト計画立案、実施、モニタリング・評価、政策提言のための PGM 手法ワークショップに参加し、手法を実践した。 ・州局 GMAG メンバー／GFP は、女性省が KPC で開催した、第一回コンボンチュナム向け WEE 分野の計画立案能力強化のための PGM 手法ワークショップに参加し、手法を学んだ。 ・上記の通り、州局 GMAG メンバー／GFP は、女性省が開催する PGM 手法ワークショップに参加し手法を学ぶとともに、パイロットプロジェクトを実践することで、PGM 手法の知識を習得した。
3-2. パイロットプロジェクトの、ジェンダー視点に立った共同実施・管理体制が確立する。	<ul style="list-style-type: none"> ・KPC 州女性局長を務めた州副知事を議長に、州女性局を事務局に、連携州局長をメンバーにした PPCC が設置され、毎月会議を開催し、パイロットプロジェクトの全体的な調整・管理、モニタリング、意思決定、問題解決などを行った。 ・パイロットプロジェクトの内容および枠組みは、PGM 手法ワークショップや PPCC 会議などでの議論を通して形成された。州局は、パイロットプロジェクト実施に際し、それぞれの専門性を生かした活動を行った。 ・ジェンダー視点に立った共同実施・管理体制により、州局間の相互理解や協力が強化され、結果、パイロットプロジェクト対象者（主に女性）への利益につながった。
3-3. パイロットプロジェクト対象者の社会経済状況が改善する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェンダーモニタリング・評価調査や他モニタリング活動の結果、パイロットプロジェクトは対象者に社会的・経済的インパクトをもたらしたことが判明している。主なインパクトは次の通り。 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 経済的インパクト： 世帯収入の向上、生活水準の向上 ➢ 社会的インパクト： 家族の健康状態の向上、子どもの高等教育機会の向上、借金の返済、近隣住民や行政機関などとの関係性の向上 ➢ ジェンダーインパクト： 家庭内の関係性の向上、家庭内暴力・争いの減少、女性の意思決定への参画機会の向上、女性の自信の向上、男性の家事・育児への協力、家族や地域社会による女性の能力への気づき
3-4. 連携州局が、女性の経済的エンパワーメントのための州レベルの政策や計画を作成・改訂する。	<ul style="list-style-type: none"> ・州局によるパイロットプロジェクト活動は、KPC の 3 ヶ年投資計画（2013 年-2015 年および 2014 年-2016 年）に反映された。 ・パイロットプロジェクトの経験や教訓などを踏まえ、いくつかの州局では以下のような取り組みが行われている。 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 州農業局： 局で開催される農業研修参加者の参考のために、局敷地内に、農民にとって現実的なデモ・ファームの設置、農民のニーズにあわせた研修コースの開催。 ➢ 労働職業訓練局： 局の職業訓練プログラムに農産加工品研修を設け、村での研修の実施。 ・州の女性・子ども委員会（WCCC）は、女性や子どもの課題やニーズについての情報・データを収集・分析し、州開発計画および 3 ヶ年投資計画にジェンダー視点を反映させるための助言を行う役割を持つ。PPCC 関係者の多

指標	達成状況
	<p>くがこの WCCC に関係している（前副知事／前 PPCC 議長が WCCC 議長、現副知事／PPCC 議長が WCCC 副議長、州女性局長が WCCC 恒久メンバー、州計画局、州農業局、州農村開発局そして州労働職業訓練局が WCCC メンバー）。また、プロジェクトは PPCC を通じて、パイロットプロジェクトに関する進捗、課題、その解決策などを定期的に WCCC に報告してきた。今後、WCCC の働きかけにより、パイロットプロジェクトの経験や教訓が、州の政策や計画に反映されることが期待される。</p>
3-5. 連携州局が、女性の経済的エンパワメントのための中央省庁への政策提言を作成する。	<p>・連携州局は、女性省が開催した政策提言ワークショップに参加し、パイロットプロジェクトの経験や教訓などから、自身の中央省庁への政策提言を作成した。</p>

3.4 プロジェクト目標の達成度

プロジェクト目標の指標と達成状況は表 3.7 に示す通りである。上述した3つの成果の達成と、表 3.7 に示した内容から、プロジェクト目標は達成されたと言える。

表 3.7 プロジェクト目標の指標とその達成状況

指標	達成状況
1. 農村における女性の経済的エンパワメントのためのガイドラインが TWG-G で承認される。	<p>・2015 年 7 月 24 日開催の第 5 回 TWG-G WEE サブ・グループ会議で、女性省 C/P は本ガイドラインの目的および概要を参加者に説明し、ガイドライン案へのコメントを 1 週間内にプロジェクトに送るよう依頼を行った。コメントの内容は概して好意的であり、非常にわかりやすい、有効である、というものであった。</p> <p>・同年 8 月、TWG-G 議長でもある女性省大臣に対して、ガイドラインの目的および概要を説明し、TWG-G WEE サブ・グループ会議でも共有し、メンバーの反応も好意的であった旨説明を行った。その結果、大臣から、本ガイドラインについての了承を得、序文への署名を取り付けた。</p> <p>・2015 年 4 月以降、関係者間の調整の関係などで、TWG-G 会議は開催されておらず、本ガイドラインの承認も TWG-G ではされていない。ただ、最近の女性省の意向として、TWG-G はジェンダー分野全体の援助協調や高い政策レベルの議論を行い、各セクターのジェンダー課題の議論、協議、調整については、その下部組織であるサブ・グループで行う、というように、明確に役割を分ける流れになっている。</p> <p>・上記のとおり、本ガイドラインは TWG-G WEE サブ・グループメンバーに共有・受入れられ、TWG-G 議長である女性省大臣の了承も得た。昨今のジェンダー分野の援助協調の動向も考慮すると、TWG-G での承認は受けていないが、本指標は達成したと判断する。</p>
2. 上記ガイドライン内容を反映し、TWG-G WEE サブ・グループの活動計画が作成・更新される。	<p>・本ガイドラインは 2015 年 8 月に完成し、9 月の PGM2 セミナーで正式に関係者に配布された。他方、TWG-G WEE サブ・グループの年間活動計画は毎年 12 月から 1 月ころに作成される。</p> <p>・また、サブ・グループの年間活動計画は、TWG-G の年間活動計画のように、援助協調のためにグループとしてどのような活動を行っていくか、という内容になっている。</p> <p>・このため、本ガイドラインへの技術的コメントを行うことが、TWG-G WEE サブ・グループの活動計画（2014 年－2015 年）に含まれていた。</p>

3.5 終了時評価調査団からの提言内容についての進捗状況

横断的事項の活動は実施していないが、終了時評価調査団からの提言内容についての進捗を表 3.8 にまとめる。

表 3.8 終了時評価調査提言の対応状況

提言	対応状況
<p>1) The Project should complete the following activities by September 2015, and develop their possible application and diffusion strategies, as appropriate, beyond the Project period:</p> <ul style="list-style-type: none"> i. Update of the Gender Statistics Leaflet by February 2015; ii. Production of gender evaluation report by April 2015; iii. Implementation of Policy Recommendation Workshops in KPC in April, and Phnom Penh in May; iv. Development of technical guidelines, manuals and DVDs on agricultural production (chicken raising) and agro-processing by June 2015; v. Completion of Gender Mainstreaming Action Plan (GMAP) for MIH by June 2015; vi. Update of PGM Method Guidelines by August 2015; vii. Production of Project introduction DVD by August 2015; viii. Production of the Comprehensive Guidelines by August 2015; ix. Completion of the report on TWGG by September 2015; x. Production of activity photo book by September 2015; xi. Implementation of PGM Method Seminar in Phnom Penh in September 2015; xii. Implementation of Project Wrap-up Seminar in Phnom Penh in September 2015. 	<ul style="list-style-type: none"> i. 女性省は 2015 年 2 月に更新したジェンダー統計リーフレットを印刷し、2015 年 3 月 8 日の国際女性の日の式典にて広く配布した。 ii. KPC パイロットプロジェクトのジェンダー評価報告書を取り纏め、2015 年 7 月に JICA、女性省など関係機関に配布した。 iii. 2015 年 5 月に KPC で、2015 年 6 月にプノンペンで政策提言ワークショップを開催した。 iv. パイロットプロジェクトの技術マニュアル、技術 DVD およびガイドラインは 2015 年 8 月に完成し、9 月 8 日の PGM2 最終セミナーで参加者に配布した。 v. 工業・手工芸省の GMAP は 2015 年 6 月中に最終化され、7 月にの完成式典が行われた。 vi. 改訂 PGM 手法ガイドラインは 2015 年 8 月に完成した。 vii. PGM2 紹介の DVD は 2015 年 8 月に完成した。 viii. 包括的ガイドラインは 2015 年 8 月に完成した。 ix. TWG-G 報告書は 2015 年 9 月に完成した。 x. 現地活動写真集は 2015 年 9 月に完成した。 xi. PGM 手法ワークショップは 2015 年 9 月に開催された。 xii. PGM2 最終セミナーは 2015 年 9 月に開催された。
<p>2) The Project should, in particular, develop and complete the Comprehensive Guidelines with active participation and collaboration of the MOWA/PDWA and the partner line ministries at the national and sub-national levels to enhance their sense of ownership as well as their wider application and diffusion beyond the Project period. The counterparts are encouraged to collect the successful case materials and lessons learned from the Pilot Project, among others.</p>	<p>女性省 C/P と協議を行いつつ、包括的ガイドラインの作成を行った。女性省 C/P は、ガイドラインの一部の執筆も行った。ガイドラインで紹介されているパイロットプロジェクト対象者の成功事例は、C/P が収集したものである。また、2015 年 7 月の第 5 回 TWG-G WEE サブ・グループ会合でガイドライン案が共有され、コメント依頼を行った。TWG-G WEE サブ・グループ会合には、連携省庁がメンバーとして参加している。</p>
<p>3) The Project should support development of possible coordination mechanism for gender mainstreaming at the sub-national level in line with D&D processes, based upon the experiences gained through Pilot Project Coordinating Committee (PPCC) in Kampong Cham (KPC). The</p>	<p>PGM2 では、第 34 回 PPCC 会議を 2015 年 4 月 3 日に開催した。PGM2 から参加者へ、農業および農産加工パイロットプロジェクトの技術マニュアル・技術 DVD・ガイドライン作成の進捗状況の共有を行った。また、PGM2 終了時評価合同調査団からの提言</p>

提言	対応状況
<p>possible approaches may be suggested as follows:</p> <ul style="list-style-type: none"> • Apply the experiences and lessons learned by PPCC to the development of coordination mechanism at the sub-national level. The Operational Strategies on Women's Economic Empowerment (OS-WEE) (2015-2018) specifies that MOWA will facilitate an establishment of sub-national coordination committee on WEE; • Encourage the partner provincial departments and PDWA to organize periodical meetings continuously among them coordinated by PDWA; • Assist the provincial Women and Children Consultative Committee (WCCC) to enhance its gender-responsive policy recommendation mechanism, in collaboration with the above-mentioned committee on Women's Economic Empowerment (WEE). 	<p>の一つである、「PPCC の経験を生かした州レベルでのジェンダー主流化のための調整メカニズムの継続」について改めて参加者に共有し、PPCC 議長である KPC 州副知事を中心に検討を進めていくことを依頼した。</p>
<p>4) The Project should share the experiences and lessons learned of the Project at the meeting of the TWGG Sub-group on WEE and make sure that the appropriate lessons will be incorporated into the final version of the OS-WEE (2015-2018) being developed by MOWA.</p>	<p>2015 年 7 月 24 日に開催された第 5 回 TWG-G WEE サブ・グループ会議にて、WEE 分野の PBA の事例として PGM2 の経験、教訓および活動の成果を参加者に共有した。</p> <p>女性省が、ジェンダー平等と女性エンパワーメントのための国際機関（UN Women）の支援を受けて OS-WEE 策定を始めたのは、女性省が NR IV を策定する前であり、TWG-G WEE サブ・グループは、2015 年の MAF 終了後、OS-WEE がメンバーが WEE を促進していく際の基本文書になるとの認識であった。しかし、OS-WEE の策定作業は予定よりも遅れており、現在も女性省内で内容を検討中である。現在 TWG-G WEE サブ・グループでは、NR IV の WEE に関する戦略部分を基本文書と認識している。</p>

3.6 その他

3.6.1 成果品

表 3.9 は第 1 年次からの成果品の一覧である。

表 3.9 成果品

年	報告書
第 1 年次	業務実施計画書（第 1 年次）（業 1） インセプションレポート（IC/R） 業務完了報告書（第 1 年次）（G/R1）
第 2 年次	業務実施計画書（第 2 年次）（業 2） プロジェクト事業進捗報告書（第 1 号）（P/R1） 業務完了報告書（第 2 年次）（G/R2）
第 3 年次	業務実施計画書（第 3 年次）（業 3） プロジェクト事業進捗報告書（第 2 号）（P/R2） プロジェクト事業進捗報告書（第 3 号）（P/R3） 業務完了報告書（第 3 年次）（G/R3）
第 4 年次	業務実施計画書（第 4 年次）（業 4） プロジェクト事業進捗報告書（第 4 号）（P/R4） 業務完了報告書（第 4 年次）（G/R4）
第 5 年次	業務実施計画書（第 5 年次）（業 5） プロジェクト事業進捗報告書（第 5 号）（P/R5） プロジェクト事業完了報告書（F/R） 業務実施報告書（C/R）

No.	技術協力成果品
1.	ジェンダー統計リーフレット(2012)
2.	ジェンダー統計リーフレット(2014)
3.	コンボンチャム州女性の経済的エンパワーメントにかかるジェンダー統計（2011）
4.	コンボンチャム州女性の経済的エンパワーメントにかかるジェンダー統計（2013）
5.	コンボンチャム州におけるパイロットプロジェクトベースライン調査報告書
6.	パイロットプロジェクトモニタリング報告書（2012）
7.	パイロットプロジェクトモニタリング報告書（2013）
8.	パイロットプロジェクトモニタリング報告書（2014）
9.	コンボンチャム州パイロットプロジェクトリーフレット
10.	GMAP 改訂への提言案
11.	商業省 GMAP（2012-2016）
12.	農村開発省 GMAP（2012-2017）
13.	ジェンダー統計リーフレット
14.	コンボンチャム州パイロットプロジェクト ジェンダー評価報告書
15.	工業・手工芸省 GMAP
16.	農村における女性の経済的エンパワーメントのためのガイドライン

No.	技術協力成果品
17.	農業パイロットプロジェクト：技術マニュアル
18.	農業パイロットプロジェクト：DVD
19.	農業パイロットプロジェクト：ガイドライン
20.	農産加工品パイロットプロジェクト：技術マニュアル
21.	農産加工品パイロットプロジェクト：DVD
22.	農産加工品パイロットプロジェクト：ガイドライン
23.	改訂 PGM 手法マニュアル
24.	TWGG 支援業務総括報告書
25.	PGM2 紹介 DVD
26.	現地活動写真集

備考：終了時評価の議事録を参照

3.6.2 ワークショップ、セミナー、その他

- (1) 内閣府男女共同参画局短期専門家による「日本におけるワーク・ライフ・バランス」セミナー及びワークショップの開催

内閣府男女共同参画局 金子浩之男女共同参画推進官を招へいし、2012 年 2 月 1 日、大臣をはじめとした女性省幹部、24 州女性局長、JCC メンバー、全省庁 GMAG 議長およびメンバー、開発パートナー、JICA カンボジア事務所などを招いてのセミナーを開催した。冒頭、女性省大臣より、カンボジアの将来への参考としてワーク・ライフ・バランスのテーマで日本の経験を共有してもらうこと、これまで様々なテーマで日本の取り組みや経験をカンボジアの関係者と共有するために職員を派遣してくれたことに対する内閣府男女共同参画局への感謝などが述べられた。質疑応答では、女性公務員に対する日本の子育て支援や具体的な少子化対策についての質問が州女性局よりあげられた。また、カンボジア土地管理都市開発省や内務省の幹部より、カンボジアの今後を考えるために日本の経験の共有をしてくれたことに対して謝辞が述べられた。最後に、チャン・ソレイ女性省次官から閉会の辞として、ワーク・ライフ・バランスは様々な問題が絡んでいる複雑な課題であり、日本の経験はカンボジアが今後取り組むべき分野についての示唆となった、との挨拶があった。

2 月 2 日には、女性省 C/P、連携省庁 GMAG メンバー、州からは州副知事始め PPCC メンバーや連携州局 GMAG メンバー／ジェンダーフォーカルポイントなど招いてのワークショップを開催した。冒頭、チャン・ソレイ女性省次官より、ワーク・ライフ・バランスは国際的な課題であること、日本とカンボジアの状況は異なるが、日本の経験はカンボジアの今後の参考になるであろうことなどが述べられた。ワークショップでは、本短期専門家からの発表をもとに、参加者は省からの参加者および州からの参加者に分かれ、カンボジアの現況と問題、それを解決するための中央・地方政府の役割や取り組み、そして日本がワーク・ライフ・バランスを実現するための提案について、女性省 C/P のファシリテーションのもと議論を行った。金子推進官は、グループ討議の結果を受け、日本とカンボジアは状況が違うこともあるが共通する課題も多い（男性の育児参加が少ない・男性の理解が低い、女性の収入が少ない、女性の公務員・管理職が少ないなど）とコメントを行った。また、補足説明として、子ども手当の紹介とそれに関する国内の議論、女性の地位向上のための日本の数値目標、家族経営協

定などについて紹介した。最後に、チャン・ソレイ女性省次官より、日本の取り組み・経験の共有に関し感謝の辞が述べられるとともに、男女共同参画の重要性について再確認された。

(2) 農村女性のための生活改善ワークショップの開催

元生活改良普及員の小井川敏子氏を招聘し、2013 年 8 月 20-21 日、「農村女性のための生活改善ワークショップ」を開催した。連携省庁、KPC 州女性局および連携州局、KCH 州女性局および関係州局などから、約 100 名が参加した。

PGM2 では、毎年 C/P 国別研修にて小井川氏に講義を依頼しているが、生活改良普及員を通じた日本の生活改善事業の経験は、PGM2 パイロットプロジェクトだけでなく、カンボジア農村地域の生活改善や女性の地位向上にも役立つと考え、小井川氏をカンボジアに招聘し、より多くの関係者にその経験を共有してもらうことを目的に本ワークショップを開催した。

ワークショップでは、小井川氏による、「日本における生活改善普及事業について」、「生活改善事業のアプローチ」、「生活改善事業による女性や地域社会のインパクト」、「女性農業者への支援体制」についての講義を受け、女性省 C/P によるファシリテーションのもと、参加者は、現在パイロットプロジェクトや自身の活動で直面している課題、課題を解決するための方策、方策の対象者について議論し、また、農村の生活改善や女性の地位向上に向けた中央および州のそれぞれの役割と連携方法についても議論を行った。

(3) ジェンダー予算ワークショップの開催

PGM2 の中間評価が 2013 年 1 月から 2 月にかけて実施され、プロジェクト終了までに実施する活動としてプロジェクトに対して 12 の提言がなされた。それらの提言に対応するため、PGM2 ではジェンダー予算の専門家を招聘することとした。PGM2 では 2014 年 2 月にロイヤルメルボルン工科大学から市井礼奈講師を招聘し、ジェンダー予算に関する活動を行った。講師は、女性省、連携省庁および経済財務省からカンボジアの予算制度やジェンダー予算に関する取り組みなどの聞き取りを行い、カンボジアの状況への理解を深めるとともに、その後開催されるジェンダー予算ワークショップ・セミナーの参考にした。

(4) コンポンチャム州でのジェンダー予算ワークショップの開催

ジェンダー予算の専門家はコンポンチャム州での現地調査を実施し、関係者へのヒアリングを含めた情報収集を実施し、カンボジアの地方自治のジェンダー予算についての実態調査を行った。その後、コンポンチャム州でジェンダー予算に関するワークショップを開催した。KPC 女性局や連携州局などから 25 名が参加し、講師による講義やグループワークなどによりジェンダー予算の基礎概念を学んだ。

(5) プノンペンでのジェンダー予算ワークショップの開催

2月10-11日、プノンペンにてジェンダー予算ワークショップを開催し、女性省、連携省庁、経済財務省から46名が参加した。参加者は講師による講義やグループワークなどによりジェンダー予算の基本概念、どのようにジェンダー予算を実施していくか、ジェンダー予算書の作成方法などを学んだ。

(6) JICA カンボジア事務所でのジェンダー予算ワークショップの開催

2月12日には、JICA カンボジア事務所で講師によるジェンダー予算に関する講義が行われ、日本人職員、カンボジア職員、JICA 専門家など約15名が出席し、ジェンダー予算の基本概念やその重要性を学んだ。

4 プロジェクト全体の総括

4.1 プロジェクト実施運営管理に係る教訓・提言

4.1.1 女性省カウンターパートの構成

プロジェクトでは、女性省の計画統計局、ジェンダー平等局および経済開発局の3局が日本人チームのC/Pとしてプロジェクト活動を実施した。

プロジェクトの活動は、女性の経済的エンパワーメントのための関係者の能力強化のために行われた。経済的エンパワーメント促進には、様々な専門分野が必要になる。プロジェクトでは、これら3局のC/Pが、それぞれの専門分野での活動を日本人チームと協力しながら自分たちで行うことで、C/Pのそれぞれの分野での能力強化に繋がったと考える。

具体的には、計画統計局は、ジェンダー統計リーフレットや州レベルのジェンダー統計冊子の作成、そしてPGM手法の実施を行い、ジェンダー平等局は、TWG-Gの運営、GMAG/GMAP支援、そしてジェンダー予算啓発を担当し、経済開発局は、TWG-G WEE サブ・グループの設置・運営などを行い、それぞれの分野での能力を強化した。

女性省では、部局長以上のマネージメントレベルでは定期的な会議が開催されているものの、部局を超えたスタッフ間の情報共有やコミュニケーションは十分でない。

KPCでのパイロットプロジェクトでは、女性省C/P全員が協力し、州女性局や連携州局への支援や助言を行った。また、プロジェクトがセミナーやワークショップを開催した際には、女性省C/Pは日本人チームと協力し、それらの計画を立て、プレゼンテーションやファシリテーションを行い、参加者による議論を促進した。このように3局が協力してプロジェクト活動を行うことで、部局間の情報共有が進み、コミュニケーションも向上し、円滑なプロジェクト実施に繋がった。

4.1.2 カンボジア関係者との協力・信頼関係の構築

プロジェクトでは、上記のとおり、女性省3局がC/Pとして日本人チームとプロジェクト活動を実施した。また、女性省による調整の元、女性の経済的エンパワーメントに関係する6つの省庁が連携省庁としてプロジェクトに参加した。更には、パイロットプロジェクトを実施したKCPにおけるこれら省庁の州局や州政府関係者など、非常に多くの行政官がプロジェクトに関係した。そのため、プロジェクトでは、円滑なプロジェクト活動実施のために、関係者との協力・信頼関係の構築に努めた。

プロジェクト開始当初、KPCでのパイロットプロジェクトの計画立案をなるべく早い時期に開始するため、女性の経済的エンパワーメント関連情報の収集をブノンペンやKPCの政府機関、NGO、民間企業などから短期間で収集する必要があった。そのため、女性省C/Pの参加は促進せず、日本人メンバーとプロジェクトスタッフのみで関係先の訪問を行った。その結果、女性省C/Pはプロジェクトへの参加の仕方に対する不満を感じていた。日本人メンバーは、この課題に関して女性省C/Pと話し合いを持ち、その後は女性省C/Pと協議・協力しながら、ワークショップ、セミナー、会議、パイロットプロジェクト活動などの全ての活動を進めていった。また、必要に応じて、C/P、プロジェクトスタッフおよび日本人メンバーが参加する会議を開催し、プロジェクトに関連した情報を共有し、議論を行った。この結果、女性省C/Pとの関係は向上し、信頼関係が構築された。

連携省庁 GMAG メンバーに関しては、プロジェクトがプノンペンや KPC で開催するワークショップ、セミナー、会議などへの参加を通して協力関係を築いていった。また、プロジェクトが日本で行う C/P 研修に参加し、日本での学びをとおして、GMAG メンバーのプロジェクト活動への協力が更に促進された。

KPC の州女性局、連携州局および州政府関係者とは、パイロットプロジェクト活動を通して、また、毎月定期的に開催した PPCC 会議を通して、非常に良い協力・信頼関係を築くことができた。女性省 C/P も積極的にパイロットプロジェクト活動に参加し、州関係者との良好な関係を築くことができた。

4.1.3 実践による学びの効果

プロジェクトでは活動を進めるにあたり、女性省 C/P 始め関係者が自分たちで実践しながら学んでいくというアプローチをとった。他開発パートナーが女性省と実施する他プロジェクトでは、プロジェクトが雇用する現地スタッフが実質的なプロジェクト活動を行っており、女性省職員が実践しつつ能力を強化する手法は取られていない。

プロジェクトのこのアプローチは女性省幹部や連携省庁 GMAG メンバーからも評価を得ており、女性省 C/P も学ぶ意識を高く持ってプロジェクト活動を実践した。

特に、KPC でのパイロットプロジェクトの経験は、女性省 C/P にとって大きな学びの機会となった。C/P は、中央での役割上、ジェンダー主流化の必要性や政策レベルでのジェンダー課題や解決策などは理解しても、実際にはどのようなジェンダー課題があるか、どのように解決したらよいか、どのようにジェンダー主流化を進めていったらよいか、については実感としての理解が低かった。

C/P は、KPC でパイロットプロジェクト対象者である農村女性と直接関わることで、彼女たちが直面する実質的なジェンダー課題や、その解決方法について学ぶことができた。また、連携州局が実施する様々な技術研修を通して、それぞれのセクターについての理解も深め、それぞれのセクターにどのようなジェンダー視点を組み込んでいったら良いかについて考えるようになった。女性の経済的エンパワーメントを達成するためには様々な機関が連携してサービスを提供することが必要であり、そのための調整役として女性省の役割が重要であることについても理解を深めた。

また、連携省庁／州局については、女性の経済的エンパワーメントのためのパイロットプロジェクト活動を通してジェンダーに関する理解を深め、どのようなジェンダー視点を自分たちの活動に組み込んでいったら状況が改善されるか、について考えるようになった。また、女性省／州女性局の調整の元で実際に活動を行うことで、ジェンダー主流化のための調整役としての女性省／州女性局の役割について理解を深めた。

4.1.4 連携省庁 GMAG メンバーの選出

プロジェクト開始前からプロジェクトの枠組みは決まっており、連携する 6 つの省庁もすでに決まっていた。プロジェクト活動開始後、日本人メンバーは女性省 C/P と、プロジェクトに参加する GMAG メンバーをどのように各省に選出してもらうか、について協議を行った。

KPC で実施するパイロットプロジェクトの計画立案もまだ始まっておらず、どのような専門性を持った GMAG メンバーを選出してもらえば良いか、判断が難しかった。そこで、プロジェクトの目的

などを明記し、GMAG メンバー選出は各連携省庁に任せる、という内容のレターを女性省から各省に発出した。

結果、総務部局からの参加も多くなり、パイロットプロジェクト実施の際に、各州局への技術的な助言があまり期待できない場合もあった。

今後、類似案件を実施する場合には、プロジェクトにはどのような専門性をもった GMAG メンバーが必要か、を吟味し、依頼レターにもその旨を明記すべきである。

4.1.5 業務実施契約プロジェクトにおける援助協調業務

プロジェクトでは、女性省が議長を、JICA と UNDP が共同ファシリテーターを務めている、ジェンダー分野の援助協調の作業グループである TWG-G の事務局を支援することが活動の一つになっていた。TWG-G では四半期に一度の全体会議、小グループ会議（適宜）、事務局会議（適宜）などが開催されている。プロジェクトでは、これら会議に出席し、ジェンダー分野の援助協調に関する情報・動向を収集し、事務局を支援する必要があった。

業務実施契約プロジェクトで年に数回の出張ベースの業務では、すべての会議に出席し、援助協調の動向を継続して把握することは困難であった。援助協調のように継続的なフォローアップが必要な活動は、継続的に現地に滞在して行うことが望ましい。

4.2 プロジェクト上位目標達成のための提言

4.2.1 上位目標の達成状況

プロジェクトの上位目標とその指標は表 4.1 に示すとおりである。

表 4.1 上位目標と指標

上位目標	指標
ライン省庁によるジェンダー視点に立った政策やプログラムの実施を通して、女性の経済的エンパワーメントが強化される。	プロジェクトで強化された効果的なシステムを活用し、中央および地方レベルでジェンダー視点に立った政策、プログラムおよび計画を形成し、実施する。

プロジェクトでは、プロジェクトの経験を踏まえた、女性の経済的エンパワーメントに効果的なアプローチを包括的ガイドラインに取り纏めた。

農林水産省、農村開発省および労働職業訓練省は、プロジェクトとの経験を元に、以下の取り組みを進める予定である。

農林水産省、農村開発省および労働職業訓練省は、プロジェクトとの経験を元に、以下の取り組みを進める予定である。

- 農林水産省：農林水産省が実施する研修コースにおいて託児サービスの提供、省内に託児サービス委員会の設置、ジェンダー視点に立った養鶏研修の実施。
- 農村開発省：農村開発省が実施する研修の参加者への託児サービスの提供

- 労働職業訓練省：女性の参加に考慮した、農村開発省（マイクロファイナンス）と農林水産省（農業生産）と協力した研修の実施

これら省庁の KPC 局では、以下の取り組みが進められている。

- 州農業局：局で開催される農業研修参加者の参考のために、局敷地内に、農民にとって現実的なデモ・ファームの設置、農民のニーズにあわせた研修コースの開催。
- 労働職業訓練局：局の職業訓練プログラムに農産加工品研修を設け、村での研修の実施。

また、工業・手工芸省では、パイロットプロジェクトの成果や教訓から抽出した政策提言のうち、以下の 3 点を GMAP（2015－2018）に反映させた。

- 女性起業家への技術研修の実施
- 経済効果を高めるためコミュニティレベルでの女性グループ形成の促進
- 女性起業家のトレードフェア参加促進

4.2.2 上位目標達成のための提言

上記のとおり、上位目標達成のための指標は達成されつつあるが、上位目標達成のためには、関係する省庁が適切な予算措置を行い、WEE のための活動を実施していく必要がある。

カンボジアでは、ジェンダー予算の取り組みが始まったばかりである。2012 年に女性省は、ジェンダー予算について他省庁に研修を行うための研修ガイド（“Training Guide for Gender Responsive Budgeting in the Kingdom of Cambodia”）を作成し、女性省、カンボジア国家女性評議会および経済財務省から成る研修チームを組織した。

研修チームはこれまでに、16 の省庁に対してジェンダー予算研修を実施し、各省庁が毎年の予算戦略計画にジェンダー指標を加えるよう働きかけを行っている。

研修の結果、各省庁でジェンダー予算がどの程度進んでいるかについて、女性省内でまだ十分にフォローアップができていない。カンボジアで WEE が更に進んでいくためには、各省庁に対する女性省のジェンダー予算取り組みの推進と、各省庁におけるジェンダー予算の実施が不可欠である。

添 付

JCC 議事録

MINUTES OF MEETING
ON
THE FIRST JOINT COORDINATING COMMITTEE
FOR
THE PROJECT ON GENDER MAINSTREAMING PHASE 2

The Joint Coordinating Committee of the Project on Gender Mainstreaming Phase 2 (hereinafter referred to as “the Project”) was held on February 2, 2011 in order to discuss and to reach a consensus on the Inception Report and the revision of the Project Design Matrix.

As a result of the discussions above, the Japan International Cooperation Agency (JICA) and Cambodian authorities concerned agreed upon the matters referred to in the document attached hereto.

Phnom Penh, 28th March 2011



H. E. Dr. Ing Kanha Phavi
Minister
Ministry of Women's Affairs
The Royal Government of Cambodia



Mr. Yukiharu Kobayashi
Senior Representative
Japan International Cooperation Agency
Cambodia Office

With participation of members of JCC and representatives from concerned parties as observers (Appendix 1), the JCC meeting was proceeded as follows (Appendix 2):

1. Opening Remarks

H.E. Dr. Ing Kantha Phavi, Minister of MOWA made the opening remarks by expressing gratitude for the first JCC meeting for PGM2 and mentioned as follows:

- Difference between Phase1 and Phase2: while the former aimed to develop capacity of MOWA and line ministries, the latter more emphasizes on economic empowerment.
- Her appreciation for the partner line ministries (in the national and sub-national levels) to have involved with several activities of PGM2 as well as wishes to continue activities of PGM2 through harmonization among these concerned partners for achieving economic empowerment of women.
- Thanks for financial and technical assistances from JICA and Government of Japan (GoJ) for 5-year project of Phase 2 despite that most of JICA projects are usually 3-year duration, as a result that their mission highly evaluated the results of Phase1.

2. Welcomed Remarks

Mr. Yukiharu Kobayashi, Senior Representative of JICA Cambodia Office welcomed participants to the first JCC meeting and appreciated for MOWA and the line ministries to cooperate with PGM2. He mentioned that PGM2 emphasized women's economic empowerment which may enhance productivity, income, and social situation of women, and accordingly lead Cambodia to achieve its Millennium Goals. He expressed his expectation for collaboration among the concerned parties at the national/sub-national levels for successful implementation of PGM2 and leadership of MOWA.

3. Introduction of the JCC members and its function

H.E. Chan Sorey, Secretary of State, MOWA introduced the JCC members and explained its function (refer to Appendix 3).

4. Presentation to the revised Project Design Matrix (PDM)

Ms. Aya Yamaguchi, Team Leader of PGM2 explained focus of PGM2, key revisions of the Project Design Matrix (PDM) and reasons for those revisions (refer to Appendix 4).

5. Presentation on Outline of the Project

Ms. Chhoy Kim Sor, Director of Department of Planning and Statistics, MOWA briefed the outline of the PGM2 Inception Report.

Following questions/clarifications/comments regarding revision of the PDM as well as the outline of the PGM2 Inception Report were raised by a number of JCC members and MOWA/the Project Team responded to them as follows:

- What are the reasons for revision of “a sub-group” to “a small working group”? (Director of CDC)
--- > Since “a sub-group” is usually used as a formal established one and not for single project but for wider policy, such as health, legal protection, etc, it was judged more appropriate to use “a small working group” for this case.
- What are roles/responsibilities of MOWA? (Director of CDC)
--- > MOWA functions as a coordinating agency for the line ministries, especially for activities relating to Output1. PDWA (Provincial Department of Women's Affairs) also has function of coordination among the provincial level departments.
- What are demarcations/responsibilities of three departments of MOWA? (Director of Gender Equality Department, MOWA)
--- > Department of Statistics and Planning has coordination function and be responsible for issues relating to gender statistics. Department of Gender Equality will reflect the experiences from fields' activities into policy at the national level and coordinate with GMAGs (Gender Mainstreaming Action Groups). Department of Economic Development will contribute to implementation of the pilot project in Kampong Cham Province.
- Could JICA (PGM2) provide supports for updating GMAP (Gender Mainstreaming Action Plan) of Ministry of Commerce? (Deputy Director of MOC)
--- > JICA Project Team suggested to support GMAP update after consolidating the experiences of the pilot project. H.E. Minister of MOWA expressed her strong wish to update it within this or next year. Having recognized the significance of GMAP, both sides agreed that the issue would be further discussed.

As a result of above discussions, the revised PDM as well as the outline of PGM2 Inception Report were approved by the JCC members.

6. Presentation on the project activities

Ms. Yamaguchi presented the project activities up to February and from April 2011.

7. Conclusion

Mr. Kobayashi addressed significance of ownership of MOWA and concerned parties and requested financial and in-kind contributions from the line ministries for implementation of the pilot project.

H.E. Minister closed the JCC Meeting by emphasizing the importance of cooperation of the line ministries towards implementation of the PGM2.

List of Appendixes

Appendix 1: List of Participants

Appendix 2: Agenda of the JCC Meeting

Appendix 3: JCC Members

Appendix 4: PDM Revision Brief and Revised PDM

MINUTES OF MEETING
ON
THE SECOND JOINT COORDINATING COMMITTEE
FOR
THE PROJECT ON GENDER MAINSTREAMING PHASE 2 (PGM 2)

The Second Joint Coordinating Committee (JCC) of the Project on Gender Mainstreaming Phase 2 (the Project) was held on 8th September, 2011 to discuss and reach a consensus on the pilot project framework in Kampong Cham Province, and share the Project activities up to September 2011 and its future activities up to March 2012.

As a result of the discussions, Ministry of Women's Affairs (MOWA) and the Japan International Cooperation Agency (JICA) Project Team agreed upon the matters referred to in the documents attached hereto.

Phnom Penh, 8th September 2011



H.E. Chan Sorey
Secretary of State,
Ministry of Women's Affairs
The Royal Government of Cambodia



Ms. Aya Yamaguchi
Team Leader
Project on Gender Mainstreaming Phase2
(PGM2)

With participation of members of JCC and representatives from concerned parties as observers (refer to Appendix 1), the JCC meeting was proceeded as follows (refer to Appendix 2):

1. Welcome Remarks

Mr. Yukiharu Kobayashi, Senior Representative of JICA Cambodia Office expressed gratitude to MOWA and the six partner line ministries at the national to sub-national level and Kampong Cham province for continuous cooperation and assistance extended to JICA. He emphasized JICA would provide technical support to the Government to improve staff capacity and achieve long-term institutional development. He also stated his expectation that the impacts of the Project would contribute to Neary Ratanak 3 as well as CMDG3 "To promote Gender Equality and Empower Women." He concluded his speech with remarks that under the leadership of H.E. Dr. Ing Kantha Phavi, Minister of MOWA, the collaboration among the concerned parties from the Ministries level to Kampong Cham province level is important for successful implementation of the Project.

2. Opening Remarks

H.E. Dr. Ing Kantha Phavi, Minister of MOWA made the opening remarks by expressing her gratitude to Japanese government for the continuing support of the Project financially and technically, followed by Phase I project which gave a remarkable result and established a method of Gender Mainstreaming. Based on the experience of Phase I, the Project will have more ideas how to successfully implement the Project. Minister explained the main agenda of this meeting as follows:

- To consider and review the Project activities from April to September 2011.
- To make consensus on the framework of pilot projects to be implemented in Kampong Cham Province.
- To obtain comments and suggestions to the Project activities from the JCC members.

Minister ended her remarks by emphasizing that MOWA took a facilitating role in this Project and support from all concerned parties, including six line ministries and provincial departments was important to implement the Project.

3. Progress of the Project

H.E. Chan Sorey, Secretary of State, MOWA explained the progress of the Project activities from April to September, 2011 (refer to Appendix 3).

4. Pilot Project Framework

Ms. Khong Sun Eng, Vice-governor, Kampong Cham Province explained the framework of two pilot projects on agriculture production and agro-processing (refer to Appendix 4).

5. Future Activities

Ms. Chhoy Kim Sor, Director of Department of Planning and Statistics, MOWA presented the Project activities up to March 2012 (refer to Appendix 5).

H.E. Dr. Ing Kantha Phavi, Minister of MOWA added some comments as follows:

- Some small working groups such as gender based violence and land issues are established under the TWGG. Small working group on women's economic empowerment will be established to discuss on the detailed and technical issues.
- Gender statistics leaflet must be updated because it is useful for Cambodian side and development partners to understand the gender situation in Cambodia.
- Updating GMAP of MOC and MRD will be supported by the Project. The support for MIME needs to be consulted with the Project.
- MOWA and all concerned parties should share information with and learn from a short-term expert from Government of Japan, especially on how the working women deal with their tasks outside and inside the home.

Questions/clarifications/comments raised by some JCC members and representatives regarding the presentations above, and responses are as follows:

- Why the project selected only Prey Chhor district as a pilot project site? (Minister, MOWA and Under-secretary of State of MOC)
 - > The Project identified 2 districts as proposed target district: Prey Chhor and Tboung Kmun. We agreed to select only Prey Chhor at the 3rd PPCC meeting with several conditions. (Secretary of State, MOWA)
 - > People in Tboung Kmun district have two jobs, while those in Prey Chhor district have only one job. We would like to improve women's economy in Prey Chhor district. (Vice-governor, Kampong Cham)
 - > Tboung Kmun district is more developed than Prey Chhor district. (Director, MLVT)
- In order for women to have negotiation power, community organization will be necessary. (Under-secretary of State of MOC)
- MOC established system to provide market information through cell phone two years ago. MOC provided training for using code numbers required to access the information. PDOC can help for this project in this field. (Under-secretary of State of MOC)
 - > Better system should be set up for low educated women. (Minister, MOWA)
- MOC appreciates support of the Project and is ready for discussion with the Project for updating GMAP. (Under-secretary of State of MOC)
- MIME has conducted workshop to review GMAP and updated statistics for updating GMAP. MIME would like to request the Project to provide support to

publish updated GMAP. (Under-secretary of State of MIME)

--- > It is necessary for the Project to consider further. (Minister, MOWA)

- Quantitative indicators are needed to measure if the Project attains the goal of women's economic empowerment. (Director, MLVT)
- The project should develop monitoring indicators which will be baseline indicators to measure the expected outputs in the 2nd and 3rd year project. (Minister, MOWA)

6. At the end of the meeting, The JCC members approved the pilot project framework and starting its implementation from October 2011.

7. Conclusion

Mr. Kobayashi expressed gratitude to the good progress of the Project and addressed the significance of support from MOWA and the concerned parties to make the pilot project implement successfully.

H.E. Minister closed the meeting by expressing her gratitude of continuous support from JICA and Government of Japan since phase 1 project, and emphasizing the importance of cooperation among MOWA, the six line ministries and provincial departments toward the success of pilot project for women's economic empowerment, which is the cornerstone for promotion of gender equality.

List of Appendices

Appendix 1: Participant List

Appendix 2: Agenda of the 2nd JCC Meeting

Appendix 3: Progress of the Project Activities-April to September, 2011-

Appendix 4: Pilot Project Framework

Appendix 5: Project Activities up to March 2012

MINUTES OF MEETING
ON
THE THIRD JOINT COORDINATING COMMITTEE
FOR
THE PROJECT ON GENDER MAINSTREAMING PHASE 2 (PGM 2)

The Third Joint Coordinating Committee (JCC) of the Project on Gender Mainstreaming Phase 2 (the Project) was held on 26th July, 2012 to share the 2nd year Project activities from April 2011 up to April 2012 and discuss and reach a consensus on its 3rd year activity plan from May 2012 to September 2013.

As a result of the discussions, Ministry of Women's Affairs (MOWA) and the Japan International Cooperation Agency (JICA) Project Team agreed upon the matters referred to in the documents attached hereto.

Phnom Penh, 27th July, 2012



H.E. Chan Sorey
Secretary of State,
Ministry of Women's Affairs
The Royal Government of Cambodia



Ms. Aya Yamaguchi
Team Leader
Project on Gender Mainstreaming Phase2
(PGM2)

With participation of members of JCC and representatives from concerned parties as observers (refer to Appendix 1), the JCC meeting was proceeded as follows (refer to Appendix 2):

1. Welcome Remarks

Mr. Hitoshi Hirata, Senior Representative of JICA Cambodia Office expressed gratitude to MOWA and the six partner line ministries at the national to sub-national level and Kampong Cham province for continuous cooperation and assistance extended to JICA. He emphasized JICA had supported MOWA to develop and implement gender-responsive policies and programs since 2003. He also stated his expectation that the impacts of the Project would contribute to Neary Ratanak 3 as well as Cambodian Millennium Development Goal 3 "To promote Gender Equality and Empower Women." He concluded his speech with remarks that under the leadership of H.E. Dr. Ing Kantha Phavi, Minister of MOWA, the collaboration among the concerned parties from the Ministries level to Kampong Cham province level was important for successful implementation of the Project.

2. Opening Remarks

H.E. Dr. Ing Kantha Phavi, Minister of MOWA made the opening remarks by expressing her gratitude to the partners both at the national and sub-national levels for their contribution to successful implementation of the 2nd year activity of the Project. H.E. Minister explained the main agenda of this meeting as follows:

- To share and evaluate the result of the 2nd year activity of the Project; and
- To share its 3rd year activity plan to get approval from the JCC members.

H.E. Minister emphasized that MOWA played a coordinating and facilitating role in this Project, and cooperation and active participation from all concerned parties, including the six partner line ministries and their provincial departments were essential for success of the Project.

H.E. Minister ended her remarks by expressing her gratitude to Government of Japan and JICA for their support to MOWA as well as Royal Government of Cambodia.

3. Progress of the Project

H.E. Chan Sorey, Secretary of State, MOWA explained the progress of the Project activities from April 2011 up to April 2012 (refer to Appendix 3).

4. Progress of Pilot Projects

H.E. Khong Sun Eng, Deputy Governor, Kampong Cham Province explained the progress of two pilot projects on agricultural production and agro-processing from August 2011 up to April 2012 (refer to Appendix 4).

5. 3rd Year Project Activities

Ms. Chhoy Kim Sor, Advisor to MOWA presented the 3rd year activity plan of the Project from May 2012 to September 2013 (refer to Appendix 5).

6. Question and Answer

Questions/clarifications/comments raised by the JCC members regarding the presentations above, and responses are as follows:

- As for business skill training of the agro-processing pilot project, will three provincial departments of Provincial Department of Rural Development (PDRD), Provincial Department of Commerce (PDOC) and Provincial Department of Labor and Vocational Training (PDLVT) develop combined training curriculum or will two departments observe training to be conducted by one department? (Director of Economic Development Department, MOWA)

--- > The training will consist of three sessions, which will be conducted by these three provincial departments, respectively. This arrangement is for saving time for participants, especially for women. (H.E. Deputy Governor, Kampong Cham)

- Will the changes in relationship between wife and husband be sustainable even after the Project period? (H.E. Minister, MOWA)

--- > It will be sustainable. Husband now understands that wife can generate additional income through chicken raising activity. The pilot project also focuses on capacity development of women through gender training, such as on negotiation with their husband and family. (H.E. Deputy Governor, Kampong Cham)

--- > Purpose of the pilot project is women's economic empowerment. The result of assessment shows remarkable changes in relationship between wife and husband. This is because women are involved in chicken raising activity. I cannot say for sure that this change is sustainable, but hope it will be. (Director, PDOC)

--- > Through our study tour, participants learnt that women could engage in chicken raising activity and generate income through it. Now women engage in all part of chicken raising activity, both wife and husband help each other in chicken raising, and chicken raising technique has diffused to non-target group. I believe some changes will be sustainable, but sustainability also depends on market stability. (Deputy Director, Provincial Department of Agriculture)

- I am impressed to know that positive changes have been observed through pilot project implementation. I would like to study to what extent the experience of the pilot projects is applicable to other projects. I understand coordination among many provincial departments is not easy. What is the secret of successful coordination in this project? (Senior Representative, JICA Cambodia Office)

--- > Active participation of the seven provincial departments and mutual understanding and assistance among them are the keys for successful coordination. (H.E. Deputy

Governor, Kampong Cham)

7. At the end of the meeting, the JCC members approved the 3rd year activity plan of the Project.

8. Conclusion

H.E. Minister closed the meeting by expressing her gratitude of continuous support from JICA, Government of Japan and the JICA expert team, appreciating support from H.E. Deputy Governor of Kampong Cham, and emphasizing the importance of coordination among MOWA, the six partner line ministries and their provincial departments toward success of the pilot projects for women's economic empowerment, which enables women to address various issues both in family and in society.

List of Appendices

Appendix 1: Participant List

Appendix 2: Agenda of the 3rd JCC Meeting

Appendix 3: Progress of the Project Activities -April 2011 to April 2012-

Appendix 4: Progress of the Pilot Projects in Kampong Cham Province
-August 2011 to April 2012-

Appendix 5: Project Activities for its 3rd Year - May 2012 to September 2013-

MINUTES OF MEETING
ON
THE FOURTH JOINT COORDINATING COMMITTEE
OF
THE PROJECT ON GENDER MAINSTREAMING PHASE 2 (PGM 2)

The Fourth Joint Coordinating Committee (hereinafter referred to as “JCC”) of the Project on Gender Mainstreaming Phase 2 (hereinafter referred to as “the Project”) was held on 14 February 2013 to share the results of the Joint Mid-term Review on the Project conducted by the Cambodian mid-term review team headed by H.E. Dr. ING Kantha Phavi and the JICA mid-term review team headed by Ms. Yumiko TANAKA, and reach a consensus on the direction of the Project for the 2nd half of the project period.

As a result of the discussions, Ministry of Women’s Affairs (hereinafter referred to as “MOWA”) and Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as “JICA”) / JICA Project Team agreed upon the matters referred to in the document attached hereto.

Phnom Penh, 14 February 2013



H.E. Dr. ING Kantha Phavi
Minister
Ministry of Women’s Affairs
Royal Government of Cambodia

井崎 宏

Mr. Hiroshi IZAKI
Chief Representative
Japan International Cooperation Agency
Cambodia Office

MINUTES OF MEETING
ON
THE FOURTH JOINT COORDINATING COMMITTEE
OF
THE PROJECT ON GENDER MAINSTREAMING PHASE 2 (PGM 2)

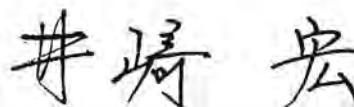
The Fourth Joint Coordinating Committee (hereinafter referred to as “JCC”) of the Project on Gender Mainstreaming Phase 2 (hereinafter referred to as “the Project”) was held on 14 February 2013 to share the results of the Joint Mid-term Review on the Project conducted by the Cambodian mid-term review team headed by H.E. Dr. ING Kantha Phavi and the JICA mid-term review team headed by Ms. Yumiko TANAKA, and reach a consensus on the direction of the Project for the 2nd half of the project period.

As a result of the discussions, Ministry of Women’s Affairs (hereinafter referred to as “MOWA”) and Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as “JICA”) / JICA Project Team agreed upon the matters referred to in the document attached hereto.

Phnom Penh, 14 February 2013



H.E. Dr. ING Kantha Phavi
Minister
Ministry of Women’s Affairs
Royal Government of Cambodia



Mr. Hiroshi IZAKI
Chief Representative
Japan International Cooperation Agency
Cambodia Office

With participation of the members of JCC and the representatives from concerned parties as observers (refer to Appendix 1), the JCC meeting was proceeded as follows (refer to Appendix 2):

1. Welcome Remarks

Mr. Hiroshi Izaki, Chief Representative of JICA Cambodia Office expressed gratitude to MOWA and the six partner line ministries at the national and sub-national levels and Kampong Cham province for continuous cooperation and assistance extended to JICA. He mentioned that the summary results of the Joint Mid-term Review would be shared and the revision of Project Design Matrix (PDM) would be discussed to reach consensus at the JCC meeting.

He concluded his speech with remarks that under the leadership of H.E. Dr. Ing Kantha Phavi, Minister of MOWA, the collaboration among the concerned parties from the ministerial level to Kampong Cham provincial level was important for the successful implementation of the project activities.

2. Opening Remarks

H.E. Dr. Ing Kantha Phavi, Minister of MOWA made the opening remarks by expressing her gratitude to the partners both at the national and sub-national levels for their contribution to the successful implementation of the project activities. H.E. Minister explained the main purposes of this meeting as follows:

- To share the results of Joint Mid-term Review on the Project; and
- To agree on the direction of the Project for the 2nd half of the Project period.

H.E. Minister also explained a series of project activities conducted, such as PGM workshops for pilot project planning, implementation and monitoring, development and distribution of gender statistics leaflet/booklet at the national and sub-national levels, provision of support to Gender Mainstreaming Action Groups (GMAGs) of Ministry of Commerce (MOC) and Ministry of Rural Development (MRD) for updating their Gender Mainstreaming Action Plans (GMAPs), and organization of counterpart training in Japan. In addition, she mentioned that the Project would take initiative in establishing Technical Working Group on Gender (TWGG) sub-group on women's economic empowerment and updating PGM Method, which had been developed in the phase 1 of the Project and based on which the Project have been conducting activities. She emphasized the necessity to scale up the Pilot Project experiences to other provinces in Cambodia as well as other countries to create bigger impact.

H.E. Minister ended her remarks by welcoming Mr. Hiroshi Izaki, new Chief Representative of JICA Cambodia Office and expressing her gratitude to Government of Japan and JICA for their support to MOWA as well as Royal Government of Cambodia.

3. Report of the Progress of the Project

H.E. Chan Sorey, Secretary of State, MOWA reported the progress of the Project since its

inception (refer to Appendix 3).

4. Introduction of the Joint Mid-term Review on the Project

Ms. Yumiko Tanaka, Leader of the JICA mid-term review team, explained the outline of the Joint Mid-term Review on the Project, including introduction of the team members, the interviewees and the schedule.

5. Report of the Joint Mid-term Review on the Project

Ms. Mariko Homma, a member in charge of Evaluation Analysis of the JICA mid-term review team and Ms. Yumiko Tanaka presented the summary results of the Joint Mid-term Review on the Project (refer to Appendix 4 and Appendix 5).

6. Suggestion on PDM1 Revision

Ms. Yumiko Tanaka suggested revising PDM1 (refer to Appendix 6) to PDM2 (refer to Appendix 7) as follows:

- PDM2 set the new indicators of Project Purpose to measure the achievement of Project Purpose appropriately;
- PDM2 combined the similar Output indicators of PDM1 together and made description more explicit;
- PDM2 added some new activities according to the new indicators of Project Purpose;
- PDM2 revised the Overall Goal indicator of PDM1 according to the new indicators of Project Purpose; and
- PDM2 set only one Pilot Project area as Kampong Cham Province.

7. Question and Answer

Questions/clarifications/comments raised by the JCC members regarding the presentations above and responses are as follows:

- TWGG Sub-group on women's economic empowerment should involve Ministry of Economic and Finance (MEF), Ministry of Agriculture, Forestry, and Fishery, MOC and MRD. (H.E. Secretary of State, Ministry of Labor and Vocational Training (MLVT))
--- > Involvement of MLVT in the Sub-group is also necessary. To ensure the sustainability of the future activities of the Sub-group by the national budget, MEF is a key for the Sub-group. (H.E. Minister, MOWA)
- I agree with all the recommendations raised by the Joint Mid-term Review Team, which are keys to success of the Project. MOWA's policy and Neary Rattanak III are the base in formulating and implementing the pilot project's action plan and indicators. Some of the pilot project activities are included in the Three-year Rolling Investment Program of Kampong Cham. Local authority and target people are happy to have the pilot project

because it helps them to increase their income and reduces migration. Agricultural technique training provided to the target people by the Project enables them to enhance agriculture production, and also reduce production cost. Officers of MOWA frequently participate in the pilot project activities to advise and monitor the progress of the activities. The pilot project is a big pride of Kampong Cham. (H.E. Deputy Governor, KPC)

- As the Joint Mid-term Review results mention, participation of local authority is very important for smooth implementation of activities. Cooperation among the provincial departments concerned is also a key of success. Collaboration with Women's and Children's Consultative Committee (WCCC) at all the levels is necessary, too. Moreover, we can work with Ministry of Interior (MOI) to share experience and lessons learned from the Project at Decentralization and Deconcentration (D&D) workshops and meetings. (H.E. Minister, MOWA)
- The Joint Mid-term Review Team recommends revising PDM1 to PDM2. PDM1 mentions that the Project will extend pilot project area to other province(s), but the team suggests focusing on Kampong Cham Province as pilot project area to collect good practice and lessons learned to make a model. We need to consider how to scale up the model. The model can be adopted and duplicated not only in other provinces but also in other countries. To cooperate with MEF on gender budgeting framework is also one of the team's recommendations. We can implement gender-related activities under program-based budgeting, but it is difficult to do them through budget line of each ministry. I would like to request the JICA mid-term review team to meet MEF to explain gender budgeting in Japan. (H.E. Minister, MOWA)
--- > MEF had 6 national programs including gender program in the past, but now they mainstream gender into the 5 national programs. Commune Council is recommended to implement the 5 programs with gender perspective. However, it is not clear for Commune Council how to use the budget for gender-related activities. (H.E. Deputy Governor, Kampong Cham)
- Based on the experience working with MOI on the 6 national programs in the D&D framework, it was difficult to allocate budget on gender-related activity alone. Gender viewpoints need to be integrated into community work, investment, planning, and human resources. Since JICA implements the project on D&D with MOI, MOWA would like ask JICA and MOI to provide technical training both for national and sub-national levels on how to extract budget for gender mainstreaming from other sectors. (H.E. Minister, MOWA)

8. At the end of the meeting, the JCC members approved the results of the Joint Mid-term Review on the Project and revision of PDM of the Project. H.E. Minister of MOWA and

Leader of the JICA mid-term review team signed on the Minutes of Meetings between the JICA Mid-term Review Team and the Authorities Concerned of the Royal Government of Cambodia on the Japanese Technical Cooperation for the Project on Gender Mainstreaming (Phase II).

9. Conclusion

H.E. Minister of MOWA confirmed that it was necessary for the Project to implement the Pilot Project activities concentrating in Kampong Cham Province to establish a model in the latter half of the Project period which could be duplicated in other parts of Cambodia as well as outside of Cambodia, and then closed the meeting by expressing her gratitude of active participation and great contribution of the concerned parties for the significant results of the Project.

List of Appendices

Appendix 1: Participant List

Appendix 2: Agenda of the 4th JCC Meeting

Appendix 3: Overview of the Project Progress - September 2010-December 2012

Appendix 4: Joint Mid-term Review of PGM2

Appendix 5: Recommendations and Lessons Learned

Appendix 6: Project Design Matrix Ver.2 (PDM1)

Appendix 7: Project Design Matrix Ver.2 (PDM2)

MINUTES OF MEETING
ON
THE FIFTH JOINT COORDINATING COMMITTEE
FOR
THE PROJECT ON GENDER MAINSTREAMING PHASE 2 (PGM 2)

The Fifth Joint Coordinating Committee (JCC) of the Project on Gender Mainstreaming Phase 2 (the Project) was held on 9 January 2014 to share the 3rd year Project activities from May 2012 up to September 2013 and discuss and reach a consensus on its 4th year activity plan from October 2013 to September 2014.

As a result of the discussions, the Ministry of Women's Affairs (MOWA) and the Japan International Cooperation Agency (JICA) Project Team agreed upon the matters referred to in the documents attached hereto.

Phnom Penh, 9 January 2014



H.E. Chan Sorey
Secretary of State,
Ministry of Women's Affairs
The Royal Government of Cambodia



Ms. Aya Yamaguchi
Team Leader
Project on Gender Mainstreaming Phase2
(PGM2)

With participation of members of JCC and representatives from concerned parties as observers (refer to Appendix 1), the JCC meeting was proceeded as follows (refer to Appendix 2):

1. Welcome Remarks

Mr. Hiroshi Takeuchi, Senior Representative of JICA Cambodia Office expressed gratitude to MOWA and all other parties concerned for continuous cooperation to implement the Project. He stated that the Project had been implemented for more than three years with good results of the pilot projects in Kampong Cham province and would put more focus on activities at the national level at the remaining period to achieve the project purpose upon its completion. He concluded his speech with remarks that with under the leadership of H.E. Dr. Ing Kantha Phavi, Minister of MOWA and with more active initiatives of MOWA counterparts, the Project can make a difference in the life of Cambodian women and their families.

2. Opening Remarks

H.E. Chan Sorey, Secretary of State, MOWA made the opening remarks by expressing her gratitude to the participants both at the national and sub-national levels and welcoming new JCC members. She explained the main agenda of this meeting as follows:

- To share the result of the 3rd year activity of the Project; and
- To share its 4th year activity plan to get approval from the JCC members.

She briefed progress of the Project activities conducted in the 3rd year and stated that the Project would conduct a series of activities in its 4th year considering the twelve recommendations raised in February 2013 by the MOWA and JICA joint mid-term review team of the Project.

She ended her remarks by expressing her gratitude to Government of Japan, JICA and representatives from ministries for their support and cooperation to MOWA and announcing official opening of the meeting.

3. Progress of the Project

Ms. Chhoy Kim Sor, Advisor of MOWA explained the progress of the Project activities from May 2012 up to September 2013 (refer to Appendix 3).

4. Progress of the Pilot Projects

H.E. Khong Sun Eng, Deputy Governor, Kampong Cham Province explained the progress of two pilot projects on agricultural production and agro-processing from June 2012 up to August 2013 (refer to Appendix 4).

5. 4th Year Project Activities

H.E. Chan Sorey, Secretary of State, MOWA presented the 4th year activity plan of the Project from October 2013 to September 2014, together with the Plan of Operation (PO) (refer to

Appendix 5).

6. Question and Answer

H.E. Dr. Ing Kantha Phavi, Minister of MOWA facilitated question and answer session. Questions/suggestions/comments raised by the participants regarding the presentations above, and responses are as follows:

- Through the presentation, we know that all the pilot project activities will be ended by August 2014. Not only agro-processing pilot project target people, but also those of agricultural production pilot project should participate in the trade fair to be held in December 2014. (GMAG member, Ministry of Commerce)

--- > As recommended by the joint mid-term review team, the Project will finish all the pilot project activities by August 2014. After that, the Project will conduct evaluation of the activities. We appreciate if the target people present their products in the next trade fair by themselves. This can be a sign of sustainability. (Team Leader, PGM2)

--- > Sustainability is important. Activities after the Project finishes are expected to be handled by Cambodian side. I am very impressed with the presentation by H.E. Deputy Provincial Governor of Kampong Cham. Due to increase of household income, husbands have come to support wife and more surprisingly DV cases have decreased. Income generating activity is important for women. (Senior Representative, JICA Cambodia Office)

- I agree with the 4th year activity plan. But the Project needs to encourage more farmers to participate in the pilot project activities. Many farmers participated in trainings at first, but the number became gradually less. Moreover, they were less motivated after the trainings. The Ministry of Labor and Vocational Training promotes entrepreneurship of training participants by providing fund to them to start up business. Therefore, I would like to ask the Project to think about ways to motivate target people to start business after the pilot projects finish. (GMAG member, Ministry of Labor and Vocational Training)

--- > The Provincial Department of Rural Development provides micro-credit in the province, but not in all districts/communes/villages. One NGO supports farmers in providing micro-credit for raising chickens in one of the agricultural production pilot project target villages. (H.E. Deputy Governor, Kampong Cham)

--- > We need to think about sustainability. For sustaining economic activity of poor people, such supports as provision of capital and assistance in-kind are necessary. (H.E. Minister, MOWA)

--- > In addition to the presentation made by H.E. Deputy Governor of Kampong Cham province, I would like to add the following three points: 1) PGM2 raised awareness and understanding of husbands; 2) all target group received benefit from the pilot projects in terms of income and skills/knowledge; and 3) monitoring activity observed sustainability

of target people's business due to acquired skills/knowledge. (Director, Provincial Department of Planning)

- It is clear that the pilot projects have sustainability. Target families have increased their income. Husband and wife share workload. It helps to decrease DV and support their children's schooling. We see the positive results of pilot projects. Decrease of training participants is an issue, but they can maintain skills/knowledge. Even the pilot project activities finish in August 2014, we can continue the activities with the national budget. We can select model farmers among the target people to demonstrate their skills/knowledge and benefit to other farmers so that they can be motivated to start activity. Provision of micro-credit with low interest rate or equipment will motivate others to use skills/knowledge of the pilot projects. We hope that each ministry will integrate experience and lessons learned of the pilot projects into its main activity. Purpose of the Project is to replicate its results to whole Cambodia and other countries. (H.E. Minister, MOWA)

7. At the end of the meeting, the JCC members approved the 4th year activity plan of the Project together with the PO.

8. Conclusion

H.E. Dr. Ing Kantha Phavi, Minister of MOWA emphasized that progress of the Project was significant as evaluated by the joint mid-term review, and respective ministry was expected to implement similar activity in bigger scale in cooperation with MOWA and JICA, based on success of the Project. H.E. Minister closed the meeting by expressing her gratitude of continuous support from JICA, Government of Japan and the JICA expert team, appreciating support from H.E. Deputy Governors of Kampong Cham, and emphasizing the importance of coordination among MOWA, the six partner line ministries and their provincial departments toward success of the Project.

List of Appendices

Appendix 1: Participant List

Appendix 2: Agenda of the 5th JCC Meeting

Appendix 3: Progress of Project Activities -May 2012 - September 2013-

Appendix 4: Progress of the Pilot Projects in Kampong Cham Province

-June 2012 - August 2013-

Appendix 5: Project Activities for 4th Year - October 2013 to September 2014-

MINUTES OF MEETINGS
ON
THE SIXTH JOINT COORDINATING COMMITTEE
OF
THE PROJECT ON GENDER MAINSTREAMING PHASE 2 (PGM 2)

The Sixth Joint Coordinating Committee of the Project on Gender Mainstreaming Phase 2 (hereinafter referred to as “the Project”) was held on 17 February 2015 to share the results of the Joint Terminal Evaluation of the Project conducted by the Cambodian team headed by H.E. Chan Sorey and the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as “JICA”) team headed by Ms. Chisa Hara, and reached a consensus on the results.

As a result of the discussions, the Ministry of Women’s Affairs and JICA/JICA Project Team agreed upon the matters referred to in the document attached hereto.

Phnom Penh, 17 February 2015



H.E. Chan Sorey
Secretary of State
Ministry of Women’s Affairs
The Royal Government of Cambodia



Ms. Aya Yamaguchi
Team Leader
Project on Gender Mainstreaming Phase 2
(PGM2)

With participation of the members of the Joint Coordinating Committee (JCC) of the Project on Gender Mainstreaming Phase 2 (PGM2) and the representatives from concerned parties as observers (Refer to Appendix 1), the sixth JCC meeting was proceeded as follows (Refer to Appendix 2):

1. Welcome Remarks

Mr. Takeharu Kojima, Senior Representative of the Japan International Cooperation Agency (JICA) Cambodia Office expressed his gratitude to all the participants for continuous cooperation and assistance extended to JICA and PGM2.

He introduced the outputs made by PGM2 at the national and sub-national levels such as capacity development of the project counterparts and socio-economic changes of the target families in Kampong Cham province. He stressed that these outputs were the core elements to achieve the project purpose.

He concluded his speech with remarks that under the leadership of H.E. Dr. Ing Kantha Phavi, Minister of the Ministry of Women's Affairs (MOWA), and with ability and motivation of all the stakeholders, we can make a difference in the life of Cambodian women and their families.

2. Opening Remarks

H.E. Dr. Ing Kantha Phavi, Minister of MOWA started the opening remarks by expressing her gratitude to the Government of Japan and JICA for its long-term technical and financial support to MOWA, and the partner line ministries both at the national and sub-national levels for their active participation in and contribution to the PGM2 activities.

H.E. Minister explained a series of the activities which PGM2 has successfully conducted in cooperation with the partner line ministries both at the national and sub-national levels, particularly those of the pilot projects implemented in Kampong Cham province, which created the positive impacts on the target women farmers.

H.E. Minister also mentioned a possibility of further support from JICA to MOWA after the termination of PGM2, and stressed that the Cambodian side needs to fulfill the following five criteria of JICA for their consideration of further support: 1) relevance; 2) effectiveness; 3) efficiency; 4) impact; 5) sustainability.

H.E. Minister ended her remarks by welcoming Mr. Takeharu Kojima, new Senior Representative of JICA Cambodia Office, requesting further cooperation and support from the partner line ministries at the national and sub-national levels, and expressing again her gratitude to Government of Japan and JICA for their support to MOWA as well as the Royal Government of Cambodia.

3. Report of the Progress of the Project

H.E. Chan Sorey, Secretary of State of MOWA reported the progress of PGM2 since its inception (Refer to Appendix 3).

4. Introduction of the Joint Terminal Evaluation of PGM2

Ms. Chisa Hara, Leader of the JICA team, explained the linkages between the JICA's strategies and actions for gender equality and women's empowerment and the outputs of PGM2. Then she introduced the members of the Joint Terminal Evaluation team and the process of the evaluation (Refer to Appendix 4).

5. Report of the Joint Terminal Evaluation of PGM2

On behalf of the Joint Terminal Evaluation team, Ms. Te Vouchlim, Director of Planning and Statistics Department of MOWA from the Cambodian team, and Ms. Mariko Homma, Evaluation Analysis and Dr. Yumiko Tanaka, Gender Analysis from the JICA team presented the summary results of the Joint Terminal Evaluation of PGM2 (Refer to Appendix 5).

6. Comments from the Participants

Comments made by the participants after the presentations above are as follows:

- PGM2 supported the Ministry of Commerce (MOC) in updating the Gender Mainstreaming Action Plan, which MOC is now implementing, and developing capacity of MOC staff both at the national and sub-national levels through the training in Japan. In addition, PGM2 contributed not only to increase income of the target farmers, but also to develop their capacity. It would be appreciated if JICA could expand the activities to other provinces in the next phase of PGM2. (H.E. Secretary of State, MOC) ;
- PGM2 created many positive impacts on the target farmers in Kampong Cham province. Even farmers in non-target sites could get benefits from PGM2 through skills and techniques diffused. PGM2 has empowered women who had not been empowered. I appreciate if PGM2 continues the activities and expands to other 10 districts in Kampong Cham province. (H.E. Deputy Governor, Kampong Cham province);
- Governor of Kampong Cham province also acknowledges PGM2. PGM2 successfully benefited farmers in Kampong Cham province. I would like to request MOWA and JICA to support capacity development of provincial departments and farmers in Tboung Khmun province. If it is realized, I would like to utilize my capacity and knowledge gained and developed through participation both in PGM1 and PGM2. (Deputy Governor, Tboung Khmun province/Former Director of Provincial Department of Women's Affairs (PDWA), Kampong Cham province);
- Through participation in PGM1 and PGM2, PDWA and partner provincial departments developed their capacity on gender mainstreaming. Governor of Kampong Cham province is also very supportive of the provincial departments. Some provincial departments have integrated a gender perspective into their plan. Farmers in Kampong Cham province benefited from PGM2. I really appreciate Japan and all the stakeholders of PGM2.

(Member of Provincial Council/Chair of Women and Children Consultative Committee,
Kampong Cham province)

7. Signing on the Minutes of Meetings

The JCC members approved the results of the Joint Terminal Evaluation of PGM2. H.E. Minister of MOWA and Leader of the JICA team signed on the Minutes of Meetings between the JICA Terminal Evaluation Team and the Authorities Concerned of the Royal Government of Cambodia on the Japanese Technical Cooperation for PGM2.

8. Closing

After reminding the participants that the approval on the MOWA's proposal of a new gender project has not yet been confirmed by the Government of Japan, H.E. Minister of MOWA stressed that a detailed plan of the new project should be developed in cooperation and coordination with MOWA and the partner line ministries. For this, H.E. Minister suggested that an internal meeting needs to be organized among the Cambodian side to discuss formula to be implemented in the next project, before starting further discussion with the Japanese side. Then, H.E. Minister closed the meeting by expressing her gratitude of active participation and great contribution of the concerned parties for the significant results of PGM2.

List of Appendices

Appendix 1: Participant List

Appendix 2: Agenda of the 6th JCC Meeting

Appendix 3: Presentation on Overview of the Project Progress - September 2010-December 2014

Appendix 4: Presentation on Introduction of Joint Terminal Evaluation of PGM2

Appendix 5: Presentation on Results of Joint Terminal Evaluation of PGM2

詳細活動計画

		Year 1 (2010)				Year 2 (2011)				Year 3 (2012)				Year 4 (2013)				Year 5 (2014)				Year 6 (2015)			
		I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV
1. MOWA and PDWA																									
1-1-1. MOWA and PDWA organize workshops to GMAG members (both at the national and sub-national levels) of partner line ministries to share main purposes and approaches of the Project, including Pilot Project.	Plan																								
	Actual																								
1-1-2. MOWA and PDWA organize workshops and meetings for GMAG members (both at the national and sub-national levels) of partner line ministries to support gender-responsive policy analysis, research, planning, implementation, monitoring and evaluation by utilizing the PGM Methods, and coordinate all the activities regarding the Pilot Project.	Plan																								
	Actual																								
1-1-3. MOWA and PDWA organize workshops and meetings for GMAG members and gender focal points (at the sub-national level) of partner provincial departments in order to make recommendations for gender-responsive (national and sub-national) policies/programs and projects based on the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	Plan																								
	Actual																								
1-1-4. MOWA organizes workshops and meetings for GMAG members (at the national level) of partner line ministries to develop gender responsive policy/programs and recommendations to revise GMAP/annual plans by integrating statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	Plan																								
	Actual																								
1-1-5. MOWA organizes workshops and meetings to support GMAG members (at the national level) of partner line ministries to get acknowledgement by their ministries on developed gender responsive policy/programs and recommendations to revise GMAP/annual plans.	Plan																								
	Actual																								
1-1-6. MOWA and PDWA organize seminar to spread the PGM Method and its effects to PDWAs in all the provinces.	Plan																								
	Actual																								
1-2-1. TWGG is organized by the TWGG secretariat in cooperation with JICA and UNDP.	Plan																								
	Actual																								
1-2-2. A small working-group on women's economic empowerment is formed under the TWGG for its members, including government and development partners, to share the information, experiences, findings and processes of projects on women's economic empowerment, including Pilot Project.	Plan																								
	Actual																								
1-2-3. MOWA and the partner line ministries share the experiences and processes of the Pilot Project with the use of the PGM Methods with its members at the TWGG meeting.	Plan																								
	Actual																								
1-3-1. MOWA updates the gender statistics leaflet in cooperation with MOP.	Plan																								
	Actual																								
1-3-2. MOWA and MOP (both at the national and sub-national levels) develop provincial gender statistics booklet in the area of women's economic empowerment to be utilized for policies/programs and projects at the sub-national level.	Plan																								
	Actual																								
1-4. MOWA revises the PGM Methods operational guidelines /manuals based on the experiences of the Pilot Project and distributes them to people concerned.	Plan																								
	Actual																								
1-5. MOWA and PDWA compile all the procedures applied in the Pilot Project and findings from it, including case studies and documents, as a guideline.	Plan																								
	Actual																								
1-6-1. MOWA and PDWA develop materials for diffusion and scaling up the achievement of the Project.	Plan																								
	Actual																								
1-6-2. MOWA and PDWA organize seminar to share the outputs, experiences, findings and processes gained through Pilot Project with all the provinces.	Plan																								
	Actual																								
2. GMAG of Partner Line Ministries at the national level																									
2-1-1. GMAG members of partner line ministries at the national level support to all the activities regarding the Pilot Project in sub-national level.	Plan																								
	Actual																								
2-1-2. MOWA and PDWA organize seminars to spread the PGM Methods and its effects to GMAG members who are not involved in the process of the Pilot Project.	Plan																								
	Actual																								
2-2. GMAG members of partner line ministries at the national level participate in workshops and meetings organized by MOWA to develop recommendations to revise GMAP/annual plans reflecting the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	Plan																								
	Actual																								
2-3. GMAG members of partner line ministries at the national level participate in workshops and meetings organized by MOWA to develop gender responsive policies/programs and/or projects reflecting the statistics and needs for women's economic empowerment in the sub-national level based on the experiences of the Pilot Project.	Plan																								
	Actual																								

		Year 1 (2010)				Year 2 (2011)				Year 3 (2012)				Year 4 (2013)				Year 5 (2014)				Year 6 (2015)			
		I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV
3. Pilot Project at the sub-national level																									
3-1-1.	GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level collect and analyze information on needs for women's economic empowerment in the Pilot Project site by utilizing the PGM Methods (market survey and baseline survey).	Plan																							
		Actual																							
3-1-2.	GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level decide the target area and people of the Pilot Project, and develop plans consisting of a set of sub-pilot projects for women's economic empowerment.	Plan																							
		Actual																							
3-2-1.	PDWA and PDOP collect information about progress of decentralization and deconcentration (D&D) reform, and propose cooperation with Provincial Council and revisions to the Pilot Project, if necessary.	Plan																							
		Actual																							
3-2-2.	PDWA facilitates the formation and operation of Pilot Project Coordination Committee (PPCC) at the sub-national level.	Plan																							
		Actual																							
3-2-3.	PPCC establishes pilot project implementation structure.	Plan																							
		Actual																							
3-2-4.	Each partner provincial department implements sub-pilot project for women's economic empowerment in close collaboration with each other.	Plan																							
		Actual																							
3-2-5.	GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level conduct monitoring and evaluation of the Pilot Project for women's economic empowerment.	Plan																							
		Actual																							
3-2-6.	GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level exchange information about sub-pilot projects and cooperate for the implementation of sub-pilot projects through PPCC.	Plan																							
		Actual																							
3-3.	MOWA, PDWA and PDOP analyze the results of monitoring and evaluation of the Pilot Project for women's economic empowerment and extract the experiences and findings.	Plan																							
		Actual																							
3-4.	GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level participate in workshops and meetings organized by MOWA and PDWA to make recommendations to revise provincial development plans to implement gender-responsive policies/programs and projects based on the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	Plan																							
		Actual																							
3-5.	GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level participate in workshops and meetings organized by MOWA and PDWA to make recommendations to GMAG at the national level for gender-responsive policies/programs and/or projects based on the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.	Plan																							
		Actual																							
Mid-term Review		Plan																							
		Actual																							
Terminal Evaluation		Plan																							
		Actual																							
JCC		Plan																							
		Actual																							

(note)

I: Jan-Mar, II: Apr-Jun, III: Jul-Sep, IV: Oct-Dec

■ ■ ■ Plan
 ■ ■ ■ Actual

PDM（最終版）

Project Design Matrix Ver.2 (PDM2)

Project Title : Project on Gender Mainstreaming (Phase 2) **Duration :** 5 years

Project Area: Phnom Penh (Pilot Project area: Kampong Cham Province)

Target Group:

Direct Target – Officers (both at the national and sub-national level) of the Ministry of Women's Affairs (MOWA)

Gender Mainstreaming Action Group (GMAG) and Gender Focal Points (both at the national and sub-national levels) of Partner Line Ministries:

Ministry of Planning (MOP), Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries (MAFF), Ministry of Industry, Mine and Energy (MIME), Ministry of Commerce (MOC),

Ministry of Rural Development (MRD), Ministry of Labor and Vocational Training (MLVT)

Indirect Target – Women and men in the targeted area of Pilot Project

Version: PDM 2 Date: 14 February 2013

Narrative Summary	Objectively Verifiable Indicators	Means of Verification	Important Assumption
Overall Goal Women's economic empowerment is enhanced through the gender-responsive policies and programs undertaken by line ministries concerned in Cambodia.	Gender-responsive policies/programs and plans are formulated and implemented at the national and sub-national levels with the effective system strengthened by the Project.	Developed gender-responsive policies/programs and plans	
Project Purpose Effective system for implementing women's economic empowerment activities by partner line ministries ¹ becomes operational with coordination of MOWA through strengthening gender mainstreaming mechanism ² .	<ul style="list-style-type: none"> The Guideline for Women's Economic Empowerment in Rural Areas is endorsed by TWGG. Action Plan(s) of the TWGG Sub-group on women's economic empowerment is formulated and/or updated reflecting the contents of the endorsed Guideline. 	<ul style="list-style-type: none"> Endorsed Guideline Developed Action Plan(s) 	
Output 1. Function of MOWA (both at the national and sub-national levels ³) to coordinate line ministries is strengthened to promote women's economic empowerment through the capacity development to promote gender mainstreaming.	1-1. MOWA both at the national and sub-national levels acquire full knowledge of PGM Method to facilitate workshops and meetings to discuss for women's economic empowerment. 1-2. TWGG Sub-group on women's economic empowerment is established and becomes operational as information sharing and coordinating system among partner line ministries.	1-1-1. Workshop and meeting reports 1-1-2. Result of profile survey to measure capacity development 1-1-3. Evaluation sheet of the workshop participants 1-2-1. MOWA's Decision on establishment of TWGG Sub-group	<ul style="list-style-type: none"> Most of counterpart members of MOWA and PDWA are not changed.

¹ "Partner Line Ministries" means six line ministries, MOP, MOC, MAFF, MIME, MRD and MLVT at present stage.

² Gender Mainstreaming Mechanism includes National Machinery, TWGG, GMAP, GMAG, Gender Focal Points, PGM Methods, etc. at both the national and sub-national levels.

³ Sub-national level refers to provincial, district and communal levels.

Narrative Summary	Objectively Verifiable Indicators	Means of Verification	Important Assumption
<p>2. Capacity and mechanism to promote women's economic empowerment through gender mainstreaming are strengthened in partner line ministries at the national level.</p> <p>3. Capacity and mechanisms to implement gender responsive activities for enhancing women's economic empowerment are strengthened at the sub-national level through implementation of the Pilot Project.</p>	<p>1-3. Gender statistics materials are published at the national and sub-national levels.</p> <p>1-4. PGM Method guideline are revised and published.</p> <p>1-5. The Guideline for Women's Economic Empowerment in Rural Areas is developed based on the experiences and findings of the Pilot Project.</p> <p>1-6. Diffusion and scaling up methodologies are developed.</p> <p>2-1. GMAG members of partner line ministries acquire full knowledge of PGM Method.</p> <p>2-2. GMAP of all the six partner line ministries in the area of women's economic empowerment are revised and published (in 2012 and/or 2014).</p> <p>2-3. Policies/programs and/or projects for women's economic empowerment are formulated by GMAG members reflecting the experiences and findings of the Pilot Project.</p> <p>3-1. GMAG members and/or gender focal points at the sub-national level acquire full knowledge of PGM Method.</p> <p>3-2. Gender-responsive and joint implementation and management structure of Pilot Project is established.</p> <p>3-3. Socio-economic situation of the participants of the Pilot Project is improved.</p> <p>3-4. Provincial policies/plans for women's economic empowerment are developed/revised by partner provincial departments.</p>	<p>1-2-2. Meeting materials and minutes of TWGG Sub-group</p> <p>1-3-1. Updated gender statistics leaflet</p> <p>1-3-2. Developed provincial gender statistics booklets</p> <p>1-4-1. Revised PGM Method guideline</p> <p>1-5-1. Developed Guideline</p> <p>1-6-1. Developed materials (DVD and Training Manuals)</p> <p>1-6-2. Workshop and/or seminar reports</p> <p>2-1-1. Result of profile survey to measure capacity development</p> <p>2-1-2. Evaluation sheet of the workshop participants</p> <p>2-2-1. Revised GMAP</p> <p>2-3-1. Developed policies/programs and/or projects</p> <p>3-1-1. Result of profile survey to measure capacity development</p> <p>3-1-2. Evaluation sheet of the workshop participants</p> <p>3-2-1. Minutes of PPCC meeting</p> <p>3-2-2. Monitoring and evaluation report of the Pilot Project</p> <p>3-3-1. Results of monitoring</p>	<p>♦ GMAG members at the national level cooperate and participate in the Project activities.</p> <p>♦ Most of GMAG members at the national level are not changed.</p> <p>♦ GMAG members and/or gender focal points at the sub-national level cooperate and participate in the Pilot Project activities.</p> <p>♦ Most of GMAG members and/or gender focal points at the sub-national level</p>

Narrative Summary	Objectively Verifiable Indicators	Means of Verification	Important Assumption
	3-5. Recommendations for policies/programs and/or projects for women's economic empowerment are made by partner provincial departments to their line ministries at the national level.	and evaluation of the Pilot Project 3-4-1. Developed/revised provincial development plan or action plan of provincial departments 3-5-1. Proposed recommendations	are not changed.
<p>Activities</p> <p>1. (MOWA and PDWA)</p> <p>1-1-1. MOWA and PDWA organize workshops to GMAG members (both at the national and sub-national levels) of partner line ministries to share main purposes and approaches of the Project, including Pilot Project.</p> <p>1-1-2. MOWA and PDWA organize workshops and meetings for GMAG members (both at the national and sub-national levels) of partner line ministries to support gender-responsive policy analysis, research, planning, implementation, monitoring and evaluation by utilizing the PGM Methods, and coordinate all the activities regarding the Pilot Project.</p> <p>1-1-3. MOWA and PDWA organize workshops and meetings for GMAG members and gender focal points (at the sub-national level) of partner provincial departments in order to make recommendations for gender-responsive (national and sub-national) policies/programs and projects based on the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.</p> <p>1-1-4. MOWA organizes workshops and meetings for GMAG members (at the national level) of partner line ministries to develop gender responsive policy/programs and recommendations to revise GMAP/annual plans by integrating statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.</p> <p>1-1-5. MOWA organizes workshops and meetings to support GMAG members (at the national level) of partner line ministries to get acknowledgement by their ministries on developed gender responsive policy/programs and recommendations to revise GMAP/annual plans.</p> <p>1-1-6. MOWA and PDWA organize seminar to spread the PGM Methods and its effects to PDWAs in all the provinces.</p> <p>1-2-1. TWGG meeting is organized by the TWGG secretariat in cooperation with JICA and UNDP.</p> <p>1-2-2. A small working group on women's economic empowerment is formed under the TWGG to share the information, experiences, findings and processes of projects for</p>	<p>Japanese Government:</p> <p>1. Long- term experts</p> <p>2. Short- term experts</p> <p>3. Seminars, Workshops and Trainings</p> <p>4. Equipment</p>	<p>Cambodian Government:</p> <p>1. Counterparts</p> <p>2. Office space and facilities</p> <p>3. Local Cost</p>	<p>Precondition:</p> <p>Partner line ministries (both at the national and sub-national level) cooperate and participate in the Project activities</p>

Narrative Summary	Objectively Verifiable Indicators	Means of Verification	Important Assumption
<p>women's economic empowerment, including the Pilot Project.</p> <p>1-2-3. MOWA and the partner line ministries share the experiences and processes of the Pilot Project with the use of the PGM Methods with its members at the TWGG meeting.</p> <p>1-3-1 MOWA updates the gender statistics leaflet in cooperation with MOP.</p> <p>1-3-2. MOWA and MOP (both at the national and sub-national levels) develop provincial gender statistics booklet in the area of women's economic empowerment to be utilized for policies/programs and projects at the sub-national level.</p> <p>1-4. MOWA revises the PGM Methods operational guidelines /manuals based on the experiences of the Pilot Project and distribute them to people concerned.</p> <p>1-5. MOWA and PDWA compile all the procedures applied in the Pilot Project and findings from it, including case studies and documents, as a guideline.</p> <p>1-6-1. MOWA and PDWA develop materials for diffusion and scaling up the achievement of the Project.</p> <p>1-6-2. MOWA and PDWA organize seminar to share the outputs, experiences, findings and processes gained through the Pilot Project with all the provinces.</p> <p>2.(GMAG of Partner Line Ministries at the national level)</p> <p>2-1-1. GMAG members of partner line ministries at the national level support to all the activities regarding the Pilot Project in the sub-national level.</p> <p>2.1.2. MOWA and PDWA organize seminars to spread the PGM Methods and its effects to GMAG members who are not involved in the process of the Pilot Project.</p> <p>2-2. GMAG members of partner line ministries at the national level participate in workshops and meetings organized by MOWA to develop recommendations to revise GMAP/annual plans reflecting the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.</p> <p>2-3. GMAG members of partner line ministries at the national level participate in workshops and meetings organized by MOWA to develop gender responsive policies/programs and/or projects reflecting the statistics and needs for women's economic empowerment in the sub-national level based on the experiences of the Pilot Project.</p> <p>3. (Pilot Project at the sub-national level)</p> <p>3-1-1. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level collect and analyze information on needs for women's economic empowerment in the Pilot Project site by utilizing the PGM Methods (market survey and baseline survey).</p> <p>3-1-2. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the</p>			

Narrative Summary	Objectively Verifiable Indicators	Means of Verification	Important Assumption
<p>sub-national level decide the target area and people of the Pilot Project, and develop plans consisting of a set of sub-pilot projects for women's economic empowerment.</p> <p>3-2-1 PDWA and PDOP collect information about progress of decentralization and deconcentration (D&D) reform, and propose cooperation with Provincial Council and revisions to the Pilot Project, if necessary.</p> <p>3-2-2. PDWA facilitates the formation and operation of Pilot Project Coordination Committee (PPCC) at the sub-national level.</p> <p>3-2-3. PPCC establishes pilot project implementation structure.</p> <p>3-2-4. Each partner provincial department implements sub-pilot project for women's economic empowerment in close collaboration with each other.</p> <p>3-2-5. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level conduct monitoring and evaluation of the Pilot Project for women's economic empowerment.</p> <p>3-2-6. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level exchange information about sub-pilot projects and cooperate for the implementation of sub-pilot projects through PPCC.</p> <p>3-3. MOWA, PDWA and PDOP analyze the results of monitoring and evaluation of the Pilot Project for women's economic empowerment and extract the experiences and findings.</p> <p>3-4. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level participate in workshops and meetings organized by MOWA and PDWA to make recommendations to revise provincial development plans to implement gender-responsive policies/programs and projects based on the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.</p> <p>3-5. GMAG members and/or gender focal points of partner provincial departments at the sub-national level participate in workshops and meetings organized by MOWA and PDWA to make recommendations to GMAG at the national level for gender-responsive policies/programs and/or projects based on the statistics and needs for women's economic empowerment at the sub-national level.</p>			

本邦研修参加者リスト

List of Trainees who Visited Japan

No	Name and Position	Responsibility in the Project	Title of Training	Type of Training	Duration	Venue
1	H.E. Chan Sorey Secretary of State, MOWA	Project Director	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	Oct 2 – Oct 8, 2011	JICA Tokyo
2	Ms. Chhoy Kim Sor Advisor, MOWA	Project Manager	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	Oct 2 – Oct 8, 2011	JICA Tokyo
3	Ms. Bunchhith Veasna Director of Economic Development Dept., MOWA	Day-to-Day Counterpart	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	Oct 2 – Oct 8, 2011	JICA Tokyo
4	H.E. Khong Sun Eng Deputy Governor, Kampong Cham Province	PPCC Chair	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	Oct 2 – Oct 8, 2011	JICA Tokyo
5	Mr. Seang Peng Sreang Director, PDOC Kampong Cham Province	PPCC Member	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	Oct 2 – Oct 8, 2011	JICA Tokyo
6	Mr. Cheng Heang Director, PDLVT Kampong Cham Province	PPCC Member	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	Oct 2 – Oct 8, 2011	JICA Tokyo
7	Ms. Nith Sreya Chief Office of Planning and Statistics Dept., MOWA	Day-to-Day Counterpart	Gender Mainstreaming Policies for Government Officers	Group Training	Jun 3 – Jul 5, 2012	JICA KIC
8	Ms. Te Vouchlim Director of Planning and Statistics Dept., MOWA	Day-to-Day Counterpart	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	Aug 20–Aug 29, 2012	JICA Tokyo
9	Ms. Nhean Sochetra Director of Gender Equality Dept., MOWA	Day-to-Day Counterpart	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	Aug 20–Aug 29, 2012	JICA Tokyo
10	Ms. Ourng Heng Deputy Secretary General, MAFF	GMAG Member	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	Aug 20–Aug 29, 2012	JICA Tokyo
11	Ms. Leng Sokha Director, PDWA Kampong Cham Province	PPCC Member	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	Aug 20–Aug 29, 2012	JICA Tokyo
12	Mr. Suon Dy Director, PDIME Kampong Cham Province	PPCC Member	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	Aug 20–Aug 29, 2012	JICA Tokyo
13	Mr. Chea Poly Director, PDRD Kampong Cham Province	PPCC Member	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	Aug 20–Aug 29, 2012	JICA Tokyo
14	Mr. Ham Siphath Officer of Economic Development Dept., MOWA	Day-to-Day Counterpart	Training Program for Young Leaders 2012 Cambodia: Economic Administration (Industrial Development and Promotion)	Country Specific Training	Sep 24 – Oct 11, 2012	JICA KIC
15	Ms. Bun Sokhom Chief Office of Economic Development, PDWA Kampong Cham Province	Full-time Staff	Training Program for Young Leaders 2012 Cambodia: Economic Administration (Industrial Development and Promotion)	Country Specific Training	Sep 24 – Oct 11, 2012	JICA KIC

No	Name and Position	Responsibility in the Project	Title of Training	Type of Training	Duration	Venue
16	Mr. Meas Chiwut Officer of Gender Equality Dept., MOWA	Day-to-Day Counterpart	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	May 26 – Jun 9, 2013	JICA Tokyo
17	Ms. Ouk Kosomakesey Officer of Planning and Statistics Dept., MOWA	Day-to-Day Counterpart	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	May 26 – Jun 9, 2013	JICA Tokyo
18	Ms. Bun Narat Deputy Director of Intellectual Property Rights Dept., MOC	GMAG Member	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	May 26 – Jun 9, 2013	JICA Tokyo
19	Ms. Lach Saman Deputy Director of Administration Dept., MRD	GMAG Member	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	May 26 – Jun 9, 2013	JICA Tokyo
20	Mr. Ngy Simaneth Director of Planning, Statistics and Legislation Dept., MLVT	GMAG Member	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	May 26 – Jun 9, 2013	JICA Tokyo
21	Mr. Ek Vann Phann Nara Chief Office of Monitoring & Evaluation, PDOP Kampong Cham Province	Full-time Staff	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	May 26 – Jun 9, 2013	JICA Tokyo
22	Ms. Hor Lenghong Officer of Trade Promotion, PDOK Kampong Cham Province	Full-time Staff	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	May 26 – Jun 9, 2013	JICA Tokyo
23	Mr. Chheng Nareth Deputy Director, PDA Kampong Cham Province	PPCC Member	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	May 26 – Jun 9, 2013	JICA Tokyo
24	Ms. Pan Phallin Chief Office of Administrative and General Affairs, PDRD Kampong Cham Province	Full-time Staff	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	May 26 – Jun 9, 2013	JICA Tokyo
25	Mr. Chhoeng Vichea Chief office of Vocational Training, PDLVT Kampong Cham Province	Full-time Staff	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	May 26 – Jun 9, 2013	JICA Tokyo
26	Ms. Pal Yeoun Director, PDWA Kampong Chhnang Province	PGM Method Workshop	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	May 26 – Jun 9, 2013	JICA Tokyo
27	Mr. Tim Phiyary Deputy Director, Planning and Statistics Dept., MOWA	Day-to-Day Counterpart	Gender Mainstreaming Policies for Government Officers	Group Training	Jun 3 – Jul 5, 2013	JICA KIC
28	Ms. Khim Sovanny Vice Chief Office Planning and Statistics Dept., MOWA	Day-to-Day Counterpart	Gender Mainstreaming Policies for Government Officers	Group Training	Jun 3 – Jul 5, 2013	JICA KIC
29	Ms. Te Vouchlim Director of Planning and Statistics Dept., MOWA	Day-to-Day Counterpart	Development Planning and Project Management for Cambodia and Laos	Third Country Training	Jun 10 – Jun 21, 2013	NIPA
30	Ms. Nith Sreya Chief Office of Planning and Statistics Dept., MOWA	Day-to-Day Counterpart	Development Planning and Project Management for Cambodia and Laos	Third Country Training	Jun 10 – Jun 21, 2013	NIPA

No	Name and Position	Responsibility in the Project	Title of Training	Type of Training	Duration	Venue
31	Ms. Chan Vanny Chief Office of Gender Equality Dept., MOWA	Day-to-Day Counterpart	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	May 19 – May 31, 2014	JICA Tokyo
32	Mr. Sok Chheng Vice-Chief Office of Economic Development Dept., MOWA	Day-to-Day Counterpart	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	May 19 – May 31, 2014	JICA Tokyo
33	Mr. Pen Socheat Deputy Director of Census and Demographic Survey Dept., NIS/MOP	GMAG Member	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	May 19 – May 31, 2014	JICA Tokyo
34	Ms. Lim Vicheth Deputy Director of Bilateral Trade Dept., MOC	GMAG Member	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	May 19 – May 31, 2014	JICA Tokyo
35	Ms. Mak Boly Advisor, MIH	GMAG Member	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	May 19 – May 31, 2014	JICA Tokyo
36	Ms. Lay Viraboth Deputy Director of Rural Economic Development Dept., MRD	GMAG Member	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	May 19 – May 31, 2014	JICA Tokyo
37	Ms. Nong Kanika Deputy Director of TVET Dept., MLVT	GMAG Member	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	May 19 – May 31, 2014	JICA Tokyo
38	H.E. Sy Vantha Deputy Governor, Kampong Cham Province	PPCC Chair	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	May 19 – May 31, 2014	JICA Tokyo
39	Ms. Dok Narom Deputy Director, PDWA Kampong Cham Province	Full-time Staff	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	May 19 – May 31, 2014	JICA Tokyo
40	Mr. Kim Saveoun Director, PDA Kampong Cham Province	PPCC Member	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	May 19 – May 31, 2014	JICA Tokyo
41	Mr. Mao Vanthan Vice Chief Office of Planning and Accounting, PDA Kampong Cham Province	Full-time Staff	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	May 19 – May 31, 2014	JICA Tokyo
42	Ms. Heang Phearath Officer of Admin Office, PDIH Kampong Cham Province	Full-time Staff	Training on Gender Mainstreaming	Counterpart Training	May 19 – May 31, 2014	JICA Tokyo
43	Ms. Te Tevy Vice-Chief Office of Planning and Statistics Dept., MOWA	Day-to-Day Counterpart	Gender Mainstreaming Policies for Government Officers	Group Training	May 21 – Jun 21, 2014	JICA KIC
44	Ms. Chea Socheata Officer of Planning and Statistics Dept., MOWA	Day-to-Day Counterpart	Gender Mainstreaming Policies for Government Officers	Group Training	May 21 – Jun 21, 2014	JICA KIC
45	Ms. Lay Phallin Officer of Economic Development Dept., MOWA	-	Gender Mainstreaming Policies for Government Officers	Group Training	June 9 – July 9, 2015	JICA KIC

Note: KIC: JICA Kyushu International Center, NIPA: National Institute of Public Administration, Kuala Lumpur, Malaysia,